



文学部

SCHOOL OF ARTS AND LETTERS

「個」を強くする大学。

MEIJI
UNIVERSITY
2026

“ True intelligence makes the world go round. ”



文学部長
田母神 顯二郎 (たもがみ けんじろう)

1982年早稲田大学第一文学部英文学専攻卒業。明治大学大学院文学研究科仏文学専攻を経てパリ第八大学博士課程修了。文学博士。1999年明治大学文学部専任講師に就任。2009年より専任教授。2020年、大学院文学研究科長に就任後、2023年より現職。研究テーマはフランス近現代詩。主な著書に『Fragments & Wholes』、『ベルギーをくぐる』(ともに共著)など。

学部長メッセージ

知の森の冒険を！

明治大学文学部は古い伝統を持ち、これまでたくさんの優れた人材を世に送り出してきました。しかし文学部の歴史はただ長いだけではなく、絶えず創造と革新を繰り返す冒険の歴史でもありました。その結果が3つの学科と14の専攻を持つ、現在の「知のネットワーク」スタイルです。考古学から現代社会学まで、哲学から演劇まで、文学部では古今東西の文化と幅広く出会えます。『万葉集』や『源氏物語』も学べれば、現代のメディア理論やジェンダー理論も学べます。イスラム史も学べれば、フランス象徴主義の流れも学べます。ワクワクする知の冒険ワールド、それが明治大学文学部なのです。

とはいえ、こうした知の豊饒な森を味わい尽くすには、まず入学時に選んだ専攻で学問の基礎をしっかりと養わないといけません。そしてどの専攻であれ、最初の1・2年で語学力を高める必要があります。言葉は文化の「おもと」です。文学部では語学教育を重視し、初級レベルから上級レベルまで、充実した外国語カリキュラムを用意しています。さらに学部間協定留学制度を始め、独自の海外留学プログラムも数多く設けているので、ぜひ皆さんの才能を伸ばすのに役立ててください。

一方、文学部では、大学院との連携にも力を入れ、希望する学生にはより高度な学びの機会が得られるような制度改革も行っています。国際的に教育の高度化が進む中、学生時代に大学院レベルの授業を受けることは、とても有益な体験となるでしょう。それは単に自分の研究を深めるだけでなく、未来を創り出す最先端の研究動向を知り、多様な超域的研究の現場に接することでもあるからです。ちなみに、文学部がもつ学際性や国際性は、電子ジャーナル Meiji University Asian Studies の発信や海外諸大学との学術交流にも活かされています。

また文学部では、知の学びと同時に、学生の思考力を伸ばす教育も重視しています。理性は万人に平等に分配されているのにそれを正しく使える人は少ないと言ったのはフランスの哲学者デカルトですが、せっかく誰もが考える能力を与えられているのに、それを使う方法が間違っているために、数多くの問題や災厄が起り、收拾のつかない混乱状態に陥ったりもします。残念なことに、今の世界と日本では、あまりにもこうしたケースが目立ちます。この状況を少しでも改善するため、皆さんには正しく考える能力をしっかりと身につけてほしいと思います。文学部では、1年次から少人数制のゼミを設けるなどして高度な思考能力を育て、自分の考えを発信したり、発見的な議論を行ったりする能力も鍛えています。何より、正しく考えるためには「あたりまえ」を疑ってみることが必要です。人の言うことを鵜呑みにするのではなく、自分で確かめ、よく吟味し、何が問題となっているのか、それ以外の可能性はないのかを探究していく姿勢です。これこそは、学問の根本姿勢でもあり同時に主体的な人生を送るために不可欠なものなのです。

このほか、教職・社会教育士・司書・学芸員など、資格を取るための課程が明治大学には設置されていますが、文学部は他の学部と比べても関心が高く、毎年多くの学生がこれらの資格を取得しています。また、大学院文学研究科の教育学専修に進めば、教育学・社会教育学・博物館学・図書館情報学などの専門的研究をすることもできます。一方、臨床心理学専攻では、臨床心理士や公認心理師の受験資格を得るための授業も受けられます。

文学部という多様で奥深い知の森で、どうか自分を磨いてください。そうすることで、人生の「基本線」や「原点」がきっと見つかるはずです。自分がいちばん輝く生き方を見つけること、それが皆さんの使命です！

動画と記事で学部を知る
「Step into Meiji University」も
ぜひご覧ください



CONTENTS

- 学部長メッセージ 01
- 文学部概要 03
- 学科・専攻案内 05
- 文学部の特色
 - 個を育てる文学部の学び① 07
 - 個を育てる文学部の学び② 09
- カリキュラムの特長 11
- 文学科
 - 日本文学専攻 13

- 英米文学専攻 15
- ドイツ文学専攻 17
- フランス文学専攻 19
- 演劇学専攻 21
- 文芸メディア専攻 23
- 史学地理学科
 - 日本史学専攻 25
 - アジア史専攻 27
 - 西洋史学専攻 29

- 考古学専攻 31
- 地理学専攻 33
- 心理社会学科
 - 臨床心理学専攻 35
 - 現代社会学専攻 37
 - 哲学専攻 39
- 教員紹介 41
- 海外留学制度 43
- 大学院進学 45

- キャリアデザイン 46
- 就職サポート・就職実績 47
- 資格取得 49
- 卒業生メッセージ 51
- 入試情報 53

※登場する学生の在籍年次や卒業生の肩書等は2024年度のもので、2024年以前撮影の写真も掲載しています。

人間を理解する力を育てる



文学科

ことばや作品を通して人間の生き方を学ぶ

文学科では、日本語・外国語によって制作された文学作品などの研究、言語そのものの学習・研究を通じてさまざまな考え方を理解し、翻って自らのメッセージを構築・発信するための教育課程を編成しています。少人数の演習による専門的研究の訓練、また自律的学習の集大成としての卒業論文を必修としています。

- | | |
|----------|----------|
| 日本文学専攻 | 演劇学専攻 |
| 英米文学専攻 | 文芸メディア専攻 |
| ドイツ文学専攻 | |
| フランス文学専攻 | |

文学部の教育理念は「十分な専門知識を身につけた幅広い教養人の育成」です。この理念を実現するために、文学科・史学地理学科・心理社会学科の3学科があり、さらにそれらは14専攻で構成されています。自分自身だけでなく、日常接する相手の考え方や心を理解し受けとめる力、生涯にわたって自他ともに生きる支えとなる力の獲得を目指します。

心理社会学科

「心の問題」を内側と外側から探求する

心理社会学科では、人間を内面(心理)と外側(社会・環境)の両面から学ぶ教育課程を編成しており、専門的に心理を援助する知識や技法とともに、コミュニケーションや人生のライフサイクル、環境と人間の関わり等の社会の諸相、そして人間という存在の本質を分析するため、少人数でのゼミナール形式で研究法や調査法を学びます。生涯にわたり人間と社会から学び自らを成長させる知力を体得するために卒業論文を必修としています。

- | |
|---------|
| 臨床心理学専攻 |
| 現代社会学専攻 |
| 哲学専攻 |



文学部 人間力の育成

「人間とは何か」という問題に多角的に取り組み、
十分な専門知識と幅広い教養を
身につける

史学地理学科

人間社会と歴史を学ぶ

史学地理学科では、過去から現在までの人間と自然のあり方・変遷を学ぶための教育課程を編成しています。文献や史料の講読研究、演習科目の座学を重視するとともに、史跡調査・発掘調査・現地調査などフィールドワークも重視しています。このうち、日本史学・アジア史・西洋史学の各専攻は、日本やイスラム世界を含むアジア、欧米各地域の史料講読に重点を置き、考古学専攻と地理学専攻では、フィールドワークの実習にそれぞれ重点を置いています。生涯にわたって学ぶ知力を獲得するための卒業論文を必修としています。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 日本史学専攻 | アジア史専攻 | 西洋史学専攻 |
| 考古学専攻 | 地理学専攻 | |

文学部のアドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーについては、ホームページをご覧ください



明治大学文学部の強み

- 個々が豊かな将来を築くための基礎を形成できるプログラム

Point 1 他学科・他専攻の科目も選択できるカリキュラム

3学科14専攻を有する文学部では、多様な学びが可能です。また、自分が所属する専攻だけでなく、他学科・他専攻の科目も選択できるので、専門分野の知識を深める一方で、幅広い教養を得ることができます。

▶詳細はP.07～08

Point 2 少人数ゼミナール教育

1年次から「専門科目」の基礎的な内容をゼミナール形式で学び始め、2年次、3年次と個々の興味・関心に応じてより高度で専門的なゼミへ進みます。4年次では、その仕上げとして卒業論文を制作。専門能力が段階的に身につきます。

▶詳細はP.09～10

Point 3 半期で完結する授業科目

文学部の授業科目は、半期(半年)で完結します。そのため、受講生の興味・関心に基づいて多くの講義が選べます。さらに、春学期のテーマをより深めたり、それに続くテーマを扱う講義が秋学期に配置されるなど、より系統的な勉強ができるように工夫されています。

▶詳細はP.08

Point 4 資格課程科目の設置

文学部では、中学校・高等学校の「教員」、「学芸員」、「社会教育主事」、「司書」、「司書教諭」の資格取得が可能です。各学科・専攻ごとに定められた科目を履修することで、将来に役立つ資格を得ることができます。

▶詳細はP.49～50

学科・専攻案内

学科	履修キャンパス	和泉キャンパス		駿河台	キャンパス	取得可能な教員免許/資格 ※ 文学科の一部の専攻の学生は、条件付きで、文学科の他専攻で取得できる免許教科(英語)について取得することができます。	進路状況 ※2021～2023年度実績	専攻ページ				
	年次	1年	2年	3年	4年							
文学科	日本文学専攻	少人数の基礎演習で、日本文学(古典・近現代文学など)の広く深い基礎力を身につけるとともに、日本文学史を学び、図書館所蔵の資料も使いこなせるようにします。	日本文学講義などを中心として、日本文学の特徴や大きな流れを把握しながら、引き続き日本文学演習も行い、テキストを独力で読解できる力を培います。その際、原本に近い資料を使いこなすことを目標とします。	ゼミや講義・講読に積極的に参加して、自分で考え検索し、自由にしかし確実にテキストを読みかつ考える力を身につけます。日本文学のみならず、外国文学にも積極的な関心を払い、関連諸講義に出席し、豊かな文学的世界を把握していきます。	3年次までの成果をもととして、卒業論文の執筆に力をそそぎます。さらに、4年間の総括として、文学の多角的な価値を改めて実感し、多様化する世界に対応できるような実力を身につけることを目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 国語(中学一種・高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(株)キーエンス ・(株)ディスコ ・(株)野村総合研究所 ・(株)朝知新聞社 ・(株)みずほフィナンシャルグループ ・(株)三井住友銀行 	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)リソナホールディングス ・日本銀行 ・清水建設(株) ・住友化学(株) ・ソニーミュージックグループ ・東京教育委員会 ・東京特別区 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都庁 ・日本電気(株) ・日本電気(株) ・パナソニック(株) ・本田技研工業(株) ・明治安田生命保険(相) ・楽天グループ(株) 	P.13		
	英米文学専攻	[英語科目]スピーキング、ライティング、リーディング、リスニングのための初級～中級クラスが数多く設置され、学年が進むにつれ着実に力が伸びるようにデザインされています。 [専門科目]アメリカ文学、イギリス文学、英語学の概説クラスから始まり、2年次からは各分野の専門講義や少人数の専門ゼミも始まります。3年次以降で自分がどの分野を専門としていくかを考える大事な時期です。	[英語科目]Essay Writing, Discussion and Debate TOEFL®、TOEIC®などの留学資格試験、検定 [専門科目]3年次のゼミは「自分の専門」となる卒業論文の執筆をします。バラエティ豊かな専門なものになっています。	[英語科目] Essay Writing, Discussion and Debate TOEFL®、TOEIC®などの留学資格試験、検定 [専門科目]3年次のゼミは「自分の専門」となる卒業論文の執筆をします。バラエティ豊かな専門なものになっています。	など中～上級の英語クラスが設置されています。試験に対応したクラスもあります。大切なゼミです。ほとんどの学生が同じ分野で講義も2年次までの講義内容を前提とした高度なものをしています。		<ul style="list-style-type: none"> ● 英語(中学一種・高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(株)サイバーエージェント ・埼玉銀行 ・(株)みずほフィナンシャルグループ ・三井住友銀行 ・(株)ヤクルト本社 ・(株)リクルート 	<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県教育委員会 ・コスモエネルギーホールディングス(株) ・埼玉銀行 ・東京特別区 ・中国日本高速道路(株) ・長野県庁 ・日本航空(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本電気(株) ・東日本電信電話(株) ・富士通(株) ・北海道テレビ放送(株) ・明星食品(株) ・山崎製パン(株) 	P.15	
	ドイツ文学専攻	[ドイツ語科目]「ドイツ語」で文法を学び、今後の科目の基礎をつくります。 [専門科目]ドイツ語授業でコミュニケーション力などを総合的に養い「基礎演習」で研究の基礎を身につけます。	[ドイツ語科目]「ドイツ語」でさまざまな文章にふれながら中級文法を学びます。 [専門科目]「文学講読」で、文学作品を原文で読みながら文化、歴史、社会への理解を深めます。	卒業論文を視野に入れ、知識を深めていきます。11月には「卒論予備ゼミ」を設け、具体的な指導を開始します。なお、希望する学生は、ドイツのイェナ大学やジューゲン大学等へ1年間協定留学できる制度があります。	3年次までに修得したドイツに関するさまざまな知識を活かし、卒業論文を執筆します。あわせて、ドイツ語検定試験の上級の合格を目指します。		<ul style="list-style-type: none"> ● ドイツ語(中学一種・高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(一社)日本新聞協会 ・(株)AIRDO ・(株)集英社 ・(株)タカラトミー ・(株)ベネッセコーポレーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)マイナビ ・エイベックス(株) ・埼玉教育委員会 ・全日本空輸(株) ・東京海上日動火災保険(株) ・東京特別区 ・東宝(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本食研ホールディングス(株) ・野村證券(株) ・富士通(株) ・全日本空輸(株) ・マツダ(株) ・三菱食品(株) ・三菱電機(株) 	P.17	
	フランス文学専攻	[フランス語科目]「フランス語」で文法を学び、読む・書く力をつけます(既修者クラスあり)。 [専門科目]「講読」で読解力、「コミュニケーション」で聞く・話す力を養い、講義科目や「基礎演習」で文化や文学に親しみ、発表も行います。	[フランス語科目]「フランス語」でさまざまなテキストを読みながら、中級文法を学びます。 [専門科目]「講読」で読解力、「コミュニケーション」で語学力を伸ばし、「演習」では文学作品を読んで言語・文化・文学・思想の理解を深めます。	講義科目で知識を充実させ、興味に応じて「演習」を選択し、研究発表を行い、レポートを作成します。実用フランス語力や会話運用能力の向上のための授業もあります。	これまでに学んだことを活かして、卒業論文の制作に取り組みます。6人の専任教員から指導教員を選び、自分で決めたテーマで作成します。		<ul style="list-style-type: none"> ● フランス語(中学一種・高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(株)オカムラ ・(株)産業経済新聞社 ・(株)ニトリ ・(株)ファミリーマート ・(株)ベネッセコーポレーション ・(株)マイナビ 	<ul style="list-style-type: none"> ・伊藤忠食品(株) ・サッポロビール(株) ・全日本空輸(株) ・ソフトバンク(株) ・損害保険ジャパン(株) ・東京特別区 ・TOPPAN(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・西日本電信電話(株) ・平塚市役所 ・みずほ証券(株) ・三井住友信託銀行(株) ・三菱電機(株) ・三菱電機(株) 	P.19	
	演劇学専攻	基礎演習を通して、演劇を学問の対象として学ぶ際の基本的な姿勢を身につけます。また西洋・日本の各演劇史で、過去の演劇遺産がどのように構築されたかを学びます。	演劇学演習(2年)において、より専門的な調査・研究の姿勢を身につけます。自分の力で調べながら、発表を重ねつつ、知的関心の領域を広げる訓練をします。	演劇学演習(3年)において、卒業論文を視野に入れた本格的な演習作業を行います。また、戯曲、演出、演劇論など、理論的な領域での各論を学びます。	これまでの学習の総仕上げとしての卒業論文の制作に取り組みます。論文指導は5人の専任教員による少人数指導で行います。		<ul style="list-style-type: none"> ● 国語(中学一種・高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(株)梅田芸術劇場 ・(株)オリエンタルランド ・(株)宝塚クリエティブーツ ・(株)宝塚舞臺 ・(株)東北新社 ・(株)俳優座劇場 	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)三井住友銀行 ・(株)メディアミックスジャパン ・(公財)新国立劇場運営財団 ・アクセンチュア(株) ・UUUM(株) ・埼玉教育委員会 ・四季(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・松竹(株) ・西武鉄道(株) ・日本放送協会 ・日本映画放送(株) ・日本放送協会 ・本田技研工業(株) ・三井住友信託銀行(株) 	P.21	
	文芸メディア専攻	「文芸メディア概論」で文芸メディアのとらえ方を学び、「基礎演習」で(読み)の実際と研究方法を、「表現・創作I・II」で文章表現の基礎と(表現)の諸相を学びます。	「文芸メディア演習」で研究の技術を磨き、「メディア史」「メディア研究」「メディア文化論」などで文芸メディアの概野を広げ、各自の研究テーマに応じて科目を履修していきます。	引き続き「文芸メディア演習」で研究方法を深めつつ、「日本文芸思潮史A・B」や「外国文芸受容史」で、日本の文芸をモデルに、広く文芸の精神的位相を研究します。	「卒業論文・卒業制作」が中心となりますが、それに合わせて指導教員の「文芸メディア演習」も受講すべきでしょう。4年間の総まとめとして研究を仕上げていきます。		<ul style="list-style-type: none"> ● 国語(中学一種・高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(株)ソーニーミュージックエンタテインメント ・(株)ディー・エヌ・エー ・(株)電通 ・(株)日立製作所 ・(株)不二家 ・(株)ホリプロ 	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)マイナビ ・アクセンチュア(株) ・キュービー(株) ・国研専攻(株) ・大和証券(株) ・東海旅客鉄道(株) ・東京都教育委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・TOPPAN(株) ・トヨタ自動車(株) ・日本郵便(株) ・国研専攻(株) ・パーソルキャリア(株) ・三井住友火災保険(株) ・光村図書出版(株) 	P.23	
	日本史学専攻	日本史を学んでいくための基礎的方法等を「基礎演習」で学習し、「史学概論」「日本史概論」を選択すれば、歴史学の知識や日本史の通史的な理解を深めることができます。	歴史研究には欠かせない史料の読解・利用方法等を「史料演習(アジア史)」では、漢文・中国語文献がイスラムに関する英語文献を読み、読解力を高め、歴史への理解を深めます。	1・2年次で培ってきた知識をもとに、「演習」を選択し、各自で決めたテーマについて主体的に取り組み、卒業論文作成に向けて準備をします。フィールドワークも実施されます。	「卒業論文」(3年次の「演習」と継続することが望ましい)を履修し、指導教員の授業(演習形式)に出席しながら卒業論文を作成します。1月上旬に提出し、1月末～2月初めに卒論面接を実施します。		<ul style="list-style-type: none"> ● 社会(中学一種) ● 地理歴史・公民(高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(株)エヌ・ティ・ティ・データ ・(株)NTTドコモ ・(株)サンリオ ・(株)東京スポーツ新聞社 ・(株)不二家 ・(株)ベネッセコーポレーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)ロッテ ・さいたま市役所 ・サントリーホールディングス(株) ・千葉県教育委員会 ・福島テレビ(株) ・富士通(株) ・中国日本高速道路(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県庁 ・日本製紙(株) ・日本郵便(株) ・広島県庁 ・福島テレビ(株) ・富士通(株) ・中国日本高速道路(株) 	P.25	
	アジア史専攻	「アジア史概論」「イスラム史」「朝鮮史」でアジア諸地域の基礎的歴史を、「史学概論」で歴史学の方法について学び、「基礎演習(アジア史)」では基礎的研究書を読み、研究発表を行います。	「史料演習(アジア史)」では、漢文・中国語文献がイスラムに関する英語文献を読み、読解力を高め、歴史への理解を深めます。	「文献講読(アジア史)」は外国語史料の読解力を高め、「演習I(アジア史)」では、各自文献を調べて卒業論文のテーマを選び、発表します。専門的な講義も受講できます。	5人の教員が分担して「卒業論文」作成を指導します。何度が研究報告を繰り返しながら準備を進め、11月には専攻全体で中間報告会を行い、1月上旬に卒業論文を提出します。		<ul style="list-style-type: none"> ● 社会(中学一種) ● 地理歴史・公民(高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(株)クボタ ・(株)静岡銀行 ・(株)ニトリ ・(株)読売新聞東京本社 ・青森県庁 ・アビームコンサルティング(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・国家公務員(一般職) ・野村證券(株) ・清水建設(株) ・西武鉄道(株) ・大成建設(株) ・東京都教育委員会 ・東京特別区 	<ul style="list-style-type: none"> ・習志野市役所 ・野村證券(株) ・東日本旅客鉄道(株) ・福島県庁 ・富士通(株) ・三菱食品(株) ・東京安田生命保険(相) 	P.27	
	西洋史学専攻	「史学概論」で歴史学の基礎知識などを養います。「西洋史概論」ではヨーロッパの歴史の流れを学び、少人数授業による「基礎演習(西洋史)」で基礎的な日本語や英語の文献の講読・発表を行います。	「史料演習(西洋史)」では読解力をさらに伸ばします。西洋史に関するさまざまな講義(英語圏・ドイツ語圏・フランス語圏・スラブ語圏)が開講されているので、興味や目的に合わせて選択していきます。	「演習I(西洋史)」では外国語史料の講読や卒業論文執筆に向けた個別テーマ発表を行います。また、「原書講読」を通して専門の時代や地域に必要な歴史理論も学びます。	卒業論文の作成は各時代・地域の専門の教員が分担して指導します。春・秋学期中に論文構想発表を行い、1月上旬に卒業論文を提出し、1月末～2月初め頃に卒論面接で締めくくります。		<ul style="list-style-type: none"> ● 社会(中学一種) ● 地理歴史・公民(高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(株)エヌ・ティ・ティ・データ ・(株)NTTドコモ ・(株)サンリオ ・(株)東京スポーツ新聞社 ・(株)不二家 ・(株)ベネッセコーポレーション ・SMBC日興証券(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県庁 ・内田洋行 ・(株)NTTドコモ ・(株)大塚商会 ・(株)マイナビ ・(株)みずほフィナンシャルグループ ・SMBC日興証券(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本電気(株) ・内田洋行 ・富士通(株) ・みずほフィナンシャルグループ ・東急電鉄(株) ・東京都教育委員会 ・TOPPAN(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本電気(株) ・日本製紙(株) ・富士通(株) ・みずほフィナンシャルグループ ・三菱食品(株) ・ヤマハ発動機(株) ・楽天グループ(株) 	P.29
	考古学専攻	「考古学概論IA・B」では、考古学はどんな学問か、考古学が描き出す歴史はどんなイメージかを学びます。「基礎演習」では、発掘調査報告書や論文読解をふまえ、発表を行います。	「考古学概論IIA・B」では、考古学の最前線について学びます。「考古学研究法」では、土器と石器の実物資料にふれながら、それらの分析方法を体得します。	「演習I(考古学)」では、重要な論文や発掘調査報告書を多数読破し、翌年度の卒業論文のテーマに向け準備をします。そして自分で選んだ研究テーマについて、発表を行います。	学生の研究テーマに即して、5人の教員が分担して卒論指導に当たります。各演習で発表を繰り返しながら、卒業論文を仕上げていきます。1月上旬に卒論を提出し、1月末～2月初め頃に試問を行います。		<ul style="list-style-type: none"> ● 社会(中学一種) ● 地理歴史・公民(高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(株)スポーツニッポン新聞社 ・(株)みずほ銀行 ・(株)利田製作所 ・(株)有斐閣 ・(株)みらいランド ・川崎市役所 	<ul style="list-style-type: none"> ・国家公務員(一般職) ・野村證券(株) ・清水建設(株) ・西武鉄道(株) ・大成建設(株) ・東京都教育委員会 ・東京特別区 	<ul style="list-style-type: none"> ・流山市役所 ・野村證券(株) ・東日本高速道路(株) ・宮城県庁 ・東京都庁 ・ヤマハ発動機(株) 	P.31	
地理学専攻	「概論」の授業が始まって1週間、4月中旬に最初のフィールドワーク(地理学実習)があります。新入生全員で早春の高原を歩き、地理学とは何かを実感できます。	「地理学研究法」で専門家としての能力を身につけます。都市や農村、山や川を歩いて得た情報を、人文社会科学・自然科学的手法で「科学的な知識」にまとめます。	ゼミ(演習)の仲間と共同研究をする1年間です。夏休みに現地調査を行い、12月の公開研究報告会で発表します。その成果は報告書として年度末までに印刷、刊行します。	地理学の実力を身につけた4年生は、自力で課題を設定し研究を行います。楽しく、そして時には苦しい調査活動ですが、その努力の結晶が卒業論文となります。		<ul style="list-style-type: none"> ● 社会(中学一種) ● 公民(高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(株)キョリタス ・(株)講談社 ・(株)帝国書院 ・(株)博報堂 ・(株)バスコ ・鹿島建設(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡県教育委員会 ・清水建設(株) ・損害保険ジャパン(株) ・第一生命保険(株) ・北海道旅客鉄道(株) ・東京地下鉄(株) ・成田国際空港(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本銀行 ・日本たばこ産業(株) ・損害保険ジャパン(株) ・野村證券(株) ・北海道旅客鉄道(株) ・みずほ証券(株) ・三菱地所レジデンス(株) 	P.33		
臨床心理学専攻	「臨床心理学概論」「心理社会研究入門」「基礎演習(臨床心理学)」などの基礎的な授業を通して、人間に対する心理学的な見方の基礎を培います。	「心理学研究法」「心理学統計法」「基礎演習(臨床心理学)II」などを通して、研究の方法論の基礎を学ぶとともに、「臨床心理学特論」「心理的アセスメント」などは臨床実践の基礎知識も修得します。	「臨床心理学演習」「心理学実験」「臨床心理援助技法」などの体験的な科目を通して、臨床心理学の技法を修得するとともに、卒業論文に向けて各自の研究テーマを確立させます。	これまで修得した知識や方法論、技法をもとに、各自の研究テーマに基づいて卒業論文を作成する過程を通して、臨床心理学へのさらなる理解を深めます。		<ul style="list-style-type: none"> ● 社会(中学一種) ● 公民(高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(株)伊藤園 ・(株)SBI新生銀行 ・(株)エヌ・ティ・ティ・データ ・(株)オリエンタルランド ・(株)新興出版社啓林館 ・(株)Z会 	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)デイリースポーツ ・(株)電通デジタル ・(株)野村総合研究所 ・SMBC日興証券(株) ・川崎市役所 ・国家公務員(一般職) ・裁判所職員(一般職) 	<ul style="list-style-type: none"> ・財務専門官 ・相模原市役所 ・島根県庁 ・東京特別区 ・日本生命保険(相) ・東日本高速道路(株) 	P.35		
現代社会学専攻	「心理社会研究入門」などの授業を通して、現代社会と人間に関する基本的な見方を学び、「心理社会研究基礎演習I」で大学での学び方の基礎を身につけます。	「心理社会調査研究法」「心理社会研究基礎演習II」で、社会学の分析視角や調査方法論を学び、「環境社会学」「情報社会学」などで現代社会の諸問題について考えます。	「現代社会学演習」と「現代社会学実習」で、社会学の文献研究と市民活動など社会の現場での実習を結びつけて学び、「ライフコースと人間」などの授業で現代社会に関する専門知識を深めます。	各自の研究テーマに即して、卒業論文の作成に向けた文献研究、資料収集、現地調査などを行います。指導教員の指導の下、4年間の成果の結晶である卒業論文を執筆します。		<ul style="list-style-type: none"> ● 社会(中学一種) ● 公民(高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(一社)共同通信社 ・(株)カブコム ・(株)サイバーエージェント ・(株)JTB ・(株)小学館 ・(株)TBSテレビ 	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)三井住友銀行 ・(株)ロッテ ・(独)国際協力機構 ・伊藤ハム(株) ・神奈川県庁 ・東京海上日動火災保険(株) ・東京特別区 	<ul style="list-style-type: none"> ・日清食品ホールディングス(株) ・日本製紙(株) ・東日本電信電話(株) ・みずほ証券(株) ・伊藤ハム(株) ・神奈川県庁 ・三井住友海上火災保険(株) ・三菱倉庫(株) 	P.37		
哲学専攻	「心理社会研究入門」などの授業で、哲学の伝統とそのアクチュアリティを学びます。また、「基礎演習(哲学)」では、調べ書くという実践を通して「哲学する」技法を身につけます。	「哲学プラクティス」では、グループで問題を設定し、問いを深める体験をします。哲学の実践性を体感する授業です。また、古今東西さまざまな哲学的知の蓄積を習得していきます。	「哲学演習」を通じて、問いを豊かかなものにするための知識を習得していきます。また、哲学書を丁寧に講読する授業や、ジェンダーや環境、政治、芸術などテーマ別の講義を通して、哲学する力を高めます。	各教員の指導の下、卒業論文を作成します。自分の問いを練り上げ、ものの見方が変わった、深まった、という実感がもてるよう、問いにかたちを与えるプロセスです。		<ul style="list-style-type: none"> ● 社会(中学一種) ● 公民(高校一種) ● 学芸員養成課程 ● 社会教育主事 ● 司書 ● 司書教諭 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学 ・(株)群馬銀行 ・(株)SHIFT ・(株)豊野リゾート・マネジメント ・(株)良品計画 ・伊豆急ホールディングス(株) ・ウシキ電機(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・SMBC日興証券(株) ・オハヨー乳業(株) ・川西市役所 ・キヤノン(株) ・キャノンITソリューションズ(株) ・KDDI(株) ・コナミグループ(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県教育委員会 ・住友生命保険(相) ・大日本印刷(株) ・ヤマト生命保険(株) ・広島みどり信用金庫 ・KDDI(株) ・船橋市教育委員会 ・明治安田生命保険(相) 	P.39		

演劇の研究をする中で得られる 調べて、分析して、伝える力は 社会人に必須のスキル

演劇学専攻

文学部では、入学時から3学科・14専攻に分かれて学びますが、自身の興味・関心に応じて、他学科・他専攻の授業も履修できます。多角的な視点を養うことができるのは文学部の大きな強みです。

作品を多角的に見つめることで さまざまな気づきを得られる

演劇の研究といえばまず文字によって書かれた戯曲(台本)を思い浮かべる人が多いでしょうが、演劇は戯曲だけで成り立つわけではありません。演出や俳優の演技をはじめ、舞台を彩るさまざまな要素、そして客席を含めた劇場空間まで、人間の感覚を総動員して体験する総合的な芸術が演劇で、これらすべてが研究対象になります。演劇について考えるには大きく分けて二つの研究方法があります。一つ目は歴史的研究。演劇の内容や上演方法から何を表現しようとしたか、また観客や社会がどう受け止めたかを、残された資料に基づいて明らかにしていきます。二つ目は理論的研究。そもそも演劇とはどのような特質をもつ行為なのか、どのような価値をもつのかなど、具体的な事例の分析から出発して普遍的な問題を追究していきます。演劇の研究は文学研究の中の1テーマとして扱われることが多いですが、本専攻では「演劇学」を基礎から体系的に学んでいくことができます。

演劇学で最も重要なことは「読み書き」です。目の前にある様々な作

品や資料を、関連情報も含め適切に読み解いて理解し、歴史的な文脈の上に置いて、どんな価値や可能性があるかを考えていきます。そうして得られた自分の考えを言葉を使って他者に正確に伝えることが必要です。これらはとても地味で手間のかかる作業ですが、将来どんな職業でも必要となる調査・分析・表現の技術を鍛えることにつながっています。

また、劇場に足を運んで観劇することで、演劇でしか味わえない体験を重ねてもらいたいと考えています。演劇は時間と場所に制約がある面倒くさい芸術ですが、人間はなぜか演劇を愛し続けてきました。その謎と秘密がどこにあるのかを探るために、劇場で自分の目や耳をフルに使ってください。演劇はそれ自身が独立して存在しているのではなく、同時代の他ジャンルの芸術、政治、経済、社会的事件など、様々な要素が複雑にからんで成立しています。興味のある分野以外にも目を向け、様々な知識や研究方法を身につけてください。

人間の美意識や価値観は、時代や地域によって大きく異なります。定番の考え方や一時的な流行にとらわれることなく、歴史的・文化的な文脈を十分に理解した上で、研究対象となる個々の作品や作家に向き合っていきましょう。



MESSAGE 矢内 賢二 専任教授

文学部には、人間という不思議な生き物や、人間の作ったおもしろい物語に興味のある人が集まっています。様々な時代や文化圏の思想・芸術・歴史に触れること、またそれらについて深く考えをめぐらしていくことはとても刺激的な経験です。文学部はそれに最適な場所であり、学生時代は思う存分その経験ができる貴重な期間です。キャンパスでみなさんとお会いしてあれこれ語り合えることを楽しみにしています。

PROFILE -----

東京大学大学院人文社会系研究科博士課程単位取得満期退学。博士(文学)。専門は歌舞伎を中心とする日本の演劇。著書に『明治キワモノ歌舞伎 空飛ぶ五代目菊五郎』(白水社)、『ちやぶ台返しの歌舞伎入門』(新潮社)など。

STUDENT VOICE



文学部
演劇学専攻 3年
金澤 一輝
福島県立
白河高等学校卒業

演劇のもつ歴史や文化的背景から 人間の普遍的な価値を見出せるように

入学前から映画やテレビ番組などエンターテインメントの根本には、演じるという共通点があることを感じており、学問として「演劇」と向き合える点に魅力を感じ、演劇学を専攻しました。古今東西の演劇を取り上げ多角的な視点で比較する中で、演劇の構造や芸術性だけではなく、時や場所の違いに左右されない人間の普遍性を見出せるようになりました。

様々な演劇を歴史やジャンルごとに比較したり解釈したりすることで、これまで以上に物事を深掘りして考える姿勢が身についたと感じます。先人たちが築いてきた文化から読み取れる普遍性は、変化の多い現代社会を生きるヒントになります。将来はエンターテインメントに携わる仕事に就き、学んだことを活かしていきたいです。



演劇史の講義では、歴史と理論についての基礎的な知識を学んでいくとともに、いくつかの作品を取り上げて具体的に分析していきます。舞台写真、映像、絵画、音楽など、さまざまな資料に触れながら演劇への理解を深めていきます。

戯曲を読むためには、小説や論文を読むのとは異なるテクニックが求められます。舞台の様子や俳優の演技を思い浮かべながら、戯曲に描かれた世界を立体的に把握する方法を学びます。

TOPICS 2学期制の特長

半期(半年)で完結する授業科目を数多く受講し、 春学期と秋学期で系統的に学ぶ

文学部のすべての授業科目は半期(半年)で完結するため、春学期と秋学期で異なる授業科目を履修するなど、フレキシブルな学び方を選択できます。自身の興味や関心に基づき、自専攻の科目および共通選択科目以外に、他専攻の科目も含めて幅広く履修することができます。春学期は授業科目を履修し、秋学期は留学を通して自身の見識を深めるなど、それぞれの目的に合った履修スタイルを構築しやすくなっているのも特長のひとつです。

〈 時間割例 〉 (演劇学専攻1年次の学生が他学科・他専攻の授業も履修している場合)

	月	火	水	木	金	土
1	中国語 I A	演劇学入門	哲学概論 I	-	ウェルネスライフ論	-
	中国語 I B	演劇文化論	哲学概論 II	-	-	-
2	-	日本文学史	ウェルネススポーツA	English Communication Skills B (Inter)	発達心理学	-
	-	社会学概論	ウェルネススポーツB	English Communication Skills B (Inter)	-	-
3	基礎演習(演劇学)A	-	日本演劇史 I A	-	ロシア文学史 A	-
	基礎演習(演劇学)B	-	日本演劇史 I B	-	ロシア文学史 B	-
4	English Paragraph Writing All(Inter)	-	西洋演劇史 I A	中国語 II A	戯曲を読む	-
	English Paragraph Writing Bl(Inter)	-	西洋演劇史 I B	中国語 II B	戯曲作品論	-
5	-	-	-	-	-	-
集中授業	人類学入門					

科目名の上段は春学期、下段は秋学期

個を育てる文学部の学び②

Seminar Report

4年間、自分のテーマと向き合い アジアへの興味関心を広げるなかで、 人生を豊かにする力を身につける

アジア史専攻

様々な文献から歴史を学び 海外現地研修でアジアの真の姿に触れる

「東は韓国朝鮮から、西はトルコまで」を合言葉に、広くアジアの歴史を学びます。また、アジア以外の地域についても目を向ける機会を設けており、「アジアから見た他地域」についても学ぶことでグローバルな視点を養えるようにしています。

本専攻で学ぶ中で、まずは似ているようで異なるアジアの言語や文化に触れてもらいます。日本とアジア諸国との距離は近くなってきていますが、近くなるが故に摩擦が起きている部分もあります。ほかの国で見られる考えを現地の言葉で理解し、対話や尊重の姿勢を学ぶことは非常に重要です。そのうえで、アジアの諸言語で書かれた史料や研究書を解説し、自分なりの意見や歴史観を身につけてほしいと思います。また、講義の中で地図や画像といったビジュアル資料を用いて学ぶ機会もあり、アジアの歴史をより身近に感じられるような工夫をしています。1年次から史料や文献に直接触れ、歴史研究の基礎をじっくりと固められます。3年

次の文献講読は少人数で行うゼミの授業。時代は古代から近現代まで、言語は英語や中国語以外にもトルコ語で書かれた文献に触れ、多角的にアジアの歴史を学ぶことが可能です。文献の歴史的背景の解説や辞書の引き方は、教員が丁寧にサポートしますので安心してアジアの歴史を学んでください。

また、海外現地研修も実施しています。中国をはじめとする研究対象の地域を実際に訪れ、文献に書かれている事柄を体験できるのも魅力の一つです。研究成果は学業の集大成として、卒業論文にまとめます。一つのテーマに焦点をあてて、長期間じっくりと研究に打ち込める機会はそう多くありません。研究を通じて過去の出来事と現代を生きる我々をつなぐ試みは、卒業後の人生においても役に立つ貴重な経験になるでしょう。

自分でテーマや課題を発見し、その研究を深めていくことは、社会でも必要とされている能力ではないでしょうか。アジアへの興味関心を広げることで、今後の人生を自ら豊かにしていける力を養ってくれることを願っています。



演習Ⅱ（アジア史）の授業の様子です。アジア史をめぐる様々なテーマをとりあげ、理解を深めます。写真はアジア史の史料の読解方法をレクチャーしているところです。文献講読と学生による研究報告を通じて歴史の実像に迫ります。



学生が関心を持つテーマについて研究報告を行い、活発な議論が繰り返されます。みずから課題を発見し、解決方法を模索していく能力が身に付きます。

STUDENT VOICE

自分の常識だけで判断しない 他者を意識することの大切さを学んだ

史学地理学科
アジア史専攻3年
山崎 その佳
広島県
私立ノートルダム清心
高等学校卒業



読書が好きで、中国の歴史文学を読むなかで中国史に興味を持ちました。歴史は一国で完結するものではありません。周りの国とのかかわりに目を向ける必要があります。そこで様々な専門研究分野の教員から学びを得られる明治大学のアジア史専攻を選択。少人数制のゼミも魅力の一つで、中国文化に関して先生やゼミ生と意見を交換する中で、複数

の視点から物事を考えることの大切さを学びました。文献資料を読む際にもこの考えは重要で、知っている漢字でも、思い込みをなくして意味を調べる必要があります。他者を意識して物事を考える力は将来、自分と異なる考えを持つ人とのコミュニケーションに欠かせないと考えています。自分は正しいという思い込みをなくすることで人間は成長できると思います。



MESSAGE **鈴木 開** 准教授

グローバル化が進んだ今日では、日本のことを知るためにも世界のさまざまなことを学び、考える必要があります。文学部は多様性の場であると思います。日常生活で感じたちょっとした疑問や、まだ見たこともない世界への憧れを大きく発展させていくことができる自由さが特徴です。もちろん、その自由さがどうあるべきか、ということ突きつめて考えることもできるのです。その楽しさを、文学部でぜひ享受してもらいたいと思います。

PROFILE

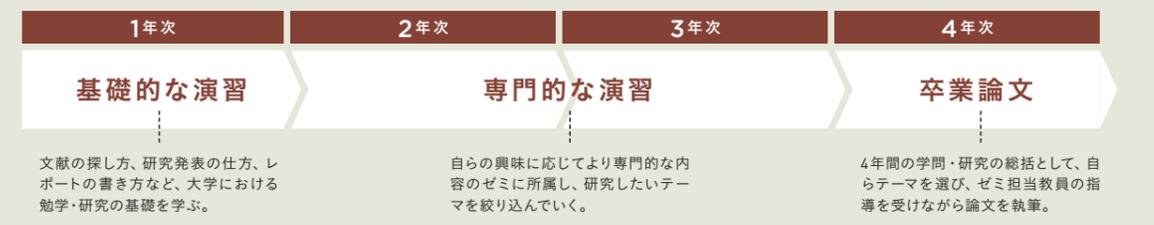
1983年、東京都生まれ。明治大学文学部卒業。東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了。博士(文学)。滋賀県立大学人間文化学部助教をへて、2022年より現職。朝鮮近世の政治外交史や東アジア国際関係史を研究している。

TOPICS 4年間のゼミの流れ

段階的に高度になるゼミナール教育

文学部の特色は、1年次からゼミ(少人数演習科目)が必修だということ。まずは基礎的な科目でゼミ形式の授業に慣れ、2年次、3年次と、より高度で専門的なゼミへ進み、その集大成が4年

次の「卒業論文」となります。ゼミを中軸とした4年間のカリキュラムを通じて、主体的に取り組む力や深い考察力が磨かれ、確かな「個」が育まれていきます。

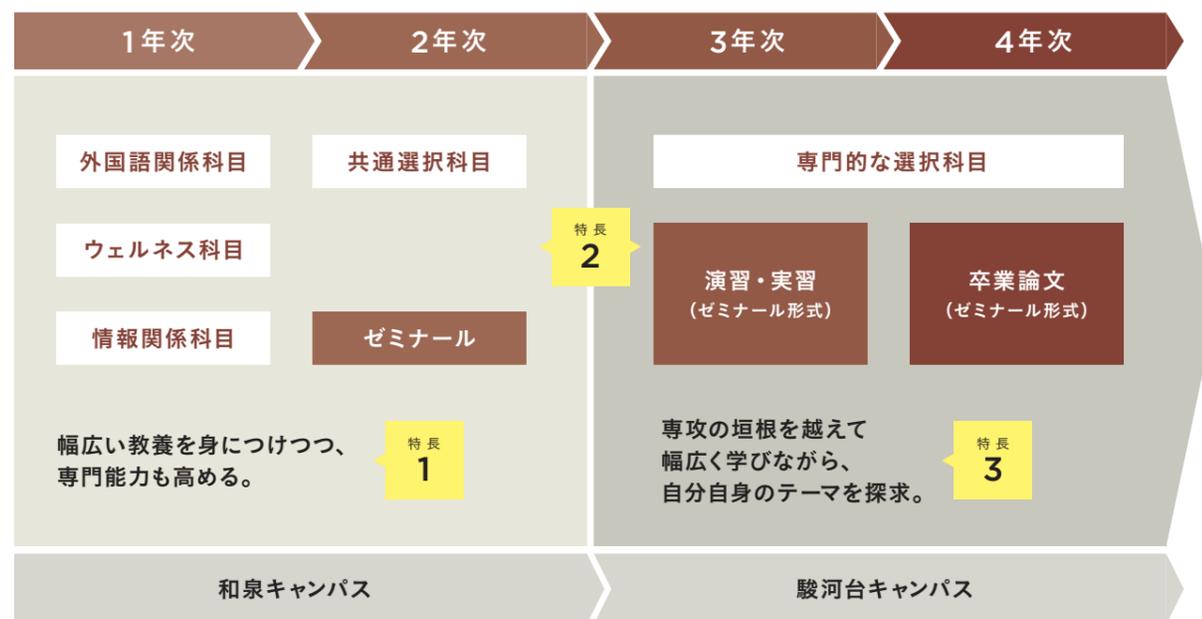


文学部の4年間で学べること

多様な学科・専攻からなる文学部では、さまざまな講義科目と1年次からの少人数の演習(ゼミ)を通じて、「主体的に学ぶ能力」、「国際的視野」、「人間社会を多角的に把握する思考力」を段階的に修得していきます。文献の読解や分析だけではなく、現地調査(フィールドワーク)、発掘調査、カウンセリング等の実習科目が設置されているのも文学部の特長です。最終的に、4年間の学習の集大成である卒業論文の執筆を通じて、学生それぞれの視点から「人間そのものを総合的に理解する」ことにつなげていきます。

[4年間の学びの流れ]

※全学科・専攻共通。文学部の各学科・専攻は、受験時に選択し、1年次～4年次まで所属することになります。



• 学びの3つのポイント •

特長 1 3学科14専攻の多様な学び

文学部(6専攻)、史学地理学科(5専攻)、心理社会学科(3専攻)と多様な学科・専攻がそろっていて、学科・専攻横断的な科目選択も可能です。1・2年次に専門分野の基礎を固める一方で、幅広い教養を深めることができます。

特長 2 半期(半年)で完結する授業科目

授業科目は、半年(半期)で完結するため、春学期・秋学期で同じ曜日の同じ時間帯にふたつの授業科目を選択でき、興味・関心に基づいてより多くの講義が選べます。さらに、春学期のテーマをより深め、それに続くテーマを扱う講義が秋学期に配置されているので、体系的な勉強が可能です。

特長 3 ゼミを中軸としたカリキュラム

1年次から「専門科目」の基礎的な内容をゼミナール形式で学び始め、2年次、3年次と個々の興味・関心に応じてより高度で専門的なゼミへ進みます。4年次では、その仕上げとして卒業論文を制作。専門能力が段階的に身につきます。

[特修外国語の紹介]

言葉は文化の源であると同時に、異なった文化を覗き込むための「窓」でもあります。広い視野をもった「人間学」の探究を目指す文学部では、語学教育をとっても大事にしています。どんな研究をするにも、言葉が原点であり、知っている言語の種類が多ければ多いほど、知識も人間理解も豊かなものになるからです。

こうした考えに立ち、大学院(文学研究科)と共同で、さらに充実した新たな語学教育カリキュラムである【特修外国語】を2024年度から開始しています。ドイツ語、フランス語、スペイン語、朝鮮語、中国語、アラビア語、古典ギリシャ語、ラテン語などの未習外国語に関し、1・2年次で基礎を充実させたあと、3・4年次では文学研究科に設置された、中級、上級レベルの授業が受けられるようになります。大学院生と一緒に学ぶことで、より質の高い知的刺激に満ちた学習経験が得られるため、皆さんの語学力をぐんぐん伸ばしていくことができます。最初は少し不安があるかもしれませんが、熟練した講師陣が的確に授業を運営していくので、1・2年次でしっかり語学の基礎が出来ている人ならば十分に付いていくことが可能です。語学は好きだけれど、1・2年次の授業のレベルに、少し物足りなさを感じていたという学生には、おすすめのプロプログラムです。

なお、1・2年次でも、意欲のある人にはいっそう高いレベルの授業を学んでもらうために、必修語学のほかに「レベルアップ外国語」を設置しています。こちらぜひ受講してみてください。AIに負けない洞察力を磨くためにも、あるいは表面的にしか伝えられない国際情報の裏側を見抜けるようになるためにも、ぜひこの【特修外国語】を利用するといいでしょ。

[履修例：フランス語を学習する場合]

	必修外国語		特修外国語へのレベルアップ外国語	特修外国語	
	春学期	秋学期		春学期	秋学期
1年次	フランス語ⅠA フランス語ⅠA	フランス語ⅠB フランス語ⅠB			
2年次	フランス語ⅡA フランス語ⅡA	フランス語ⅢB フランス語ⅣB	フランス語レベルアップA フランス語レベルアップB		
3年次 4年次				フランス語で学ぶ文化と社会ⅠA フランス語で学ぶ文化と社会ⅡA	フランス語で学ぶ文化と社会ⅠB フランス語で学ぶ文化と社会ⅡB

■ Q&A

Q 他学科・他専攻の科目を履修することは可能でしょうか？

Answer 可能です。文学部に開講されている科目の中で、他学科・他専攻の演習科目および実習科目は履修することができませんが、その他、講義形式の専門科目は大抵履修することができます。また、他学部の履修科目や、学部横断型の学部間共通外国語科目、大学院設置科目等、幅広く学ぶことができ、多様な分野の知識修得を可能としています。大学での学びの主流は自身の専攻分野によって決まりますが、自分自身が必要だと思う授業を広範な選択肢から選び、学ぶことで、将来への可能性をさらに広げていくことができます。

Q 4年次の専門科目に卒業論文とありますが、必修ですか？

Answer 卒業論文は文学部生全員の必修科目であり、4年次に履修・執筆をします。文学部では、1年次から4年次までの各年次に演習科目や多くの専門科目が設置されており、その集大成が卒業論文です。1年次から段階的に学んだ成果を踏まえ、各自興味関心のある研究テーマを設定し、当該テーマに関する文献調査やフィールド調査を通して情報を収集し、得られた情報の整理・加工・分析をもとに考察を重ね、卒業論文を作成することになります。卒業論文の作成は問題発見能力と問題解決能力の獲得にもつながる重要な学習といえます。

Q 在学中に海外留学をしても、4年間で卒業できますか？

Answer 卒業は可能です。明治大学の留学制度には、本学と協定を結んでいる協定校へ留学する「協定留学」、学生が自分で留学先を選んで手続きをし、本学がそれを認める「認定留学」の2種類があります。また、留学先の大学で修得した単位を認定する単位認定の制度もあり、単位の修得状況によって4年間で卒業が可能です。さらに、文学部では「留学準備講座」など、海外留学への準備講座を開講しています。留学前にこれらの科目を受講することで、留学後のスムーズな学習につなげることができます。

※「留学制度」について詳しくはP.43をご覧ください。



山崎健司教授の日本文学講義Ⅰ(萬葉集と日本文学)の授業風景

本専攻の特色は、次のように、ほとんどすべての時代とその代表的テーマをカバーしていることです。上代文学(～奈良時代:萬葉集、古事記、日本書紀など)、中古文学(～平安時代:紫式部日記、源氏物語、枕草子など)、中世文学(鎌倉～安土桃山時代:平家物語、新古今和歌集、徒然草など)、近世文学(江戸時代:俳諧、浮世草子、読本など)、近現

代文学(明治時代～:夏目漱石、芥川龍之介、太宰治、遠藤周作、村上春樹など)、国語学(歴史研究・方言など)、漢文学(白氏文集、史記など)、比較文学(キリスト教文化、宣教師の日本文学など)。学生が興味を抱く分野の文学のすべてに対して、指導できる専任教員がいて、日本文学の〈真・善・美〉を追求していきます。

卒業論文

日本文学専攻では、カリキュラムの大きな柱として少人数ゼミがあります。1年次の基礎演習から始まり、2年次・3年次に、より高度で専門的なゼミへ進みます。その仕上げが4年次の卒業論文です。自分のもっとも関心のあるテーマで4年間の集大成としての卒業論文を完成させることは、卒業後、社会で活躍するための大切な基盤となります。

卒業論文テーマ例

- 『萬葉集』から読み解く古代の言霊観
- 『源氏物語』における涙の共有
- 平家物語の多面性—人物造型と救済の思想—
- 荻生徂徠『南留別志』の研究—批判書にも言及して—
- 芥川龍之介『河童』—検閲への挑戦と見えない可能性—
- 『ノルウェイの森』論—「成長物語」としての文学—
- 非日本語母語話者による直喩表現—日本語小説を通して—
- 『柳毅伝』と『裴航』—異類婚姻譚の終着点—

[専攻専門科目]

[]=内容の一部

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	基礎演習(日本文学)A・B [萬葉集、枕草子、雨月物語、漱石など]	日本文学演習(2年)A・B、 日本文学講義ⅠA・B [古今集、王朝漢詩選、源氏物語、 萬葉集、今昔物語集]、 作家作品研究ⅠA・B[現代女性作家]、 中国文学研究ⅠA・B[唐詩]	日本文学演習(3年)A・B [柿本人麻呂、源氏物語、平家物語、西鶴、 宮沢賢治、白氏文集など]	卒業論文Ⅰ・Ⅱ(文学科)
専攻選択科目	日本文学史[上代、中古、中近世、近現代]、 日本文学講義ⅠA・B[詩歌、西鶴、竹取、伊勢、近松、芥川]、 国語学ⅠA・B	日本文学講義ⅡA・B、日本文学講義ⅡA・B、 作家作品研究ⅡA・B[和歌、日本文学批評]、国語学ⅡA・B、 中国文学研究ⅡA・B[白居易・元稹の文章]	国語学各説ⅡA・B[文学・表記]、 中国文学講義ⅡA[史記]、中国文学講義ⅡB[文選]	

STUDENT VOICE

正しい日本語表現や柔軟な
思考力を強みとして活かす



日本文学専攻4年
高橋 あまね
東京都私立大妻高等学校卒業

Q 授業で印象深かったことは？

Answer 萬葉集を中心に、歌の成り立ちや表現、他文化とのかわりについて学んでいます。萬葉集の一首を掘り下げる授業では、成立当時の形を探るため、写本の系統や訓の異同を整理したレポートを作成し、プレゼンテーションに挑戦。一つの歌でも分析方法によって多様な解釈の可能性を発見できたことが印象に残っています。

Q 日本文学専攻を選んだ理由は？

Answer 明治大学の文学部には1年次から少人数のゼミ形式の授業があり、興味のある分野について基礎的な知識から専門的な研究まで学ぶことができます。日本文学専攻では日本文学に対する興味を最大限追求でき、専門的な科目が多数あるうえ、他専攻の科目も幅広く履修できることも自分に合うと感じました。

Q 将来の目標や目指す進路は？

Answer 日本語表現にとどまらず、多角的な視点による問題意識を持つ姿勢を大事にしていきたいです。日本の文化・精神を多分野横断的に捉えることで、物事を柔軟に理解できるようになるのが目標。また、学芸員課程も履修しており、本専攻で学んだ正しい日本語表現やくずし字・万葉仮名を解説する力なども自分の強みになると思います。

PICK UP

教員メッセージ



読むことによる
知の旅へ

日本文学演習(3年)A・B
生方 智子 教授

夏目漱石の作品を中心に近代小説を読みます。春学期は、文学理論や批評理論を読み、それらの理論を踏まえて実際に文学作品を分析することで、小説を読むための方法を習得することを目指します。秋学期は、文学作品が生まれた背景や歴史状況に関する知識を共有することで、文学作品の読みを深めます。演習形式の授業なので、毎回、発表者に報告をしてもらい、その後、参加者全員で意見交換や討議をします。毎回、文学作品の中で語られる言葉を手掛かりにして、発表者のナビゲートによってさまざまな論理や思考に出会い、さらに近代の文化や歴史に遭遇することになります。その出会いを通して、私たちの生きる現在がどのように築き上げられたのか、さらに、現代の可能性はどのようなものとしてあるのかを考えていきます。

日本語の研究法

国語学ⅡA・B
小野 正弘 教授

A(春学期)では、日本語のオノマトペ(擬音語・擬態語)を題材に、認定の問題、基本要素から派生法、俳句、和歌、詩歌等における実例の研究法について学びます。
B(秋学期)では、キャッチコピーを題材に、長さ、文字比率、表現技巧(体言止め、言いざし、比喩)等を観点とした研究法を学びます。

くずし字を読んで
萬葉歌解釈の歴史を辿る

基礎演習(日本文学)A・B
山崎 健司 教授

『萬葉集』は千数百年前に成立した歌集で、多くの人に読み継がれ現在に至っています。成立当時の歌の意味は、日本語学・歴史学・考古学・民俗学など隣接する学問の研究成果も採り入れて考察しますが、この授業では江戸時代の注釈を通して、古典がいかに読まれてきたかを考えます。万葉仮名や版本のくずし字にもふれ、こんにちの活字で読むのとは違った世界にご案内します。

日本の近世文学と
その周辺

日本文学講義ⅡA・B
杉田 昌彦 教授

日本文学講義Ⅱでは、「俳諧」や「江戸の文学論」に焦点を当てた講義を交互に開講しています。俳諧についてその歴史的な全体像をとらえ、座の文芸としての俳諧の本質を考察します。また文学論についての講義では、本居宣長の文学論の歴史的意義を再評価し、和歌や物語を理論的に分析・批評することの意味合いを考えていきます。

戦乱の世を生きた
女性の一生

日本文学演習(2年)A・B
牧野 淳司 教授

平安時代の終わり、日本は全国的な内乱状態になりました。いわゆる「源平合戦」です。都も巻き込んだ大規模な合戦は、平安時代にはなかった文学を生み出しました。『平家物語』が有名ですが、戦乱に翻弄された女性もいます。戦いで恋人を亡くした女性の家集である『建礼門院右京大夫集』などを読みながら、「いくさ」と文学について考えていきます。



横山見専任講師の英米文学演習(3年)の授業風景

コミュニケーションのための英語教育と、伝統的な学問体系に基づいた文学、語学教育の調和を図ったカリキュラムを提供しています。「話す」、「聞く」、「読む」、「書く」というスキルのため、英米文学専攻では初年度から継続的、段階的な学習ができるよう

に配慮しています。専門教育、知識を得るための授業(講義科目)とインタラクティブなトレーニング授業(演習科目)が、学年が上がるにつれ専門度を増す形で設置されています。

卒業論文

英米文学専攻では、カリキュラムの大きな柱として英文学・米文学・英語学の少人数ゼミがあります。1年次の基礎演習から始まり、2年次・3年次に、より高度で専門的なゼミへ進みます。その仕上げが4年次の卒業論文です。少人数ならではの密度の濃いゼミが、一人ひとりの大きな力となり、卒業後、社会で活躍するための大切な基盤となります。

卒業論文テーマ例

- アーヴィン・ウェルシュ『トレイン・スポッティング』を通して考える現代日本社会における「若者」のアイデンティティ
- 雑誌GINGERとMOREのテキスト分析—女性の社会的役割と表象の差異—
- ビートニクと若者—ケルアック『オン・ザ・ロード』を中心に—
- 父と子の関係から考えるアイデンティティの獲得—フォークナー『響きと怒り』からアニメ『新世紀エヴァンゲリオン』まで—
- 文学が人に与える影響—サリンジャーの『ライ麦畑でつかまえて』を中心に—

[専攻専門科目]

	1年次	2年次	3年次	4年次
「英語科目群(英語の運用能力を身につける)」	スピーキング	Public Speaking I・II	Discussion and Debate I・II	
	リスニング	English Academic Reading A・B	英語演習 I・II	上級英語 II A・B
	リーディング			
	ライティング	English Paragraph Writing A・B	Academic English A・B	Essay Writing I・II
資格試験対策	上級英語 IA・B[TOEIC®対策入門講座]		上級英語 II A・B[TOEIC®対策上級講座]	
専門基礎科目群(専門分野の基礎を身につける)	英文学史 I・II、米文学史 I・II、英語学概論 I・II 英語圏文化入門、英語圏文学入門		英文文化研究、米文化研究	
「専門科目群(専門分野を深める)」	英文学系科目	英近代文学講読、英現代文学講読	近代英小説読解、英詩読解、現代英小説読解、英散文読解、英文学とジェンダー・階級・人種・芸術・歴史・個人・コミュニケーション、異文化理解 I(英米)	
	米文学系科目	米近代文学講読、米現代文学講読	近代米小説読解、米詩読解、現代米小説読解、米散文読解、米文学とジェンダー・階級・人種・芸術・歴史・個人・コミュニケーション、異文化理解 I(英米)	
	英語学系科目		中級音声学 I・II、中級統語論 I・II、コーパス言語学、テキスト分析、語用論、中級意味論、音韻形態論 I・II、社会言語学、心理言語学、英語史、教養のための英文法、海外現地研究 B、異文化理解 I(英米)、自然言語の生成モデル、言語使用とディスコース	
専門演習・卒業論文指導(英文学・米文学・英語学の少人数制ゼミナール)	基礎演習(英米文学)A・B	英語学演習(2年) I・II 英米文学演習(2年) I・II	英語学演習(3年) I・II 英米文学演習(3年) I・II	卒業論文 I・II(文学科)

STUDENT VOICE

英語のさまざまな姿に触れる中で
言語そのものだけでなく
文化的背景にも思いをはせる



英米文学専攻3年
小林 愛梨
千葉県立千葉東高等学校卒業

Q 授業で印象深かったことは？

Answer 「英米文学演習」では、訛りなどの英語のバリエーション(英語変種)について学びました。会話音声を使用し特徴を確認する中で、興味のある英語変種について掘り下げて学習します。理解を深めるためには、その土地で英語が使われるようになった背景を学ぶ必要があり、変種だけでなく文化に関する知識も増やすことができました。

Q 英米文学専攻を選んだ理由は？

Answer 受験期の勉強でさまざまな科目に触れていく中で一番楽しかったのが、英語を読むことでした。在学中に英文に多く触れることができ、自分の好きな英語に関わる知識を一層深めることができるカリキュラムだったので、この専攻を選びました。

Q 将来の目標や目指す進路は？

Answer 学びの中で多角的にものを考える力と自分で答えを導き出す力身につきました。研究を通じて想定外の事実にとどりに着いたときも、それを鵜呑みにせず、自分なりの答えを導き出すことを心がけています。これからも、社会のために何ができるのかを自分で考え抜いて答えを出し、それを実現させていきたいです。

PICK UP

教員メッセージ



外にある
「いま・ここ」を
目指そう

英米文学演習(3年) I・II
野田 学 教授

自分のことで手一杯で、よそだの昔だの考えている暇はないと思いませんか。「文学なんか意味あるのか——それも外国の、昔の？」と思いませんか。でも人間は、よその場所の人々、違う時代の人々が、時代にどう向きあったかにふれることでしか、この小さな世界を出ることができません。そして、ちがう「いま・ここ」を想像することでしか、世の中を——ましてや自分や家族や友人を——良くしていきません。私は演劇を主に研究してきて、教室ではシェイクスピアをよく取りあげます。ますますキツイ世の中になりそうだからこそ、今の小さい世界に飽き足りなくなった人と一緒に、外にある「いま・ここ」を味わいたいと思っています。

イギリス文学、
読んで観ましょう

英文学と芸術
大山 るみこ 教授

この授業では、映画化されたイギリス文学作品を扱います。映画を観ることで、原作小説の文章の意味をより明確に理解することができますし、逆に映画を通じてこそ得られるメッセージもあります。英文テキストを精読しながら映画を観ることで、個々の学生のテキストの読み、解釈の可能性が広がることを期待します。

作品、作家の特長を
カウントする

英語学演習(3年) I・II
久保田 俊彦 准教授

この授業では作品を普通に読むだけでは気づくことが難しい(あるいは不可能な)さまざまなパターンを計量的な方法で探ります。いわば作品をデータとして扱うことで、特に著者毎に独特の特長に注目します。こうした技法は作品理解のためだけでなく、犯罪捜査にも応用されているものです。そのため「文章の指紋」と呼ばれることもあります。この研究領域の歴史は意外と長く、授業では100年以上前から提案されているさまざまな技法、著名な事例を取り扱います。

文学にこそ
人間と文化が息づく

英米文学演習(3年) I・II
竹内 理矢 教授

アメリカという矛盾と葛藤に満ちた土壌に、なぜ文学は生まれ紡がれてきたのでしょうか。人間と社会を真摯に見つめ時代の宿命を背負った文学者の表現には、人の情念と歴史の軋みが刻印されています。演習の授業では、文学テキストを丹念に読み解きながら、人物の心の襞に分け入り、その振舞いに表象される時代と文化を濃やかに批評する力を養います。アメリカとの対峙と共振を通して「私」を鍛え上げ、より深く「他者」を理解していきます。

「何故」という疑問を持ち
その答えを探そう

中級統語論 I・II
石井 透 教授

みなさんは中学校・高校で英語を勉強して「何故? どうして?」と思ったことはないでしょうか。たとえば、英語のYes/No疑問文をつくる時、be動詞や助動詞の場合は主語と順番を入れ替えますが、一般動詞の場合は「do/did」を使います。何故でしょうか? どうして一般動詞だと主語と順番を入れ替えず、be動詞や助動詞では「do/did」を使わないのでしょうか? 英語に限らずすべての言語には規則性があり、一見すると不思議な英語のYes/No疑問文のつくり方も、実はその規則性に基づいています。この授業では、英語の統語(一般的に文法と呼ばれているもの)のさまざまな現象を見ていく中で、「何故」という疑問を持ちながらその答えを探していきます。



福岡具子教授のドイツ文学演習の授業風景

スープ皿の向こうを見なさい!これは「井の中の蛙大海を知らず」に当たるドイツ語の言い回しです。外国語を学ぶことは、新しい世界への視野を開いてくれます。今日、世界的規模で広がっている文化の基盤は、ヨーロッパにあります。ドイツ語圏は、そんなヨーロッパの地理的中心であるだけでなく、文化においても

重要な意義を担ってきた地域です。ドイツ文学専攻では、ドイツ語だけではなく、哲学、音楽、文学、美術、歴史や現代事情にいたるまで、幅広くふれることができます。充実した留学制度も活用し、ドイツ語圏の歴史と文化を肌で感じてください。スープ皿の向こうに何が見えるのか、その目で確かめてみませんか。

卒業論文

ドイツ文学専攻では、カリキュラムの大きな柱として少人数ゼミがあります。1年次の基礎演習から始まり、2年次・3年次に、より高度で専門的なゼミへ進みます。その仕上げが4年次の卒業論文です。少人数ならではの密度の濃いゼミが、一人ひとりの大きな力となり、卒業後、社会で活躍するための大切な基盤となります。

卒業論文テーマ例

- 多和田葉子作品にみる「翻訳的性格」
- ドイツの公共住宅の歴史
- 詩作品に見るゲーテの自然観
- インゲボルク・バツハマンの詩学
- 障がい者就労支援の日独比較
- ハンナ・アーレント〈悪の凡庸さ〉とは何か
- 日独語で比べる成句に含まれる色彩語の比喩的な意味について
- W.G.ゼーバルトが1990年代に描く〈戦争〉
- 2000年以降のホロコースト映画の傾向

[専攻専門科目]

		1年次	2年次	3年次	4年次
外国語	文法	ドイツ語IA・B、IIA・B	ドイツ語III A・B、IV A・B		
	リーディング	初級ドイツ語講読A・B	中級ドイツ語講読A・B	ドイツ語文献講読A・B	
	ライティング スピーキング リスニング	ドイツ語演習IA・B	ドイツ語演習II A・B 初級ドイツ語コミュニケーションA・B ドイツ語レベルアップA・B	中級ドイツ語コミュニケーションA・B 時事ドイツ語A・B、ドイツ語表現法A・B ドイツ語で学ぶ文化と社会IA・B	
文学・文化関連	概論	ドイツ文学史I・II	ドイツ文化研究入門 ドイツ語学概論A・B		
	講読		初級ドイツ語圏文学講読A・B	ドイツ語圏文学講読A・B	
	演習	基礎演習(ドイツ文学)A・B		ドイツ文化演習A・B ドイツ文学演習A・B	
	研究			ドイツ言語学研究A・B、ドイツ思想研究A・B ドイツ語圏芸術研究A・B、ドイツ現代文化論A・B ドイツ文学テーマ研究A・B、異文化理解I・II(ドイツ)	
卒業論文					卒業論文I・II(文学科)

STUDENT VOICE

他人の言葉を理解するための
傾聴力を身につけ、
生徒に還元できる
教員になりたい

ドイツ文学専攻3年
栗原 周太郎
埼玉県立川越高等学校卒業



Q 授業で印象深かったことは?

Answer 日本語訳だけでは分からないドイツ語の表現の奥深さに触れた体験です。「ドイツ文学講読C」の授業ではエーリヒ・ケストナーの『ファビアン』を教材として扱っています。ドイツ語で書かれた原書と日本語訳を比較すると、日本語訳だけでは理解できなかった文章のニュアンスや表現の面白さに気付くことができます。

Q ドイツ文学専攻を選んだ理由は?

Answer 高校2年生の時にゲーテの『若きウェルテルの悩み』を読み、初めて触れた書簡体小説のスタイルに魅力を感じたことがきっかけでした。その他、世界史の勉強を通じてドイツ史への興味を持ったこと、ドイツ語を学びたいと思っていたことがあり歴史と語学のどちらも学ぶことができるドイツ文学専攻を選びました。

Q 将来の目標や目指す進路は?

Answer 中学校の国語科教員を目指し、教職課程科目の取得に力を入れています。教員になったら大学生活を通して身につけた傾聴力で、生徒一人ひとりに寄り添い、対話を通じた課題解決に取り組みたいと考えています。またドイツの知識を生徒たちに伝え、彼らの人生が豊かになる一助になりたいと思っています。

PICK UP

教員メッセージ



世界との交通から
ドイツ語文学を
読み解く

ドイツ文学史
新本 史斉 教授

「ドイツ文学史」はドイツ内部に閉じたものでも、文学の領域に閉じたものでもありません。19世紀のドイツロマン主義は隣国で起きたフランス革命の影響抜きには理解できませんし、20世紀のドイツで紡がれた小説・思想は二度の世界大戦の記憶抜きには読み解くことができません。ドイツ語を母語としない書き手による越境文学が大きなウェートを占めるようになった21世紀のドイツ語文学は、東西冷戦とその終結、外国人労働者の導入と移民国家への変容といった社会の根底的変容を母胎にしています。ドイツ語圏社会のそのつどの〈今〉とドイツ語で書き継がれてきた記憶の貯蔵庫が交差するところで、どのような作品が生まれてきたのか、いっしょに考えていきましょう。

ドイツ語の
「今」と「昔」に触れる

ドイツ文化演習A・B
渡辺 学 教授

授業では、現代日本語・ドイツ語の変化、慣用語・ことわざ、若者ことばなどのグループ語、借用語・外来語などをトピックとして言語と文化の対照研究に親しみます。

教員の概説を受けた学生参加者の発表とディスカッション、テキスト講読は和やかに進み、いつの間にか各自の言語意識が研ぎ澄まされていく演習です。

現在の自分と
「遠い」ドイツ文学との往復

ドイツ文学演習A・B
岡本 和子 教授

文学とは本来非常にローカルなものです。言語も歴史も風土も異なる土地で生まれたドイツ文学を読むには準備が欠かせません。この授業では、学生が主役となって読解の手がかりを集め、テキストに取り組みます。しかし最も重要なのは、読んだことについて自分は何が言えるかを考え、さらにそれを言葉で表現することです。作家や自身や仲間の言葉とじっくり付き合いませんか。

アクチュアルなドイツ語を

時事ドイツ語A・B
富重 与志生 教授

すでに2年間以上ドイツ語を学んできた学生を対象とする少人数ゼミです。参加者が各自ドイツ語圏の新聞・雑誌から興味を引かれた記事を持ち寄り、これを輪読します。文化欄でも社会、政治欄、はたまた旅行欄と多種多様なテキストを、できるだけ一回の授業で読み切ります。ドイツ語読解のスキルアップというだけでなく、ドイツ語圏の今についてもアクチュアルな知識にアクセスしましょう。

ドイツ語圏文学の
広がりを感じよう

ドイツ文学演習A・B
福岡 具子 教授

ドイツ文学はユダヤ系作家の作品も含んでいます。この演習では、かつてハプスブルク帝国領であったガリツィア、プロヴィナという地域から、ウィーンに移住してきたユダヤ系作家の作品を読みます(日本でも有名な作家の多くが、実はこの範疇に属しています)。時に貧困や迫害に苦しみつつも、文化への高い情熱をもつ彼らの作品の中に彼らの世界観や歴史観を探ります。



谷口亜沙子教授のフランス文学演習の授業風景

ファッションや料理、美しい町並みで知られるフランス。生活を
楽しみ、文化を大切にしている国柄がそこに表れています。18世紀
から20世紀にかけて「ヨーロッパがフランス語を話し」、パリの
動向に注目したのも、豊かな文化とその批判精神が育む自由で創
造的な雰囲気が背景にありました。現在のフランスも、ヨーロッ

パ連合(EU)実現の原動力になり、カナダ、アフリカ、中南米等
のフランコフォニー(フランス語圏)の国々と交流を続けていま
す。また世界各国のアーティストや文筆家が居住地を選んで活
動しています。フランス文学専攻では、一人ひとりの興味に対応
できるように多様なカリキュラムを用意しています。

卒業論文

フランス文学専攻では、1年間かけて、指導の先生の下、2万
字の卒業論文を完成させます。テーマは、フランスの文学、
言語、哲学から、教育、歴史、社会、さらには映画、演劇、衣、
食など、フランスの文化の豊かさを反映して、多岐にわたります。
論文本体は日本語あるいはフランス語で、レジюме
(要約)はフランス語で書くことになっています。

卒業論文テーマ例

- ジャン=ジャック・ルソーの(私的)なもの(公的)なもの『新エロイズ』と『社会契約論』を通して
- 史実から探るアレクサンドル・デュマ『三銃士』の魅力
- 『タルチュフ』に見られる演劇とフランス絶対王政の関係
- 21世紀のライシテ〜異文化との共生と結合
- フランスの植民地政策の変遷
- モネにおける人物画の謎
- フランス語における語調緩和表現
- ケベックのフランス語一言語の受容と排斥

[専攻専門科目]

	1年次	2年次	3年次	4年次
文法	フランス語ⅠA・B、ⅡA・B	フランス語ⅢA・B、ⅣA・B		
リーディング	基礎フランス語講読A・B	中級フランス語講読A・B	上級フランス語講読A・B、特別資格フランス語A・B	
スピーキング、 リスニング、 ライティング	フランス語コミュニケーションⅠA・B、 フランス語コミュニケーションⅡA・B	フランス語コミュニケーションⅢA・B、 フランス語コミュニケーションⅣA・B	上級フランス語会話A・B、 上級フランス語作文A・B	
フランス語学	言語学A・B	フランス語学概論A・B	フランス語学研究A・B	
文学	フランス文学史A・B		フランス語圏文学講読A・B、文学研究方法論	
文化・歴史・思想	フランス文化研究A・B		異文化理解Ⅰ・Ⅱ(フランス)、フランス語圏表象文化A・B、フランス文化特論、 現代フランス文化研究、フランス思想研究	
演習(ゼミ)・卒業論文	基礎演習(フランス文学)A・B	フランス文学演習(2年)A・B	フランス文学演習(3・4年)A・B、 フランス語学演習(3・4年)A・B	卒業論文Ⅰ・Ⅱ(文学科)

STUDENT VOICE

授業の中で議論を重ね 物事を客観的に 捉えられるように

フランス文学専攻3年
平山 七海
埼玉県立伊奈学園総合高等学校卒業



Q 授業で印象深かったことは？

Answer 「フランス文学演習」では自伝文学について学ぶ一環で、自分自身を文字で表現し合い、学生同士で照らし合わせました。好きなものを箇条書きにしたり、フランス語で書いたり、描写の方法は十人十色。授業では他者との意見交換を通じて理解を深めます。議論の中で自分自身の「ものの見え方」を認識するようになりました。

Q フランス文学専攻を選んだ理由は？

Answer 高校から勉強していたフランス語の力を伸ばし、フランス文学や歴史を学びたいとフランス文学専攻を選択。また、他学部・他学科の科目を履修できる点も魅力でした。心理学や演劇学、宗教学、DTPなど様々な分野を学ぶことで興味の幅を広げると同時に、他分野で学んだ知識・見識を専攻での学びに還元していきます。

Q 将来の目標や目指す進路は？

Answer 文学は社会を映し出す鏡のようなものです。単に娯楽や芸術として楽しむだけではなく、その奥のメッセージに気づくことが大切。文学を通じて、さまざまな視点から社会を見つめ直したり、自分がどのように社会を把握しているのか考えを深めたりすることができます。自分が世界をどう認識しているか確認させてくれる文学の奥深さを、より多くの人に知ってもらいたいと考えています。

PICK UP

教員メッセージ



新たな窓を開く

フランス文化研究A・B
奥 香織 准教授

フランスとは一体どのような国なのでしょう。その実態はひとつではありません。時代によって異なる顔を持ち、また見方によっても違うフランスが浮かび上がってきます。この授業では、「ルイ14世と舞台芸術」、「オペラ座とオペラ・バレエ文化」、「フランス革命期の芸術文化」など、各時代に特徴的な文化現象を取り上げ、多角的に考察します。また現代社会の諸相や芸術文化(なかでも演劇・映画といった視覚芸術)を通し、新たな視点で「フランス」を捉えることができるよう、知識を深めていきます。毎回、受講生のみなさんと一緒に、フランス文化に向けて新たな窓を開いています。

現実から虚構へ

フランス文学演習A・B
小島 久和 教授

3年次になると、1・2年次で受けたフランス語の授業の成果で、少し難しい文学作品が読めるようになります。私の授業では現代女流作家の作品をテキストに選んで、繊細な作品構成や巧みな心理描写を味読しています。お茶の水の喧騒とした現実世界を離れて、作品の虚構世界に入ってみませんか。

複眼的に フランス文学をまなぶ

フランス文学史A・B
田母神 顯二郎 教授

フランスの代表的な作家や詩人を、色々な角度から学んでいく授業です。作者の人生と作品のエピソードも交えて学び、主要作品の鑑賞を行うほか、映像や音楽もふんだんに採り入れ、五感を通してフランスの文化と文学に親しんでもらう授業です。ユゴーやバルザック、カミュやベケットなど、個性的で波乱に富んだ作家たちの生き方と書き方を学ぶことは、みなさんの人生にも多くのヒントを与えてくれる、とても有意義な体験となるでしょう。

証言と文学

フランス語圏表象文化A・B
谷口 亜沙子 教授

第二次世界大戦期のナチス・ドイツによるフランスの占領やユダヤ人の絶滅政策に関わる文学作品や映画を手掛かりにしながら「自由」と「抵抗」について考えます。監視社会、全体主義、差別、いじめ、政治的無関心などについて調べたり、話し合ったりしながら、現代日本を生き抜くための批判意識を身につけることが目的です。各国の歴史教育や記念碑のありかた等も参照しながら、今の我々に与えられている課題について考えます。

フランス文化を深める

基礎演習(フランス文学)A・B
根本 美作子 教授

この授業の主眼は知識よりも、フランスという国と文化の土台にある古典3つ(プラトン・デカルト・ルソー)を春学期に読破し、共和国と普遍主義について授業で議論した後、レポートを3本提出してもらい、レポートの書き方を習得します。秋学期は春学期の応用編として啓蒙主義のテキストについて発表しながら、人前で発表する技術も身につけます。



新国立劇場見学(基礎演習)

西洋でも日本でも、演劇は各国の文化伝統の中で独自の発展を遂げてきました。劇場だけでなく、上演台本としての戯曲、舞台装置、衣装、俳優の演技などに、実に興味深い特色が見受けられます。本専攻では、それらを歴史的、理論的に学んでいきます。また、舞台芸術としての演劇はドラマ、オペラ、バレエ、ダンス、

ミュージカルなど、さまざまなジャンルに分かれて発展してきました。そして19世紀末には映画が誕生しましたが、これらの多彩なジャンルを擁し、特色にあふれた演劇の世界を楽しみながら学びます。

卒業論文

演劇学専攻では、4年間の学びの集大成として卒業論文を執筆します。1年次から3年次まで培ってきた自身の演劇観を深め、完成させることを目指します。少人数のクラスでの濃密なゼミナールによってキメの細かい思考の訓練を行っていきます。

卒業論文テーマ例

- シェイクスピア作品の異性装上演の受容 — 『お気に召すまま』を中心に
- 石牟礼道子 新作能『不知火』論 — 『天湖』との連続性に着目して
- ニール・サイモン分析～世界に広く受け入れられる劇作家～
- ミュージカルにおけるメタ的な手法について～ Avenue Q に見るミュージカルの変化～
- 地域社会と結びつく文化芸術～地域活性化と文化芸術振興の共存に向けて～

[専攻専門科目]

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	基礎演習(演劇学) A・B	演劇学演習(2年) A・B	演劇学演習(3年) A・B	卒業論文Ⅰ・Ⅱ(文学科)
	演劇学入門、演劇文化論、日本演劇史ⅠA・B、西洋演劇史ⅠA・B、戯曲を読む、戯曲作品論		日本演劇史ⅢA・B、西洋演劇史ⅢA・B	
		日本演劇史ⅡA・B、西洋演劇史ⅡA・B		
専攻選択科目	舞台芸術研究Ⅰ(舞踊と身体表現)、舞台芸術研究Ⅱ(ダンス・パフォーマンス論)、劇場文化論、舞台空間論、映画論の基礎、映画論研究、芸術学の基礎、芸術学研究		舞台演出の理論、舞台演出の研究、演技論の基礎、演技論研究、舞台芸術研究Ⅲ(演劇と音楽)、舞台芸術研究Ⅳ(音楽劇の諸相)、ドラマツルギー論、ドラマツルギー分析	

STUDENT VOICE

言語と非言語の両方で表現する力を演劇に活かす



演劇学専攻2年
高山 悠良輝
群馬県立中央中等教育学校卒業

Q 授業で印象深かったことは？

Answer 「舞台芸術研究」ではクラシックバレエの歴史のほか、文学、映画、オペラ、音楽など他分野との関連を踏まえ、映像を見ながら考えます。幼い頃からモダンダンスを習っており身体表現に興味がありましたが、モダンダンスはクラシックバレエとのかかわりがあり、経験と紐づけながら授業を聞くことができます。

Q 演劇学専攻を選んだ理由は？

Answer 幼い頃からディズニーアニメに親しんできました。成長するにつれてミュージカルに興味を持ち、演劇を学ぶことができる演劇学専攻を選びました。現在は日本や西洋の演劇の歴史、戯曲の読み方、ミュージカルの構造などを学んでいます。日本の演劇は日本人の行動様式に影響していることに気づく場面も多く、興味が尽きません。

Q 将来の目標や目指す進路は？

Answer 授業を通して「言葉を使わずに表現する」「効果的に言葉を用いて表現する」力が身につきました。メッセージを観客に確実に届けるために、言語と非言語の両方で表現する力を磨いていきたいです。今後も演劇に携わり、自分のパフォーマンスに接した人に何か良い影響を与えられたら素敵だと思います。

PICK UP

教員メッセージ



この世はすべて舞台!?

演劇学入門・演劇文化論
大林 のり子 教授

「演劇あるいは舞台芸術とは何か」という問いには、社会のあらゆる事柄が含まれているように思います。シェイクスピアの有名なフレーズ‘All the world’s a stage, And all the men and women merely players.’をあげるまでもなく、演劇は社会を写す鏡のようところがあります。たとえば戯曲の中でも舞台製作の現場でも、人間同士が意見をぶつけ合い、想像力を働かせながら生み出される空間と時間があります。そして過去の演劇が語りかけてくることは、当時の人々の思考や生活である一方、時空を越えて共有される人類の知恵や英知でもあります。この万華鏡のような演劇や舞台芸術の姿を読み解きながら、その役割や意義、そして魅力について考えてみたいと思います。

能楽へのアプローチ

日本演劇史ⅠA・B
伊藤 真紀 教授

中世に誕生した演劇で、今日でも演じられている「能楽」(能と狂言)について学びます。基礎的な知識を身につけて、伝統的な演劇にもアプローチできる力を養い、また、現代において能や狂言がどのように鑑賞されているのかを学びます。「能楽鑑賞への手引き」、「日本演劇の源流を探る」のふたつがこの講義のテーマです。

ドラマ世界の“仕掛け”を解明する

ドラマツルギー論・ドラマツルギー分析
井上 優 教授

演劇における戯曲の役割、そしてもっと広い視野でドラマ作品全般における劇的要素の機能を、古今東西の劇作品を題材に考察していきます。普段私たちが見ている演劇・映画などどのような“仕掛け”が仕込まれているのかを解明していきます。

伝統芸能について知る、考える

日本演劇史ⅡA・B
矢内 賢二 教授

歌舞伎と人形浄瑠璃を中心に、近世日本で成立・発展した演劇について学びます。具体的な演目に即して、歴史的な変遷とともに、物語のつくられ方や演技・演出の特色について講じます。またいわゆる「伝統芸能」の同時代文化としての問題点や将来像について考えます。

「現代演劇」の歴史

西洋演劇史ⅢA・B
伊藤 愉 准教授

この授業では、ロシアを含むヨーロッパの近現代演劇史を社会的背景とともに学ぶことで、その時代性と現代に通ずる普遍性を確認します。演劇表現における戯曲と上演の関係など、歴史的な展開を通時的・共時的に把握することで、演劇表現を体系として理解していきます。文学はもちろん、美術、建築、映画やファッション、さまざまな分野と隣接しながら、それらすべてを飲み込んでいく「演劇」の世界をダイナミックに捉えていきましょう。



能地克直准教授の小説研究の授業風景

現代の錯綜するメディア環境下において、もっとも重要なこと。それは、メディアの基底をなす「文字」そのものに立ちかえり、そこから人間のあり方をもう一度考え直すことです。それは、文字言語の〈読み〉を通じ、また、文字言語による〈表現〉によって、自己を探求していくことにほかなりません。それが、「ホモ・ロク

エンス=ことば人間」としての人間存在を、まさに「間」の存在である人間を考究していくことになるはずです。文芸メディア専攻は、日本の文芸はもちろん、古今東西の文芸から、視聴覚芸術・文化現象まで、さまざまなメディアの中に〈読み〉の可能性を探りながら、〈文章表現〉による自己実現を目指しています。

卒業論文・卒業制作

文芸メディア専攻では、ほかの専攻と異なる特色として、正規の卒業論文に代えて卒業制作を行うことを条件付きで認めています。教員の指導の下に、小説・戯曲・ノンフィクションなどの制作が可能です。ただし、安易な態度での制作は決して許されません！

※詳しくは文芸メディア専攻HPの卒業論文・卒業制作テーマ一覧をご覧ください。

卒業論文・卒業制作テーマ例

- 緑の下の力持ちの「緑」——渋川版御伽草子「物くさ太郎」に見る
- 小林一茶論——その「滑稽」「諷刺」「慈愛」の背景
- 〈都市〉に移動してくる貧困労働者の世界——葉山嘉樹「移動する村落」論
- 赤松利市「隅田川心中」考——〈令和の浅草〉から考える都市文学の上演性
- 並列する世界、都市と虚構とポストモダン——村上春樹「世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド」論
- 少年マンガが描く理想の女性像から見るジェンダー観——『週刊少年ジャンプ』を事例として
- 日本のファッション写真の変遷——1970年代からポストモダン以後の新たな視点・『流行通信』を中心に
- 『ツイゴイネルワイゼン』論——《異界》に鳴り響く骨の音と〈私〉の主体性
- 似非ドール* ● 海月くん* (※は卒業制作)

[専攻専門科目]

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	基礎演習(文芸メディア) A・B	文芸メディア演習(2年) I・II		卒業論文・卒業制作 I・II(文学科)
	文芸メディア概論、メディア史、表現・創作 I・II		文芸メディア演習(3・4年) I・II、日本文芸思潮史A・B	
	文芸研究、メディア研究、サブカルチャー研究		小説研究、ノンフィクション研究、詩歌研究、伝承文学研究、評論研究、翻訳・翻案研究、ジャーナリズム研究、出版印刷研究	
専攻選択科目	テキスト講読A・B、テキスト研究A・B			
	メディア文化論		表現・創作研究A・B、外国文芸受容史、批評理論、芸能と文芸、編集・企画、表現と倫理、DTP、放送メディア論	

STUDENT VOICE

授業で得た知識を活かし、役者としての活動に活かす

文芸メディア専攻3年
小林 明晟
東京都私立学習院高等学校卒業



Q 授業で印象深かったことは？

Answer 「文芸メディア演習」では題材を自由に設定できます。私の研究テーマは庵野秀明ですが、他の学生が扱うテーマは多岐にわたり、文学、マンガ、音楽など毎週新たな作品に出会えます。メディア作品は各々千差万別。先生も交えて多角的な議論を展開できる点が魅力です。作品に限らず、あらゆる事象を複数の視点から分析する力が身につきました。

Q 文芸メディア専攻を選んだ理由は？

Answer 幼いころから書籍、落語、講談、歌、映画、アニメと多彩な作品に親しみ、人前で披露する表現活動も行ってきました。様々な作品を深く学び、表現活動の糧としたいと考えていた時に文芸メディア専攻の卒業論文集に遭遇。文学以外にも、映画、アニメ、俳優に関する論文まであり、柔軟性を持つ専攻だと感じ入学しました。

Q 将来の目標や目指す進路は？

Answer 舞台演劇の役者として活動しており、様々なアプローチから台本を読み、どのような演技をするかを考えられるようになったのは大学での学習のおかげだと感じます。作品の意図を読み取り、演技に落とし込める役者になることが目標。プレイヤー以外にも、メディアに公開される作品はどうあるべきかを考えられる人材育成にも携わりたいです。

PICK UP

教員メッセージ



「文字」のリアリティを探る

文芸メディア概論
内村 和至 教授

「文芸メディア」と言っても、よくわからない言葉ですが、そもそも「文芸」は「メディア」なしには成立しません。普通、我々が「文芸」と考えるものは、雑誌であれ本であれ、また、電子ブックやパソコンの画面であれ、そこに「文字」が書かれてあって、人がそれを読むという点では違いはありません。つまり、「文芸」の基礎は、「文字を書き、文字を読む」という行為の中におかれているわけです。しかし、それが単なる暇つぶしや娯楽のレベルにとどまるならば、「文芸」にさほどの意味はないでしょう。「文字を書き、文字を読む」行為が、人間存在にとってどのような意味を持ち、人間の生にどのように関わっているのか。それを考えていくのが、この授業の目的です。

人の想いを人へ、社会へ。メディアは紡ぐ

メディア史
中江 桂子 教授

人は文学や芸術を通して、感情を伝え、共感し、社会を憂い、世界を思う。しかしこれはメディアから発せられるや、個別的な人の想いを超え、社会的な意味をまといながら世界へと浸透する。メディアがその内容に影響を与えてしまうことも多い。人びとの生活史を題材に、人と人、人と社会の関係を紡ぐコミュニケーションとメディアの構造を学び、私たちの文化を理解しよう。

創作の理論と実践

表現・創作研究B
伊藤 氏貴 教授

「表現・創作研究A・B」は、主に創作を目指す人が選択する科目で、主に小説の書き方を学びます。前期はエンターテインメント、後期は純文学ですが、そもそもエンターテインメントと純文学とは本質的な差はあるのか、あるとすればそれはなにか、という根源的な疑問から入り、次第に技術論に及びます。ここから作家になる夢を叶えた人も出ています。

多彩な人々のいとなみの連鎖

出版印刷研究
相良 剛 専任講師

企画、執筆、編集、校正、ブック・デザインから印刷、製本、販売、書評や読み聞かせ、そしてもちろん老若男女による読書。多彩な人々がつくり上げている出版といういとなみはインターネット時代にどう変わろうとしているのでしょうか。歴史をふまえ、具体的な作業の変遷から産業構造の転換までを概観し、将来を展望します。

記載文芸と口承文芸

テキスト講読B
佐伯 和香子 専任講師

文字で書かれた説話や物語などの記載文芸は、豊かな口承文芸の土壌のうえに成り立っています。おおよそ室町時代から江戸時代前期にかけて制作された「お伽草子」と呼ばれる短編の絵入りの物語群も、その例外ではありません。昔話、伝説、世間話といった口頭で伝承されてきた文芸の世界と記載文芸とのかわりをお伽草子から読み解いていきます。



野尻泰弘教授の演習Ⅰ(日本史)の授業風景

日本史学専攻の専任教員は、古代史から現代史までそろっています。ひとつの専攻で、古代・中世・近世・近代・現代と、時代の切れ目なく専任教員がそろっており、全国の大学の文学部の中でも、もっとも充実したものといえるでしょう。日本史学専攻の専任教員は、古代から現代にいたる様々な研究テーマを追究して

いる歴史研究者であり、かつ歴史教育の専門家です。日本史学専攻に入学すれば、古代から現代にいたる日本史のどの時代の、いかなる分野でも自由に研究テーマを設定することができます。卒業生には、専門的知識を活かして教員や学芸員として活躍している人、さらに大学院へと進学する人も少なくありません。

卒業論文

日本史学専攻では、日本列島の内外における過去の出来事の中から、自分が関心を抱くものを選びとり、それをめぐる「どのように?」「なぜ?」「その意味するところは?」といったさまざまな疑問を自分自身で考えぬくのが、卒業論文の課題です。4年間の勉強の集大成に向けて教員は、史料や先行研究の調査・論文執筆のアドバイスに全力をあげます。

卒業論文テーマ例

- 古代の陵戸とその卑賤視について
- 室町幕府と山門の関係について
- 近世初頭の外国人が見た日本人の宗教性
- 近世幼年者犯罪と身分制度の関わり
- 近代日本の軍楽隊についての再検討
- 明治・大正期における女学生規範の実態とその変遷
- 国際検察局尋問調査にみる広田弘毅
- 戦後高等学校家庭科をめぐる特性論の変遷

[専攻専門科目]

[] = 内容の一部

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	基礎演習(日本史) A・B [調査の方法/レポート・論文の書き方]	史料演習(日本史) A・B [各時代の史料の講読・分析]、 文献講読(日本史) A・B [研究文献の集め方・読み方]	演習Ⅰ(日本史) A・B [各時代の史料・研究論文の講読]	卒業論文Ⅰ・Ⅱ(史学地理学科)
専攻選択科目	史学概論(歴史学)、史学概論(日本史) [史学の方法論/史学史]、 日本史概論A・B[古代～織豊期/近世～近現代]	日本古代史[ヤマト王権の成立]、日本中世史[鎌倉幕府の成立と機構]、 日本近世史[近世の村と藩]、日本近代史[幕末・明治維新と近代国家の成立]、 日本現代史(戦前)、日本現代史(戦後) [15年戦争～戦後の政治過程]	日本古代史科学、日本中世史科学、 日本近世史科学、日本近現代史科学、 日本史特説(政治と文化) A・B、日本史特説(政治と宗教) A・B、 日本史図像資料研究[絵画・映像・図像等の分析]、日本史映像資料研究	演習Ⅱ(日本史) A・B [各時代の史料・研究論文の講読]
	日本文化史Ⅰ・Ⅱ[古代～近代の文化・学問]			

STUDENT VOICE

暗記するだけでは感じ取れない、
歴史の面白さを伝えたい



日本史学専攻4年
小西 裕介
京都府私立京都橋高等学校卒業

Q 授業で印象深かったことは?

Answer 「日本史映像資料研究」が特に印象深かったです。戦前戦後の映画・テレビドラマに焦点を当て、表象に込められたイデオロギーについて検証。制作当時の時代状況や制作者の人生経験など、内容に影響を与える要素を意識して観ることで、フィクションを分析する力が身につき、報告会で自身の考えを論理的に表現する力が高められたと感じます。

Q 日本史学専攻を選んだ理由は?

Answer 幼い頃から歴史が好きで、母校の校舎が師団施設を転用したものだったことも影響していると思います。日本の近現代史でとりわけ戦前から戦後への移行期について深く知りたいと思い日本史学を専攻しました。古代史から戦後史まで各時代に専任の教員がおり、学生それぞれが自身の関心にあわせて研究できることは本学の強みだと感じます。

Q 将来の目標や目指す進路は?

Answer 将来は地理歴史科の教員になり、歴史教育と歴史学の架け橋的な役割を果たしたいと考えています。大切にしたいのは、学科で培った専門知識を授業で活かし、歴史の面白さを伝えること。考える機会を多く設け、「歴史は暗記科目」という認識からの脱却を図るとともに、歴史を学ぶ意義を伝えることを目指します。

PICK UP

教員メッセージ

都市文化のありようから 日本の近代を考える

日本文化史Ⅰ
松山 恵 教授

近代以降の日本の都市を対象に、都市空間や文化の移り変わりを把握するとともに、そうした変化の背景にある政治・社会状況などについても学びます。一口に近代以降といっても、前段階である幕末から授業は始まります。開国以降の目まぐるしい国際環境の変化、さらには日清・日露戦争の勃発といった事象が都市のあり方にいかなるインパクトを与えたのかを具体的にたどります。

戦後日本を生きたとびとの 経験に迫る

日本現代史(戦後)
富山 仁貴 専任講師

戦後80年の歴史は、政治や経済だけでなく、人びとの生活スタイルや文化のあり様までもが大きく変容した時期です。この授業では、文書・統計・映像といったさまざまな歴史資料を駆使して、戦後日本を生きたとびとの経験から戦後社会の特質を考えてゆきます。現代史という、知っているようで知らない歴史への第一歩を踏み出しましょう。

古代から現代につながる 日本を読み解く

日本古代史
中村 友一 准教授

国際化が標榜されるようになった昨今、日本自体を知って自らの立ち位置を把握して欲しい。古代には独特な事柄や、以後の時代にことによると現代にまでつながる基層意識・文化などもあります。古代史に広がるロマンを追究するだけでなく、論理的・実証的に論じる力を修養していきます。

天下人の政治を学ぼう

演習Ⅰ・Ⅱ(日本史) A・B
清水 有子 准教授

16世紀後半～17世紀前半(安土桃山～江戸初期)の政治・外交史で卒業論文を書くことを考えている方は、このゼミにおいでください。吉田兼見という京都の有名な神官が記した日記を輪読しながら、この時代の史料の読解能力をつけ、日記から何が読み取れるのかを毎週皆で議論しています。兼見は信長、秀吉と親しい「政治家」であり、その行動や思想を学ぶことは、天下人の政治を理解することにつながるでしょう。

大学での 日本史研究の醍醐味

演習Ⅰ(日本史) A・B
高橋 一樹 教授

現代に生きる私たちが、遠い「過去」にせまるためには、古文書や古記録といった史料から正確な情報を汲みとる必要があります。そして、当時の人びとによる行為や主張など、具体的な現象をつかみ、背景をなす社会の仕組みなどを論理的に描き出していくのです。中世史の演習(ゼミ)では、こうした力量を蓄えることをもっとも重視しています。

歴史に対する 認識・知見を深める

演習Ⅰ(日本史) A・B
山田 朗 教授

現代史の演習(ゼミ)は、日露戦争から第二次世界大戦の戦後までの歴史を研究の対象にしています。この時代の政治・軍事・社会・文化に関する著作・論文・史料を読みながら、発表とディスカッションを通じて歴史に対する認識・知見を深め、情報を拾取選択できる眼を養い、参加者それぞれが卒業論文で検討するテーマを見つけることを目指します。



台湾師範大学との学生交流(2023年度海外現地研修)

日本はアジアの一角に位置していますが、私たちは実際アジアをどれだけ理解しているのでしょうか。一口にアジアといっても、その範囲は広大で多様な文化を含みます。そして、それぞれの文化は、自然環境に応じた生活様式や固有の歴史的背景があって今日の姿があるのです。アジア史専攻には5人の専任教員がおり、その専門は多種多様で、様々な地域の歴史と文化を学ぶことが

できます。少人数制のゼミ授業では、文献史料からそれぞれの時代を読み解いていき、みなさんの疑問にも、とことんつきあえます。さらにアジアの史跡と現状を実見し、現地調査・交流の重要性を理解するため、海外現地研修を積極的に実施していきます。教科書ではわからない奥深いアジアの歴史と文化と一緒に学びましょう。

卒業論文

カリキュラムの大きな柱となる少人数ゼミは、1年次の基礎演習に始まり、2年次の史料演習、3年次の演習Ⅰ・文献講読では、漢文史料や外国語の文献・専門書を講読します。この蓄積のうえに、4年間の集大成として卒業論文を執筆します。発表・討論や論文執筆の経験は、社会人として必須の基礎力を高め即戦力となります。

卒業論文テーマ例

- 山東漢墓葬飾墓における古代中国の死生観
- 9世紀後半沙陀反乱における事件の流れと目的の再検討
- 雑誌からみる東西冷戦末期の朝鮮民主主義人民共和国—朝鮮労働党中央委員会機関誌『労働者』の1989年分を例に—
- 台湾歴史教科書から見た歴史認識の交錯と歴史教育台湾化の進展について
- シャー=エスマーイール2世の即位をめぐる抗争—16世紀後半のサファヴィー朝の国制の発現として—

[専攻専門科目]

[]=内容の一部

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	基礎演習(アジア史)A・B [アジア史入門]	史料演習(アジア史)A・B [中国古代～近代史料および英語文献]	文献講読(アジア史)A・B [中国古代～近代の漢文・中国語文献、 イスラム史関係の英語文献、 演習Ⅰ(アジア史)A・B [東アジア古代～近現代史、イスラム史]	卒業論文Ⅰ・Ⅱ(史学地理学科)
	史学概論(歴史学) [歴史学の基礎]、史学概論(アジア史)[アジア史の歴史、研究法]、 アジア史概論A・B[東アジアの先史時代～現代]			
専攻選択科目				演習Ⅱ(アジア史)A・B [東アジア古代～近現代史、イスラム史]
	イスラム史(前近代)、イスラム史(近現代) [西アジア中世～現代イスラム史]、 中央ユーラシア史[中央ユーラシア先史～近代史]、 朝鮮史(古代中世)、朝鮮史(近世近現代) [朝鮮古代史～近代史]		東アジア古代史概説、東アジア古代史探究[先秦～漢代史、出土史料研究]、 東アジア中世史概説、東アジア中世史探究[魏晉南北朝～唐代史、敦煌学、仏教史]、 東アジア近世史概説、東アジア近世史探究[モンゴル帝国史、明朝・清朝・朝鮮時代史]、 東アジア近現代史概説、東アジア近現代史探究[近代東アジアの社会史]、 アジア国際関係史[アジア異文化受容の諸相]、 南アジア史A・B[インド史]、 東南アジア史A・B[東南アジア各国史]	

STUDENT VOICE

歴史的背景や地域的特性を理解し、偏りのないものの見方ができるように



アジア史専攻3年
野藤 由夏
神奈川県立神奈川総合高等学校卒業

Q 授業で印象深かったことは？

Answer 「史料演習(アジア史)」の授業では、漢文講読とテーマ発表を通じて、中国の伝統的な風習やアジア地域の歴史を紐解いています。学生それぞれが関心を持つテーマについて発表する中で、思いもよらなかったアプローチで歴史について学べます。講義のたびに歴史に対する認識をアップデートすることができました。

Q アジア史専攻を選んだ理由は？

Answer 文学部の魅力は14の専攻の中から自分の興味・関心によって授業を横断的に選択できる点にあります。その中でもアジア史専攻を選択した理由は、地域が持つ特徴や魅力を発信することに興味があったからです。史実をしっかりと理解した上で、その地域が持っている魅力を多くの人へ伝えたいです。

Q 将来の目標や目指す進路は？

Answer 時代や文化の違いによって考え方は千差万別。一つの地域を研究する中でも歴史的な背景を把握することが重要です。専攻での学びを通じて、事実をベースに据えて研究するぶれない姿勢と多角的に対象を見つめるマインドが身につきました。これからもアジアの各地域が持つ良さや独自性を他者と共有していきたいです。

PICK UP

教員メッセージ



留学と地域から近代中国を見る

東アジア近現代史概説・探究
高田 幸男 教授

中国の近代というと、列強に侵略され、内戦が続く暗いイメージがあります。それは否定できない事実ですが、いっぽうで旧来の秩序が崩れ、新しい価値観や集団が生まれてくる非常に面白い時代でもありました。本講義では、19世紀末から第二次世界大戦までに日本に留学した中国を中心とするアジアの若者が、日本で何を学び、祖国に何をもたらしたのかを追います。地域社会にとって教育はどのような機能を持ち、近代教育の導入によって地域社会がどのように変化していったのか、中国という世界を地域から見る視座を提示します。

「書く」文化のはじまりをひもとく

東アジア古代史概説・探究
高村 武幸 教授

二千年におよぶ中華帝国の原型となった秦・漢両帝国(紀元前221～紀元後220年頃)を中心に、中国古代を見ていきます。さらに、近年の簡牘(竹・木のふだ)など新出史料に依拠した最新の研究をもとに、「書写」の源流や、「文書行政」のはじまりを考えます。『史記』や『三国志』でなじみ深い時代ですが、そのイメージでは語りきれない中国古代の実像を考えます。

イスラムはなぜ魅力的なのか？

イスラム史(前近代)・(近現代)
江川 ひかり 教授

イスラムのイメージをたずねると、ヒゲ、テロ、ヴェールなどきまった答えが返ってきます。本講義では、イスラムが生まれた歴史的背景と基礎的教義、世界観を理解します。次いで、西アジアにおけるイスラム王朝の統治体制・社会経済活動・文化などをオスマン帝国史を事例として理解し、イスラム社会の多様性と魅力に迫ります。なぜ上述のようなイメージを抱くのか、一緒に考えましょう。

隣国の歴史・文化を知る

朝鮮史(古代中世)・(近世近現代)
鈴木 開 准教授

知っているようで知らない、朝鮮史にはこのような言葉がいちばん当てはまるのかもしれませんが。韓国・朝鮮は歴史と文化が分かち難く結びついています。過去から現在へ、隣国の歩みを知ることが、アジアを知るための第一歩です。と同時に、私たちが住む日本をアジアの中で捉えなおす良いきっかけとなるでしょう。

さまざまな角度からアジアを眺めよう

東アジア近世史概説・探究
櫻井 智美 教授

遊牧を生業とするモンゴルという集団がユーラシアに大帝国を築いたことによって、中国・チベット・朝鮮などの地域では、その政治・経済・文化が大きく変容していきました。中世日本もその例外ではありません。モンゴル帝国がアジアの歴史に果たしたさまざまな役割について、多言語史料をもとに理解し、近代以前の東アジア世界のダイナミズムに迫ります。



水野博子教授のゼミ合宿

現在ほど情報化社会が進展し、世界各地の出来事がリアル・タイムで日本に伝わり、同時にそれが私たちの生活にも直接関わってくるという時代はこれまでありませんでした。そんな中、世界各地の社会現象、文化活動、政治事件などの本質をつかむには、その地域の歴史、文化、言語などの理解が必要となります。そのために、基本的な歴史研究の方法論から始め、徐々にその国の言語を学び、文献を読み解いて欧米諸国への理解を深める場、それが西洋史学専攻です。西洋史学専攻には、古代史から中世史、

近・現代史を専門とする7人の専任教員（古代ギリシア史、中世史、ドイツ・オーストリア史、フランス史、アメリカ史、ロシア史の専門家）とほかに十数名の兼任講師が、学生諸君の勉強をサポートしていくために、教室での授業だけでなく研究室での個別指導を行うシステムも実践しています。西洋史の勉強を通して、世界に対する幅広い見識と歴史についての深い教養を身につけ、それをもとに自己をしっかりと表現できる、そういう本当の勉強をするチャンスを西洋史学専攻でぜひ活かしてください。

卒業論文

西洋史学専攻では、異文化の社会や国家のあり方、思想や宗教の展開などを、洋書文献・外国語史料を用いて、自らの視点から歴史的に解き明かすことを目指します。1年間の卒論作成の授業では、中間発表や中間レポート、またゼミによっては3年生・大学院生と合同の合宿報告会を行っています。

卒業論文テーマ例

- ハプスブルク君主国における国民主義の問題
- イタリア・マフィアの社会史
- 古典期アテナイにおけるレイトゥルギアの意義
- バロック期におけるスペインの画家と社会
- ロシアにおける農奴制廃止と農民の生活の変化
- 1920年代から41年までの日米外交
- フランスにおける反ユダヤ主義の歴史

[専攻専門科目]

※は共通選択科目

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	基礎演習(西洋史) A・B	史料演習(西洋史) A・B	演習I(西洋史) A・B、原書講読A・B	卒業論文I・II(史学地理学科)
	史学概論(歴史学)、史学概論(西洋史)、西洋史概論A・B			
専攻選択科目	英語圏の歴史A・B、フランス語圏の歴史、ドイツ語圏の歴史、スラヴ語圏の歴史、国際関係史※、キリスト教史※、古典ギリシア語入門・初級※、ラテン語入門・初級※		西洋史探究I A・B、西洋史探究II A・B、西洋史探究III A・B、西洋史探究IV A・B、西洋史探究VA・B、西洋史探究VI A・B、	演習II(西洋史) A・B
	西洋歴史文化論A・B、西洋歴史社会論A・B、社会史※、古典ギリシア語中級・講読※			

STUDENT VOICE

目の前の情報に流されず
吟味することの大切さを
歴史研究から学ぶ



西洋史学専攻4年
田村 明
東京都私立関東国際高等学校卒業

Q 授業で印象深かったことは？

Answer 「西洋現代史II A」では近現代のオーストリア帝国を取り上げ、その興隆と衰退を学びました。授業の中で先生が、インターネット上で見られる一般的な言説の中の誤りに言及されていたことが印象に残っています。生成AIの発達によって情報が氾濫する中、その真偽を見極めることの大切さを学びました。

Q 西洋史学専攻を選んだ理由は？

Answer 祖父、父ともに明治大学の出身で、幼いころから何となく意識していたことが明治大学を選んだきっかけだと思います。大学では、小学生の頃から好きな歴史と、さらに知識を深めたいと思っていたイギリス文化を学ぶことができる西洋史学専攻を選択。興味のあることを深めたいと思っていた私にとって最適な専攻でした。

Q 将来の目標や目指す進路は？

Answer 過去の出来事を記述する際、どのような観点に着目するかによってその内容は変化します。調査をするときは、授業で学んだ「見たいものだけを見てはいけない」ということを心に刻んで行いました。情報を選択する力は現代社会では必要不可欠。情報の妥当性を判断し、社会に貢献できるように努力を重ねていきたいです。

PICK UP

教員メッセージ

自分なりの歴史像を紡ぐ

卒業論文
青谷 秀紀 教授

卒業論文は1年次から積み重ねてきた研究の集大成です。執筆の過程では、教員・友人から助言や励ましを受けつつも、孤独に研究対象と向き合い、自分だけの歴史像を文章で紡いでいくことが求められるでしょう。こうした作業を通じて論文を書き上げた後には、歴史的視野、分析力、文章力、忍耐力など様々な面で大きく成長を遂げたことが自分自身で実感できるはずです。

高校までの「歴史」から
大学の「歴史学」へ

基礎演習(西洋史) A・B
谷口 良生 専任講師

大学で勉強する歴史学の世界は、高校までで歴史科目を学んできたみなさんが思っているよりもはるかに広く、さまざまなテーマが待っています。1年次の基礎演習では、これまで学んできた歴史科目から大学で研究する歴史学への橋渡しをするために、関心のあるテーマに関する本や論文を紹介してもらい、それをもとに全員で議論します。歴史学がもつ多様さにふれてください。

みんなの知ってるギリシアと
あなたの知らないギリシア

西洋史探究I A・B
古山 夕城 准教授

古代ギリシアについては高校世界史で習いますし、観光や宣伝のヴィジュアルなイメージでもよく知られています。西洋史探究Iの授業では、そのような日本におけるギリシア理解が形成された背景と問題点を考え、また歴史の中に見れるギリシアの多様な姿を紹介しつつ、知られざるギリシア古代史の魅力をお話ししていきます。

過去と現在の対話を通じて
アメリカを学ぶ

演習I(西洋史) A・B
鱈淵 秀一 准教授

3年次の演習では、アメリカ近現代史についての日本語・英語の文献講読を通じて、アメリカの歴史、社会、文化についての理解を深めていきます。人種問題や大統領選挙など注目を浴びることも多いアメリカですが、専門書や史料の読解を通してじっくりとその過去を探っていくことで、現代まで続く社会や政治の仕組みや特徴、人々の価値観や思想を理解することを目指します。

一に忍耐、二に忍耐……
気づけばスイスイ？

演習I(西洋史) A・B
水野 博子 教授

3年次の演習(ゼミ)では、まず、西洋近現代史を題材とした英語の基本文献を講読しています。また、個別の研究テーマに関する文献についての発表をしてもらい、専門書の読み方、まとめ方を学びます。どちらも我慢して読み、調べて、考える、という作業の繰り返し、一に忍耐、二に忍耐……ゼミ生は日々、文献史料と格闘し、気づいたら歴史の大海をスイスイ泳いでいます。

現代を理解し、
世界とつながろう！

史料演習(西洋史) A・B
豊川 浩一 教授

史料演習は、現代を理解し世界とつながることを目標に、グループごとに国や地域そして時代について調べ、報告することから始まります。特徴的な歴史的事象などを探ることを通じて、現代に至る道筋を根本から考えてみたいと思います。たとえば、2018年は第一次世界大戦が終了して100年という節目の年でした。この出来事について考えることも私たちの目標を遂行するうえで重要な作業です。



考古学実習Ⅰ・Ⅱの授業風景(群馬県高崎市における竪穴住居跡の発掘調査)

考古学は、それ自体は無言である土器や石器などから、それらをつくり、使った人々の姿を描き出す学問です。どの時代でも、どの地域でも、考古学が歴史学の一分野として力を発揮しつつあるのはよくご存知でしょう。明治大学文学部考古学専攻は、私立大学で初めて、独立した専攻として1950年に設置されました。

過去半世紀の間、日本列島における旧石器時代の存在を証明した群馬県岩宿遺跡や、弥生時代の水田を日本で最初に確認した静岡県登呂遺跡などの重要な調査を手がけてきました。2025年度現在、5人の専任教員がおり、その主たる研究分野は、日本の旧石器・縄文・弥生・古墳時代です。

卒業論文

考古学専攻での卒論作成作業はエキサイティングなプロセスです。色々な研究者の論文を読んで、その考え方の違いにワクワクします。それをふまえて、自分の研究テーマを決めたら、どの遺跡で自分の分析対象とする資料が発掘されているか、「発掘調査報告書」という刊行物で調べます。対象資料がリスト化できたら、さあお待ちかね、考古資料を実際に手に取って細かく観察し、自分の観察成果を卒論に活かすのです。自分自身の観察結果は誰も真似することのできないオリジナルなもので、成果を図にしたら、いっばしの考古学者になった気分を味わえます。

卒業論文テーマ例

- 中里貝塚と東京湾西岸地域内貝塚における採貝活動の共通点について
- 土器付着炭化物の安定同位体分析からみた縄文時代後期の土器機能及び生業活動
- 遺跡と土偶からみる土偶多量化の背景
- 南関東における弥生時代中期の木製品模倣鉢形土器
- 古墳時代前期の南関東のガラス小玉の様相
- 榛名山麓集落遺跡から見た古墳時代集落の再検討
- 武人埴輪の研究—型式と展開—
- 埋葬施設からみた古墳時代後・終末期の常総地域の社会

[専攻専門科目]

[] = 内容の一部

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	基礎演習(考古学) A・B [基本文献講読、発表・討議]	考古学研究法Ⅰ・Ⅱ A・B [資料の観察・分析記録技術の習得]	演習Ⅰ(考古学) A・B [理論と実践]	卒業論文Ⅰ・Ⅱ(史学地理学科)
専攻選択科目	自然科学と考古学 A・B	考古学概論Ⅰ A・B [人類史の再構成]	考古学概論Ⅱ A・B [考古学と現代社会・考古学研究の最前線]	旧石器時代の考古学、縄文時代の考古学、弥生時代の考古学、古墳時代の考古学、古代史と考古学、歴史時代の考古学、中国の考古学、朝鮮の考古学、オリエントの考古学、エジプトの考古学、考古学特説(各A・B)
	考古学実習Ⅰ A・B (遺跡の調査・研究)	考古学実習Ⅱ A・B (遺跡の調査・研究)		

STUDENT VOICE

フィールドワークで実践的に学びを深める

考古学専攻3年
土川 和真
北海道札幌南高等学校卒業



Q 授業で印象深かったことは？

Answer 「考古学実習」では群馬県高崎市での発掘調査を行い、遺跡や遺物に直にふれる経験を通じて、講義で学ぶ理論や発掘のプロセスの理解を深めることができました。また、歴史時代の考古学では武家屋敷や城下町の空間構成を、フィールドワークも交えながら地理的要因など多角的な視点で学べたことが印象深いです。

Q 考古学専攻を選んだ理由は？

Answer 幼少期より歴史に興味があり、大学でも歴史を学びたいと考えていました。なかでも考古学は、文献史学とは異なり、モノから過去の生活や文化を考察する点に魅力を感じます。明治大学は私立大学で最初に考古学の研究室が置かれた大学であると知り、充実した環境で学べると感じたため、この専攻を選びました。

Q 将来の目標や目指す進路は？

Answer ゼミや講義を通じ、考古学の方法論や論理的に物事を考えて伝える力や、多角的な視点から物事を捉えることを学びました。私は大学院に進学して考古学の研究を続けたいと考えています。そのため、専攻で学んだことを今後の研究に活かすことができるよう精進していきます。

PICK UP

教員メッセージ



考古学の
イロハを学ぶ

考古学概論
佐々木 憲一 教授

考古学とはどんな学問なのか。珍奇な遺物の収集段階から、考古学が科学として確立されてきた歴史の歩み。遺跡を発掘調査し、多彩な情報を獲得する方法。出土遺物を分析し、いかに歴史資料として語らせるか。多様な資料を紡ぎ上げ、人類史を描き出すための理論。関連する学問領域との学際的研究の実際。旧石器時代から近代にいたるまでの考古学の輝かしい成果。これらについて総合的に学びます。

時空を縦横に駆け巡る

旧石器時代の考古学 A・B
藤山 龍造 教授

地球上に人類が誕生してから今日に至るまで、その大半は旧石器時代でした。アフリカに生まれた人類は、やがて日本列島へ到達し、現在とは違った景観のもとで暮らすことになります。あいにく考古学者の手元に残された情報は限られていますが、とりわけ石器を緻密に読み解いてゆくことで、ときには数万年～数百万年の単位で人類史の復元に取り組みるのが、旧石器時代の考古学の魅力です。

近年の調査・研究成果を基に縄文社会を復元する

縄文時代の考古学 A・B
阿部 芳郎 教授

縄文文化は気候温暖化による環境の大激変を契機にはじまる定住的な社会が育んだ、日本独自の文化です。そのために、地域的な伝統が生まれ、社会は複雑化します。この講義科目では、そうした縄文時代の実像を、遺跡の発掘調査、出土資料の分析事例を具体的に利用しながら復元します。

初期農耕社会に錯綜する人間ドラマを読み解く

弥生時代の考古学 A・B
鶴来 航介 専任講師

弥生時代には稲作や金属利用といった新たな文化を受容し、農耕に基盤を置く社会が成立します。同時に、情報化の波を受けて人間関係も変容していき、身分の差や集団間の戦闘が生まれたとも言われます。激動の時代にあって、ときに協調し、ときに対立しながら地域社会を形成していく様子を丁寧に読み解くことで、人間とは何か、社会とは何かという問いを深めていきます。

巨大な古墳はなぜ築かれたのか。その歴史的背景に迫る

古墳時代の考古学 A・B
若狭 徹 教授

古墳時代は、日本の狭い国土に、大きな前方後円墳が数千基も造られた時代です。仁徳陵古墳を含む百舌鳥・古市古墳群が世界遺産となっているように、古墳文化は世界的にも特筆されるものです。本授業では、このような巨大な墳墓が必要とされた政治的・社会的背景を多面的に読み解きます。また、私たちの住む関東の古墳文化の実像も深掘りしていきます。



新入生オリエンテーション実習@清里：2024年4月13日(野辺山・JR鉄道最高地点にて)

ジオグラフィーということには「大地を記載する」という意味があります。歴史学が古い時代の史料や遺跡に想像力を膨らませるとすれば、地理学はいま現実に地表のうえで起きている現象の発見とその成り立ちに関心を寄せます。しかしその現象は、誰もがわかるようなかたちで眼前に広がっているわけではありません。

そこで私たちは、現場に出かけてフィールドワークを行い、さまざまな技術と五感をフルに使って物事の本質を見きわめ、そして人文・社会・自然のあらゆる領域の学問を動員して、理解しようとします。「歩く・観る・考える」を実践すべく、みなさんをフィールドワークの世界に案内します。

卒業論文

地理学専攻では、4年次になると、学生自らがテーマを選定し、1年かけて卒業論文をまとめます。そのために、1年次に地理学導入科目である基礎演習、2年次に自然地理学と人文地理学双方の研究法を学び、3年次には演習Ⅰ(ゼミ)で、実際にゼミ生の共同研究を実施し、年度末には報告書を刊行します。こうして、地理学のノウハウや知識を習得し、多くの学生は立派な卒業論文を提出し、卒業していきます。

卒業論文テーマ例

- キッチンカー出店から考える公開空地の「居場所」性
- 「デベロッパー景観」化する都市の現在
- 南大東島の文化の軌跡
- 都心型マイクロブルワリーの実態
- 檜枝岐歌舞伎の存立基盤と伝承への「原動力」
- 千葉県における保育士の人材供給と新規卒労働市場
- 島原半島の集落景観
- 富士川における盛夏期の風系の観測的研究
- 赤石山地における山体重力変形地形
- 大隅半島雄川流域における阿多溶結凝灰岩の侵食過程

[専攻専門科目]

[] = 内容の一部

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	基礎演習(地理学) A・B [テーマ別に数クラス設置]、 地理学実習Ⅰ	地理学研究法A・B、 地理学実習Ⅱ	演習Ⅰ(地理学) A・B [分野別に数クラス設置]、 地理学実習Ⅲ	卒業論文Ⅰ・Ⅱ(史学地理学科)、 地理学実習Ⅳ
専攻選択科目	人文地理学概論A・B、自然地理学概論A・B、地誌学概論A・B	【自然地理学分野】 地形学Ⅰ・Ⅱ、気候学Ⅰ・Ⅱ 【人文地理学分野】 経済地理学Ⅰ・Ⅱ、社会地理学Ⅰ・Ⅱ、 都市地理学Ⅰ・Ⅱ、文化地理学Ⅰ・Ⅱ	【人文地理学分野】 人文地理学特説Ⅰ・Ⅱ 【自然地理学分野】 自然地理学特説Ⅰ・Ⅱ 【地誌学分野・その他】 日本地誌、外国地誌、 測量学Ⅰ・Ⅱ	演習Ⅱ(地理学) A・B

STUDENT VOICE

複数の視点で考える姿勢が地域の新たな特徴を発見する

地理学専攻3年

千葉 亮太郎

埼玉県立春日部高等学校卒業



Q 授業で印象深かったことは？

Answer 「人文地理学特設Ⅱ」では、明治大学の地理学者が各章を担当した『東京の批判地誌学』をテキストに、先生方が週替わりで講義。経済、文化、社会など様々な切り口から、東京の今を形作る要素について学ぶことが出来ました。自分にとって「都会」という漠然としたイメージしかなかった東京が、実は様々な姿を持っていることが実感をもって理解できた授業です。

Q 地理学専攻を選んだ理由は？

Answer 高校時代の地理の授業がきっかけで地理学に興味を持ちました。雑談から地理の内容に発展させる授業の中で、地理の奥深さや日常生活の解像度を上げられる面白さに魅力を感じました。専門的に地理を学べるだけでなく、フィールドワークの多さも明治大学の地理学専攻を選んだ理由の一つです。

Q 将来の目標や目指す進路は？

Answer 現代社会では多面的な見方が不可欠。授業で実際に東京を歩く中で、人間・社会の様々な姿を見ることが出来ました。資料の調べ方、信用できる情報の探し方など、専攻で学んだ現代社会を生き抜くスキルを社会に出てから活かしていきたいと思っています。

PICK UP

教員メッセージ



現代社会の分断と排除を地理学的に読み解く

社会地理学Ⅰ・Ⅱ
荒又 美陽 教授

国境によって囲まれた国があって、国民がいて、国際関係があるような現代世界の仕組みがつけられたのは、近代以降です。その過程では、国内の身分や収入による不平等をなくしていく制度も考案されますが、主流の価値観を受け入れることが前提となっており、結果として現在まで持続している差別があります。むしろ近代以降に抑圧が高まった例も少なくありません。この授業では、貧困、少数民族、少数文化、ジェンダー、性的少数者、移民・外国人、子ども・若者、高齢者、障がいなど、現代社会を考える切り口を示すとともに、それがいかに地理学の問題であるのかについて今までの研究を紹介しながら、何をすべきかを受講生と一緒に考えています。

気候から地域の背景を探る

気候学Ⅰ・Ⅱ
梅本 亨 教授

温暖化、災害、産業、日常生活、すべてが気候と密接に関わっています。気候を学ぶには気象の知識も必要です。理科や数学はもう「卒業」していますが、まずは体系的に気象学の基礎を勉強します。そして都会の暑さ、公園の涼しさ、砂漠の乾燥、山岳の強風など、多様な気候を学びます。

「場所」や「郷土」を探求する

文化地理学Ⅰ・Ⅱ
大城 直樹 教授

「場所の経験」を近・現代の文化史と接合して考えていくようにしています。都市であれ村落であれ、複層するその「場所性」を対象にします。また、「郷土」や「地域文化」の問題についても、地域アイデンティティの形成と民俗地理の分節化の局面から検討します。必要に応じて、地理思想・方法論についても言及します。

地形から自然環境を読み解く

地形学Ⅰ・Ⅱ
佐々木 夏来 専任講師

地形は、自然環境の重要な要素の一つであり、人間活動の基盤にもなっています。そして、地形は、地球内部のエネルギーや重力、そして水や風による侵食など、様々な作用を複合的に受けた結果として作られます。地形の形成過程について学ぶだけでなく、現在の地形から、過去の景観や自然環境の変化を読み解く方法も扱います。

個人・集団・都市のダイナミズム

都市地理学Ⅰ・Ⅱ
川口 太郎 教授

まるで活発な生き物のように動いている地域が都市です。その動きの中核には必ず人間がいます。個人や家族からもっと大きく複雑な集団まで、それら人間の生活行動や複雑な社会関係が基本となって都市の景観や構造を形づくっています。人間と社会から都市空間の特質にせまるとともに、都市がかかえる今日的な課題について考えていきます。



心理実習の授業で(2021年に開院した明治大学子どものこころクリニックへの道中にて)

臨床心理学専攻では、さまざまな心の問題を抱えた人に対して、心理学的観点から専門的に援助するための知識や技法だけでなく、社会の問題や人間の在り方など視野に入れながら個人の問題に対応できる広い視野を持った人材を養成することを目指しています。そのために、臨床心理学に関する授業だけでなく、社会学・哲学関係の科目も履修することを推奨しています。1・2年次には心理学の基礎的な科目を履修する

ことを通して、人間理解のための基本的な方法論を修得します。3年次以降は応用的な科目や体験的な科目を履修して、人間についての洞察を深めていきます。さらに、大学院に進学することによって、臨床心理士の資格を取得する道も開かれています。また、公認心理師の受験資格取得に必要な科目を開講しており、本専攻でそれらの単位をすべて修得することで、今後の資格取得を目指すことができます。

卒業論文

臨床心理学専攻では、少人数のゼミ制の授業で、学生一人ひとりが、自分の最も興味のある心理学的なテーマを選んで研究を行います。右に挙げた例のように、実に多様なテーマが登場します。心理検査や調査、あるいは実験を行い、パソコンの統計ソフトを活用しながらデータを分析します。心理学はまさに心の実証科学です。

卒業論文テーマ例

- 自己肯定感と公的自意識がSNS依存に及ぼす影響について
- 大学生におけるがん患者さんに対するスティグマに影響を与える要因の探索
- 大学生の性別役割意識の形成要因の検証
- 両親間の葛藤認知が青年のソーシャルスキルに与える影響
- 日本と中国における表情認知の差異
- オタク傾向と幸福感の関連について
- キャラと居場所感の関連について — 自己概念とキャラのギャップの観点から —

[専攻専門科目]

[]=内容の一部

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	基礎演習(臨床心理学) IA・B [テーマ別に少人数でのゼミナール形式]、 心理社会学入門A・B・C	基礎演習(臨床心理学) II A・B [テーマ別に少人数でのゼミナール形式]、 心理社会調査研究法A(心理学統計法)、 心理社会調査研究法B(心理学研究法)、 心理学的アセスメント	臨床心理学演習A・B [指導教員別のゼミナール形式]、 心理学実験、臨床心理援助技法 [心理検査、カウンセリング、イメージ作 品・制作などの実習]	卒業論文I・II(心理社会学科) [指導教員別のゼミナール形式]
専攻選択科目	臨床心理学概論、臨床心理学特論、健康・医療心理学、教育・学校心理学、 カウンセリング論(心理学的支援法)、感情・人格心理学、発達心理学、 社会心理学(社会・集団・家族心理学)、コミュニティ心理学(社会・集団・家族心理学)、 学習・言語心理学、知覚・認知心理学、人体の構造と機能および疾病 など	公認心理師の職責	心理演習、心理実習	
			産業・組織心理学、深層心理学、障害者・障害児心理学、司法・犯罪心理学、福祉心理学、精神疾患とその治療、 グループカウンセリング技法(心理学的支援法)、神経・生理心理学、関係行政論 など	

STUDENT VOICE

孤独や悩みを抱える人に 寄り添う安全基地になりたい

臨床心理学専攻3年
岡部 華林
栃木県立佐野高等学校卒業



Q 授業で印象深かったことは？

Answer 「心理学実験B」で学んだ箱庭療法が印象的でした。カウンセリングで実際に使われる道具を使用して制作者、観察記録者、フロアの3つを体験。同じ道具を使用しているにも関わらず、人それぞれ全く違ったものができあがるのが興味深かったです。これまでに学んできたカウンセリングマインドを活用する場として貴重な経験ができました。

Q 臨床心理学専攻を選んだ理由は？

Answer 少子化や児童虐待のニュースを目にするなかで、子育て支援に関心を持ちました。明治大学では、充実した環境のなかで臨床場面での知識だけでなく、心理社会学科という特色を活かし、広い視点で現代の子どもたちや子育て世帯を取り巻く環境、社会に山積した様々な問題について学べると知り、入学しました。

Q 将来の目標や目指す進路は？

Answer 主に公認心理師による支援が必要な5分野を抱える問題や支援法を学びました。この学びを活かして人に寄り添い、孤独感や悩みを抱える人の「安全基地」となりたいです。自分の活動がきっかけで、他の人が誰かの「安全基地」となる、そういった関係性のスタート地点となれるように努力していきたいです。

PICK UP

教員メッセージ



心理臨床家になるための 基本姿勢を学ぶ

公認心理師の職責
川島 義高 准教授

公認心理師とは、保健医療、福祉、教育などのさまざまな分野において、心理学に関する専門的知識および技術を用いて、国民の心の健康の保持増進に寄与することを目的に設けられた心理専門職の国家資格です。本授業では、公認心理師の責務、職業倫理、専門職連携、各分野での業務内容、自身の課題との向き合い方、生涯学習のあり方を学びます。そして、公認心理師資格取得を目指す場合は、「心理演習」や「心理実習」(明治大学子どものこころクリニック、明治高等学校・中学校、児童福祉施設などの外部施設を見学する授業)での体験学習を通して、心理臨床家になるための基本姿勢を身につけることを目指します。

思春期・青年期の心の理解

臨床心理学演習A・B
濱田 祥子 准教授

インターネット依存、不登校、学校での不適応、いじめなど、思春期、青年期の心の問題についての理解を深めるため、さまざまな論文を講読します。論文を読み、これらの問題を抱える子どもの心理的課題について話し合い、援助方法について討論を行います。また、論文を読むことを通して、科学的に物事を見る力を育成することもねらいとしています。

体験を通して 臨床心理学の技法を学ぶ

心理学実験
各専攻専任教員

臨床心理学に対する理解を深めるためには、さまざまな体験を通して人間の心の諸側面にふれることが重要です。ここでは、人間の態度や感情を測定するための評定尺度の作成、グループサイコセラピー、心理検査、個別カウンセリング、箱庭制作等のイメージ表現などを実際に体験することを通して、臨床心理学的援助に必要なスキルを習得することを目的としています。

パーソナリティを 科学する

心理学的アセスメント
高瀬 由嗣 教授

心理査定法とは、心理検査、面接、行動観察などを通して、人間をより深く客観的に知る方法であり、心理臨床の実践の中では非常に大切な役割を担っています。授業では、心理検査の理論(心理検査が成立するための欠かせない要件である信頼性・妥当性・標準化の話)から、各種検査の紹介、さまざまな臨床場面における査定の実例に至るまで、講義と実技を通して学びます。

スクールカウンセリングの 視点から

教育・学校心理学
竹松 志乃 准教授

不登校、いじめ、反社会的問題行動、特別支援教育など、学校教育を巡る心理社会的問題は常に社会の関心を集めています。学校が生徒たちの心身の発達に与える影響は計り知れません。この授業ではスクールカウンセリングの立場から、子どもたちにとって学校が少しでも「よい環境」であるために、大人が備えるべき基本的知識や感性を、一緒に探究していきたいと思っています。



学内展示企画の準備を行う平山満紀教授ゼミ生の様子

現代社会は、少なくとも過去数十年間はあたりまえだった家族や地域の間人関係、コミュニケーション、受胎から死までのライフサイクル、働き方、環境と人間の関わりなどが激変し、さまざまな新しい問題に対処を迫られています。同時に、地域おこし、持続可能な社会、多文化共生社会などを目指すNPOや市民の活

動などが、しばしば国境を越えて展開し、新しい社会を形づくっていく可能性が大きくなってきました。現代社会学専攻では、長い間諸問題の分析に取り組んできた社会学や心理学の基礎を身につけたうえで、市民活動など現代の社会的実践の現場に向かい、その現実から学んでいきます。

卒業論文

現代社会学専攻では、社会学の学びは、講義などを受け身で聞いて「わかった気になる」ことに留まるのではなく、自ら社会学が「できる」ようになり、ひいては自らの社会学を「生きる」ことまでを目指します。4年間の学びの成果をまとめる卒業論文は、それぞれが社会学を「生き」始めた、最初の記録であり証しです。卒業論文のテーマは、指導する教員の研究分野とゆるやかに関連しつつ、その範囲を越えた多様さを示します。右にあげたのは、ほんの一例です。

卒業論文テーマ例

- Twitterを用いた性教育の現状と可能性
- 遺伝子組み換え食品と食の安全
- なぜ男性はスカートをはけないのか
- 日本の外国人対応一画、自治体に関する分析から一
- ICT教育とシュタイナー教育から日本の義務教育を検討する
- エスニック・マイノリティ外国学校の実態調査
- 医学の進歩と自己決定権のゆくえ～尊厳死・安楽死の事例から考える～

[専攻専門科目]

[]=内容の一部

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	心理社会研究基礎演習ⅠA・B、 心理社会研究入門B	心理社会研究基礎演習ⅡA・B [テーマ別に少人数での ゼミナール形式]、 心理社会調査研究法A(心理学統計法)、 心理社会調査研究法B(心理学研究法)	現代社会学演習A・B [指導教員別のゼミナール形式]、 現代社会学実習A・B [テーマ別にフィールド調査や 体験学習等の実習]	卒業論文Ⅰ・Ⅱ(心理社会学科) [指導教員別のゼミナール形式]
専攻選択科目	身体とセクシュアリティの社会学、環境社会学、家族論、 自己の社会学、情報社会論、都市とコミュニティの社会学 など		社会運動論、ソーシャルワーク論、死生学、移民・難民の社会学、 ジェンダー論、障害学、現代社会論、国際社会学、ライフコースと人間 など	

STUDENT VOICE

研究結果をビジネスと結び 社会に良い影響を与えたい

現代社会学専攻3年

大神 千朋

兵庫県立御影高等学校卒業



Q 授業で印象深かったことは？

Answer 「現代社会学実習」では、学外でフィールドワークを行いました。フリースクールへ出向き、2つの教室の運営者の方に話を伺いました。スクール内の生活に入り、運営者や子どもへのインタビュー、2つの教室の比較など様々な要素を実地で調査することができ、今後の自分の調査活動にも活かせる貴重な経験ができたことです。

Q 現代社会学専攻を選んだ理由は？

Answer 現代社会においては、様々な角度から「社会」を捉えられるようになることが不可欠であり、将来的に大きな強みとなると考えています。明治大学の文学部は「学問のサラダボウル」と表現できるほど、多種多様な専門分野が共存しています。社会学を軸に、他分野の教養も幅広く身につけることができると思い、進学を決意しました。

Q 将来の目標や目指す進路は？

Answer 研究結果を実社会に落とし込むことをライフワークとしたいです。研究を通して見えてきた課題解決法を実践する場として「むちのち株式会社」を設立しました。引き続き、自分の専門である教育社会学分野の研究を深めつつ、発見したこと社会への落とし込み方を試行錯誤します。実社会へインパクトを与えられる人材になりたいです。

PICK UP

教員メッセージ



多文化共生の 課題を探る

国際社会学
昔農 英明 准教授

共生、あるいは多文化共生という概念が、近年、政府・地方自治体の政策方針や市民団体における活動のスローガンとして積極的に掲げられており、日本人と他者である外国人との共生の試みが行われています。共生を目指していくこと自体は望ましいことですが、この共生概念は慎重に使用されないと、共生どころか、他者の排除がもたらされることがあります。本講義では、望ましいとされる共生に関する議論の落とし穴、あるいは共生の実現を阻む要因を、民族的・文化的少数者の問題を中心に、性差や障害の有無などの点も考慮しながら明らかにしていきます。

身体そして性的身体から 社会と人間をとらえなおす

身体とセクシュアリティの社会学
平山 満紀 教授

身体は、ホメオスタシスをもつ自律的な存在ですが、一方で使い方も、見方も、感じ方も、時代や社会がちがうと大きく異なることを具体的にみていきます。この授業では、「性的身体」にも焦点を当てます。避妊、不妊治療、二次元の恋愛、性的マイノリティへの認識などの現象を取り上げ、人を幸せの絶頂にも地獄のどん底にも至らせてきた人間の性の、現代的な特徴を読み解きます。

たたかいたくない私たちの ための「たたかひの政治」

社会運動論
大畑 裕嗣 教授

現代の日本人の多くは、デモやストライキに参加することに抵抗感もちますが、他の社会や歴史を見ると、たたかひを通じて政治に参加する人びとに出会います。革命、ナショナリズム、民主化、ストライキ、そして社会運動。私たちにありえないように思える、こういう出来事を、どう理解したらよいのでしょうか。「たたかひの政治」という見方を学び、社会、歴史、文学的想像力、人びとの心理などが交錯するたたかひの動態を見ていき、最後に、「できればたたかいたくない」私たち自身と向き合います。

人間の尊厳の条件

全体主義の超域的人間学
内藤 朝雄 准教授

学校、家族、職場組織、軍隊、教団、左翼・右翼・エスニック・コミュニケーション運動団体などの集団状況では、その他の場面では起こらないような人権侵害が起こることがあります。本講義では、そのときの独特の心理-社会状況を具体的な場面に即して考察します。また普遍的人権という社会的価値が有効に根付く条件を模索します。

なにが起きているのか知りたい

環境社会学
宇田 和子 准教授

公害被害とはどのような経験でしょうか。被害者に聞き取りをすると、「差別なんかされたことがない」「私は差別されて当然だ」などの言葉に驚かされました。これらの言葉はなにを意味するのでしょうか。そもそも、そう聞いて驚いた私は、どういう前提を持っていたのでしょうか。この講義では、環境問題を解明するとともに、私たち自身を解きほぐします。



井上貴恵准教授と哲学専攻の学生

明治大学文学部の哲学専攻は、現代の問題を、実践的に、多角的に扱うことを目指しています。古代から蓄積されてきた先人たちの英知を学ぶことはもちろん必要ですが、それは「現代の問題」に結びつけてこそ生きた知識となります。そして、問題となる事象を深く知るために、文献・資料を読むと同時に、現場に出かけ

たり、人に会って話を聴いたりする「実践」を大切にします。とりわけ、「哲学プラクティス」という授業でその技法を学びます。さらに、自分の思考を鍛えるべく、西洋哲学だけではなく、日本や中国も視野に入れ、また心理学や社会学の成果を取り入れながら、さまざまな思索のかたちを「多角的に」学んでいきます。

卒業論文

哲学専攻では、自分の関心に沿って問題を設定し、卒業論文を執筆します。時代・地域・人物で研究対象をしぼることも、論文をまとめるうえで必要な場合がありますが、あくまで現代に生きる自分にとって大切なテーマを設定することが求められます。指導教員は、テーマ設定から、問題の掘り下げ方まで、親身にサポートします。

卒業論文テーマ例

- ホブズンの国家論において国民の安全は守られるのか
- 学問学としての「仁齋学」—人が人として生きるための営み—
- 善い嘘はあるのか—カント『人倫の形而上学の基礎づけ』における考察—
- ハイデガー『存在と時間』における実存論的独我論について
- 〈ありのまま〉とは何を意味しているのか—エンハンスメントの議論と障害の社会モデルから考える—
- ノイズからみた音楽とその受容
- こどもの哲学対話において「知的に安全な場所」はどのように作られるのか—教室での実践からの考察—

[専攻専門科目]

[]=内容の一部

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	基礎演習(哲学)A・B [テーマ別に少人数でのゼミナール形式]、 心理社会研究入門A・B・C	哲学演習(2年)I・II [テーマ別に少人数でのゼミナール形式]、 心と身体の哲学、 哲学プラクティスI・II	哲学演習(3年)I・II [指導教員別のゼミナール形式]	卒業論文I・II(心理社会学科) [指導教員別のゼミナール形式]
専攻選択科目	西洋思想の基本概念、西洋思想の古典を読む、 東洋思想の基本概念、東洋思想の古典を読む、 文学と哲学、歴史と哲学、臨床哲学		哲学プラクティス研究I・II、芸術と哲学、環境の哲学、政治と哲学、 哲学文献講読、哲学外書講読、倫理学文献講読、倫理学外書講読、 コミュニケーションの哲学、ジェンダーの哲学	

STUDENT VOICE

概念や思想を理解する際に 批判的に見る力が鍛えられた



哲学専攻3年
藤原 梓

千葉県銚子市立銚子高等学校卒業

Q 授業で印象深かったことは？

Answer 「芸術と哲学」では、音楽や建築、絵画などと哲学とのつながりを中心に、様々な概念や考えに触れました。意外なところに関連性を見つけられたので興味が尽きませんでした。とある概念について哲学者はどのように認識・解釈しているかを確認する中で、各人の論理は正確か比較検討するなど、批判的にものをみる力が鍛えられました。

Q 哲学専攻を選んだ理由は？

Answer 現代文の授業がきっかけです。「私たちは対象に恠意的な意味付けを行っている」という考えにふれ、「なぜ関連付けをしているのか」、「どのような思い込みをしているのか」について知りたいと思うようになりました。大学のWebサイトを見たときに哲学を学べば、なんとなく認識していることに問いをたて答えを出す方法が分かるのではないかと思い進学を決めました。

Q 将来の目標や目指す進路は？

Answer 物事を批判的にみる力は、今後仕事においても現状を常に検討し改善することに活かせると考えています。自分の行動が仕事の目的に合っているのか、方法は適切なのかなど、改善するための姿勢が身につきます。また授業では、相手の意見を正確に理解し、自分の考えも伝える力も鍛えられました。これらの能力を卒業後も活かせるよう、学びを深めていきます。

PICK UP

教員メッセージ



哲学書と 考えるために

哲学概論I・II
坂本 邦暢 准教授

哲学は難解だ。哲学書を読んでも何が何だか分からない。こういう声をよく耳にします。なるほど確かに哲学書の多くは、一読してすぐに頭に入ってくるものではありません。読み解くためには、ノートを取りながらゆっくりと読み、議論を通じて自分の理解を他人の理解と突き合わせてみなければなりません。この授業では各受講者が自分の読書ノートを持ち寄り、教員と議論しながら、哲学の古典を読んでいます。読み解くうちに、難解に思えた哲学書が意外にも身近な問いに根ざしていることが分かり、気がつけば哲学書とともに考えていることになるはずで

教室の内と外を超え、 ともに考える

池田 喬 教授 坂本 邦暢 准教授

人生の意味とは、自由とは、平等とは？ 哲学的な問いが立ち上がる現場は、家庭に、学校に、路上に、この社会にリアルに存在しています。この授業では、自分たちで哲学的な問いを設定し、その問いについて対話を通じて共同で考えていきます。身近な例から哲学的な問題にアプローチし、哲学的に考えるための技法を身につけます。

哲学する技法 そのはじめの一步

基礎演習(哲学)A・B
各専攻専任教員

1年次の学生全員が履修する科目です。哲学をするうえでの基本的な心構えとスキルを習得する最初の一步となります。哲学の文献を批判的に読み、その内容を自分の言葉でまとめ、自身の考えを互いに論じ合います。その成果を共同で発表したり、自分の見解をレポートとして書くことに挑戦します。学術的なプレゼンテーションの仕方や、論文の書き方についても学びます。

美とは何か、 形とは何かを問う

芸術と哲学
合田 正人 教授

芸術と哲学は単に共存しているのでも背馳し合っているのでもありません。両者はその極限で複雑に交錯し相互干渉を続けています。古来、優れた哲学者や芸術家はともにこの界面をめぐる思考を重ねてきました。像とは何か。音とは何か。形とは何なのか、成形とはどのような動きなのか。美とは、崇高とは、醜とは、愚劣とはいかなる事態なのか。こうした問いをともに考察します。

概念の旅を追う

東洋思想の基本概念
志野 好伸 教授

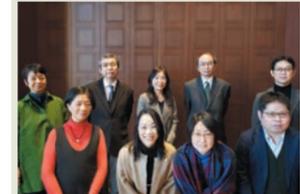
中国の思想は、東アジアの伝統思想において、共通の資源としての役割を果たしてきました。この授業では、中国の古典に由来する「天」や「道」といったいささか日常生活から縁遠い概念から、「仁」や「礼」、「名」など身近な例に引きつけやすい概念までをとりあげ、それらをめぐる問題の歴史の変遷や、概念相互の関係、そして日本での展開などを解説します。

教員紹介

※文学部専任教員氏名および研究テーマ

日本文学専攻

日本文学の深さと
広さを味わいましょう



- 生方 智子 / 近代・現代の文学。特に、夏目漱石・谷崎潤一郎・現代女性作家の研究。
- 小野 正弘 / 日本語の歴史。特に、語彙・文字・意味の変遷。
- 甲斐 雄一 / 中国古典文学、宋代文学と出版文化についての研究。
- 郭 南燕 / 日本近現代文学、キリスト教文化、宣教師の日本語文学。
- 杉田 昌彦 / 日本近世文学。本居宣長を中心とする江戸時代の国学。
- 田口 麻奈 / 国家や社会といった近代的共同性や日本の詩的言語の関係性。
- 竹内 栄美子 / 日本近代文学。中野重治を中心としたプロレタリア文学や戦後文化運動の研究。
- 牧野 淳司 / 『平家物語』を中心とする中世文学と寺院資料。
- 八木下 孝雄 / 日本語の歴史。特に、外国語翻訳における直訳的な表現の受容と変遷。
- 山崎 健司 / 萬葉集を中心とする奈良時代以前の文学。
- 湯浅 幸代 / 物語を中心とする平安文学。『源氏物語』受容史。

英米文学専攻

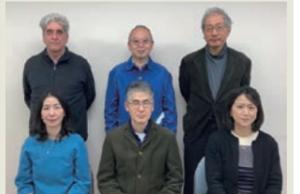
「好きな英語」を
「私の専門」にしましょう



- 新城 真里奈 / 英語音声学。ウェールズ英語を中心に、さまざまな英語変種の発音の研究。
- 石井 透 / 理論言語学。生成文法理論での統語理論、比較統語論。
- 大山 るみこ / 映像記号論。映像の「文法」と、言語の関係。文体論。
- 梶原 照子 / アメリカ文学・詩・ジャーナル論。言説の分析。
- 久保田 俊彦 / コンピュータコーパスを利用した言語調査、文体の分析。
- Sato, Gayle K. / 20世紀アメリカ文学。児童文学、war memory。
- 竹内 理矢 / アメリカ南部文学、モダニズム文学、比較文学。
- 塚田 麻里子 / 戦争文学・紀行文学を含む19・20世紀の英文学。
- 野田 学 / 英国演劇。演技・演出論および演技身体論。
- 横山 晃 / 19世紀・20世紀アメリカ文学。都市文学。
- Watson, Alex / ロマン主義文学(特に注釈研究)、ゴシック文学、英国の映画。

ドイツ文学専攻

あなたの物語を探す旅に
出ませんか!



- 岡本 和子 / 19世紀から20世紀前半にかけてのドイツ文学、思想、およびベルリン関係。
- 富重 与志生 / 18世紀文学、特にモーリッツ。ほかに美術史、料理文学、現代文学。
- 新本 史育 / 19世紀以降のドイツ語文学。翻訳論、ヨーロッパ越境文学、スイスの文化・文学。
- 福岡 真子 / ドイツ・オーストリアの近現代詩、ドイツ語圏ユダヤ系文学、ウィーンのユダヤ文化。
- Mandelartz, Michael M. / 18世紀から20世紀までのドイツ文学、ゲーテ、クライスト、文化学。
- 渡辺 学 / 日独言語文化研究、社会言語学、文体論、異文化コミュニケーション研究。

フランス文学専攻

複眼的思考をもつ
ユニークな国際人を目指そう!



- 奥 香織 / フランスの舞台芸術・劇文学、演劇美学の変容、18世紀を中心とした芸術文化、芸術と社会。
- 小島 久和 / ルネサンス期の新プラトン主義哲学の研究。
- 谷口 亜沙子 / 20世紀のフランスを中心とした詩(ポエジー)の研究。
- 田母神 順二郎 / フランス近現代詩、フランス現代思想、精神医学史。
- 根本 美作子 / 20世紀文学、表象文化論。
- 渡辺 惟史 / 20世紀フランス文学・思想、北アフリカを中心としたフランス語圏の文学と社会。

西洋史学専攻

西洋歴史世界の大海に挑戦!
過去・現在・未来を駆け巡れ〜



- 青谷 秀紀 / 中世ネーデルラント都市の宗教社会史。
- 谷口 良生 / 近現代フランス史。特に近代フランスの議会に関する政治・社会・文化史研究。
- 豊川 浩一 / 近世ロシア史。特に18世紀の民衆史や民族問題の研究。
- 古山 夕城 / ギリシア古代史。周縁地域におけるポリスの政治社会構造。
- 水野 博子 / オーストリア・ヨーロッパ近現代史。ネイション・エスニシティ・人種の問題を政治文化や記憶文化の領域から研究。
- 山本 耕 / 近現代フランス史。特に戦間期からヴィシー政権期のユダヤ人研究。
- 髙瀬 秀一 / 初期アメリカ史。主に17-18世紀イギリス帝国による北米植民の過程の研究。

考古学専攻

歴史を掘りおこす楽しみを
学ぼう!



- 阿部 芳郎 / 縄文時代の生業と社会構造や居住活動に関する研究。
- 佐々木 憲一 / 関東の古墳を素材に、周縁地域の国家形成に迫る研究。
- 鶴来 航介 / 弥生時代における資源利用の地域構造に関する研究。
- 藤山 龍造 / 先史時代の環境変化と資源開発に関する研究。
- 若狭 徹 / 集落・墓・耕地等の遺跡群から古代社会を立体的に復元する研究。

地理学専攻

地理学を学べば君の目に映る
「世界」が変わります



- 荒又 美陽 / 都市景観に関する社会地理学的研究。
- 梅本 亨 / 北半球高緯度の植生景観および山地気候の研究。
- 大城 直樹 / 地域アイデンティティの形成と民俗地理的分節化に関する研究。
- 川口 太郎 / 人々の暮らしから都市の成り立ちやあり方を考える都市地理学。
- 佐々木 夏来 / 山岳地帯の形成と発達に関する地形学的研究。
- 山本 大策 / 生活環境や経済機会の変化と地域的対応に関する研究。

臨床心理学専攻

深く広い「心の領域」に
アプローチしよう!



- 岡安 孝弘 / 健康心理学。心理的ストレスと心の健康に関する研究。
- 加藤 尚子 / 心理コンサルテーション、虐待を受けた子どもの養育および心理支援、心理療法、トラウマ、愛着臨床。
- 川島 義高 / 精神疾患を抱える方々への臨床心理学的支援、自傷・自殺予防。
- 佐々木 掌子 / 多様な性(セクシュアリティ)に対する臨床心理学的支援。
- 高瀬 剛 / 投映法心理検査の分析および解釈法の精緻化。
- 竹松 志乃 / イメージを媒介とする心理療法。デス・エデュケーション。
- 濱田 祥子 / 青少年の発達上の諸問題に関する研究。
- 山登 敬之 / 精神科医療機関における臨床心理学的可能性(子どものこころクリニック院長)。

演劇学専攻

魅惑の世界「演劇」について
仲間たちと共に学びましょう!



- 伊藤 真紀 / 日本の演劇史。特に近代を中心とした演劇文化史の研究。
- 伊藤 倫 / 西洋演劇史。特にロシア・アヴァンギャルド演劇の研究。
- 井上 優 / 西洋演劇史。特にルネサンスから近代にかけての演劇の表現モードの変遷。
- 大林 のり子 / 演出家の役割・上演分析による越境的な演劇活動の再考。
- 矢内 賢二 / 日本演劇史。歌舞伎を中心とする演劇・芸能および周辺文化の研究。

文芸メディア専攻

「読む力」と「書く力」を
徹底的に学ばせませす!



- 伊藤 氏貴 / 近現代の文学・芸術とその背景となる思想。
- 内村 和至 / 日本近世小説史・思想史。出版メディアと文学テクスト。
- 佐伯 和香子 / 日本古典文学の民俗学。口承文芸、お伽草子。
- 相良 剛 / 「読む・書く」を、出版実務経験から探求。(本)の新しい形を研究。
- 中江 桂子 / 文化社会学・メディアの社会学。社会心理と文化史。
- 髙地 克宣 / 日本近現代文学、室生犀星、浅草文芸、街と文学。

日本史学専攻

古代から現代まで
広く深く学ぼう



- 落合 弘樹 / 近代史。幕末・維新期の政治史の研究。
- 清水 有子 / 近世史。織豊政権、江戸幕府の政治外交史の研究。鎖国の形成、キリシタン問題など。
- 高橋 一樹 / 中世史。荘園制と交通体系、訴訟制度、文書論。
- 富山 仁貴 / 現代史。戦後の社会運動史、地域史、教育史の研究。
- 中村 友一 / 古代史。氏族を中心に、政治史、法・制度、地域史を見渡す研究。
- 野尻 泰弘 / 近世史。藩領を中心とした地域史の研究。
- 松山 恵 / 近代史(文化史)。空間と社会の関係性から日本都市の特質を解明。
- 三浦 直人 / 近代史(文化史)。人名を通して、個人・自己の問題を考察。
- 山田 朗 / 現代史。軍拡と膨張の論理、戦争の実態の解明。

アジア史専攻

アジア史の世界は無限の宝庫
一目指せ未来のアジア通!



- 江川 ひかり / オスマン帝国の政治・経済・社会・文化を総合的に研究。
- 櫻井 智美 / 中国近世史、特にモンゴル帝国時代の政治・社会・文化の研究。
- 鈴木 開 / 朝鮮近世史、朝鮮半島を中心とする東アジアの外交関係・国際交流の歴史を研究。
- 高田 幸男 / 20世紀の中国・東アジアの政治・社会・教育の変容を考察。
- 高村 武幸 / 中国近代・中世の政治と社会。簡牘の分類・再利用、「書く」文化史。

現代社会学専攻

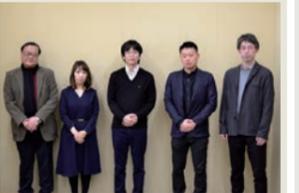
「真写(真実を写す)力」を
培おう!



- 宇田 和子 / 公害・環境病の被害と生活回復に関する研究。
- 大畑 裕嗣 / 日韓の市民活動と市民運動に関する研究。
- 昔農 英明 / ナショナリズム、多文化共生、移民・難民問題の研究。
- 内藤 朝雄 / いじめ、職場の迫害、DV、民族紛争、自由な社会。
- 平山 満紀 / ジェンダー、セクシュアリティ、身体の現代の変容。

哲学専攻

幸せとは? 正しさとは?
答えられる力をつけよう



- 池田 喬 / 現象学を中心とする現代哲学・倫理学。
- 井上 貴恵 / 9-14世紀のイスラム神秘主義思想(スーフイズム)。
- 合田 正人 / 19-20世紀フランス思想、ドイツ思想。近代ユダヤ思想史。
- 坂本 邦暢 / 西欧ルネサンスと近代の哲学史・科学史。
- 志野 好伸 / 日中比較思想。近現代中国における西洋哲学受容。

資格課程科目担当

明治で資格の取得にトライしよう!



- 青柳 英治 / 図書館専門職員の人的資源管理に関する研究。
- 伊藤 貴昭 / 説明行為が学習・理解に及ぼす影響に関する実践研究。
- 伊藤 直樹 / 思春期・青年期における学校での適応に関する研究。
- 井上 由佳 / 国内外の博物館の社会的役割の考察と人材育成・学芸員養成の国際比較研究。
- 太田 知実 / アメリカにおける教師教育の制度と実践に関する研究。
- 駒見 和夫 / 博物館教育の役割とインクルーシブなミュージアムの構築に向けた研究。
- 齋藤 孝 / 身体を基盤とした教育メソッドの開発・実践。
- 齋藤 泰則 / レファレンスサービスと情報要求に関する研究。
- 佐藤 英二 / 脱産業化社会において教員と科学を学ぶ意味に関する史的考察。
- 杉山 晋平 / 多文化共生、地域づくりと社会教育に関する実践研究。

教養科目担当

情熱こそは人間性のすべてである。(バルザック)



- 田中 伸明 / スポーツ心理学。特にテニスプレイヤーのメンタリティについて。
- 水村 信二 / ウェルネス教育に関する研究。スポーツライティングに関する研究。
- 宮脇 梨奈 / ヘルスキューション。健康情報の普及・啓発に関する研究。
- 諸富 祥彦 / 生きる意味の悩みの支援。学校カウンセリング。
- 山田 亨 / 人類学(文化・言語)、法人類学、公共政策。

※退職などにより、変更となる場合があります。

海外留学制度

海外の「コトバ」を知る

明治大学では、「協定留学」と「認定留学」の海外留学制度を設けています。「協定留学」には、「大学間協定留学」と「学部間協定留学」があり、それぞれ留学の協定を結んでいる機関へ学内選考を経て派遣されます。「認定留学」は学生が自分で選んだ大学を文学部の許可を受けて留学する制度です。どちらの制度も留学先で修得した単位が文学部の卒業要件単位として認定されることもあり、単位の修得状況により休学・原級することなく4年間で卒業することも可能です。また、留学を奨励する見地から留学経費を助成する制度も設けられています。

■短期プログラム

文学部では、明治大学における夏季・春季休業期間を利用した短期海外留学プログラムを用意しています。語学研修や、現地文化を学ぶプログラムが用意されており、1年次から参加することが可能です。

SOAS短期研修プログラム

International Foundation Courses & English Language Studies at SOAS University of London

本プログラムは、英語力の強化を基本とし、そのうえで文学・芸術・メディア・映画・国際関係論・政治学・開発学などについて学ぶことができる短期プログラムです。文化・芸術施設も多く有するロンドンという地の利を最大限に活用したコース内容、また単に英語を学ぶだけでなく、英語で自分の専門領域について学ぶための選択肢の広さは本プログラムの最大の魅力です。

参加者の声 英米文学専攻参加時3年生



私は、英語4技能を中心としたプログラムに参加しました。レポート作成やグループ・プレゼンテーションなどのアカデミックな内容に加え、ロンドンに多数ある図書館や博物館を巡る授業が組み込まれ、文化的な学びも得られました。学内では宗教団体によるフリー・ミールや週に一回のマーケットが開かれ、様々な国の屋台が出没しています。学内の催し物や、支払い方法など様々な面で歴史的背景や文化の違いを感じられました。休日は過ごしやすいつれに恵まれ、多くの博物館や観光地に赴くことが出来ました。短期間での英語力向上には限りがありますが、英語学習のモチベーション向上に大きく繋がっています。

トロント大学短期語学研修

University of Toronto, School of Continuing Studies

トロント大学は1827年に創立されたカナダ最大規模の大学です。トロント大学のSchool of Continuing Studiesが提供する英語学習課程(English Language Program)は、ESL(第二言語としての英語)教育を専門として50年以上の経験を持ち、国際的に高い評価を受けています。日常生活のさまざまな場面で使える英語を、どんな目的の人にもバランスよく学ぶことができる語学研修プログラムです。

■海外現地研修

文学部では、教養と専門の両課程での教員引率による海外での現地研修を奨励しており、夏季休業期間中に今までにイギリス、フランス、中国、韓国、香港など各地で現地研修を実施してきました。各国のさまざまな大学や地域を訪れるだけでなく、海外の協定校での学びや、学生との交流を実施しているプログラムもあります。



海外現地研修A (ベトナム)

海外現地研修は、現地社会を直に感じながら人文社会科学におけるフィールドワークの手法を養うことを目的としています。ベトナムのホーチミン市で2024年度に実施した研修では、事前・現地・事後の研修を通じて、参加学生がそれぞれに研究課題を設定し、出発前の予備調査と現地で行うフィールドワークから人文科学的な海外研究の楽しさを、将来のそれぞれのキャリアに結び付けながら学びます。日本とは異なる環境に身を置き、様々な歴史的背景や現在の社会の実態を現地で学びながら、現地の学生たちとの交流を通じて、新しい視点・視野を身につけてみませんか？

■海外自主計画短期研修サポートプログラム

文学部では、自ら進んで海外に飛び立ち、現地での経験を通じて知見を深めることで、今後のグローバル社会で必要な国際性を身につけようとする学生を支援することを目的に、長期休暇中に自主的に海外で行う語学研修やフィールドワークなどの調査について、渡航等の費用に対する助成を行っています。



■学部間協定校の紹介

- ▲ロンドン大学 東洋アフリカ研究学院(SOAS) IFCELS (イギリス) 2021年締結
- バンベルク大学 人文学部 (ドイツ) 2011年締結
- アルベルト・ルートヴィヒ大学 フライブルク 人文学部・文献学部 (ドイツ) 2021年締結
- 高麗大学校 文科大学 (韓国) 2014年締結
- テンプレ大学 ジャパンキャンパス (日本) 2014年締結
- ▲トロント大学 生涯学習学部 (カナダ) 2016年締結
- 北京師範大学 (中国) 2010年締結
- ボルドー・モンテーニュ大学 (フランス) 2016年締結
- ポー・アドゥール地方大学 (フランス) 2020年締結
- 国立台湾師範大学 文学院 (台湾) 2016年締結
- 国立中興大学 (台湾) 2023年締結
- 国立台北大学 法律学院 (台湾) 2023年締結
- 国立台湾大学 文学院 (台湾) 2023年締結

■ 学部間協定校 ※単位互換協定を含む
□ 大学間協定校
▲ 学部短期プログラム

■中長期プログラム

INTERVIEW 留学体験記 | 留学先: ボルドー・モンテーニュ大学 (フランス)

フランス文学専攻留学時3年 吉江 祥吾

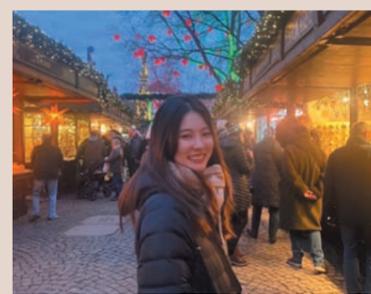
長期留学を決意した理由は、フランス文学専攻に所属し学ぶうちに、大学に入学するまで触れる機会がなかったフランス語を、しっかりと身につけたいと思ったからです。留学期間中は、渡航先にスーツケースが届かなかったり、急遽パスポートを再発行しなければならなくなったりと、様々なアクシデントが起きました。しかし、慣れない土地でフランス語を使い、自分の力でトラブルを解決せざるを得ない環境に置かれたことが刺激となり、語学力の向上を大きく後押ししてくれたと感じています。また、実際に渡航し現地で生活を送ったことは、フランスと日本の文化の違いを肌で感じ、「自分自身が何を大切にしているか」を考える、良いきっかけになったと思います。留学は、語学力の向上だけでなく、人としても成長できる素晴らしい経験となりました。



INTERVIEW 留学体験記 | 留学先: バンベルク大学 (ドイツ)

ドイツ文学専攻留学時4年 近澤 奈央

ドイツ文学を学ぶ中で、作中の風景を見たくなり留学を決めました。バンベルクは旧市街全体が世界遺産に登録されており、歴史的な建造物や文化が色濃く残る、とても魅力的な街です。日本と全く異なる環境でドイツ文学について学べました。留学中は、ドイツ最大級の日本の祭典「Japan Tag」にボランティアとして参加。着付けのアシスタントや誘導を行っていく中で、来場者が多く着物が不足するなど予想外の事態が発生しましたが、周囲と連携し状況に応じた判断を下すことでトラブルを乗り越えられました。留学先で培った「状況判断力」や「チームワーク力」を社会で活かしていきたいです。



■奨学金、助成金について

文学部では、短期留学・長期留学に参加する学生を対象として、各種助成金・奨学金支援制度を設けています。詳細は文学部事務室にご確認ください。

大学院進学

より深い学びを探求する

明治大学では、文学部卒業後、文学、歴史学(考古学を含む)、地理学、心理学、社会学、教育学について、大学院文学研究科(修士課程・博士前期課程・博士後期課程)が設置されています。

大学院は、大学卒業後、さらに勉学を深めて、研究者や高度な専門知識を有する職業人になるための機関です。現在の大学院の果たす役割は、ごく少数の特殊な分野のスペシャリスト

や学者を養成することのみとどまるわけではありません。

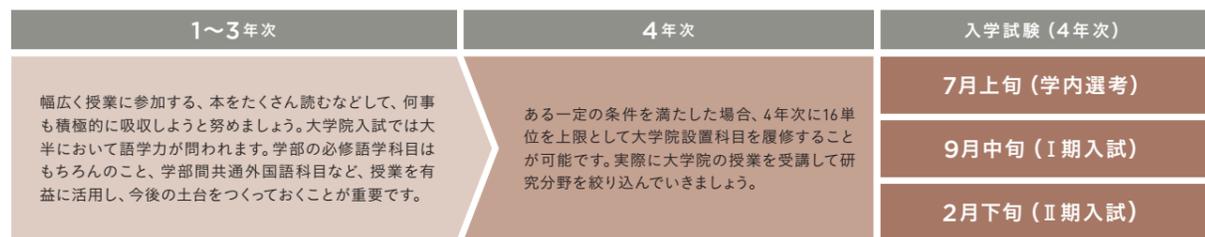
近年、高等学校などの教員になるためにも大学院修士課程・博士前期課程修了以上の学歴が求められることが多くなってきています。また、一般企業でも、修士課程・博士前期課程修了以上の、専門知識を有する人材を求める機会も次第に増えてきています。大学院生には、グローバルフロントに専用の研究スペース(自習室・研究室)があり、奨学金制度なども充実しており、調査や研究に専念できるようにサポート体制も整っています。

※詳しくは、大学院ガイドブックおよびホームページをご覧ください。

[大学院文学研究科の構成]

博士前期課程・修士課程	博士後期課程
日本文学専攻、英文学専攻、仏文学専攻、独文学専攻、演劇学専攻、文芸メディア専攻、史学専攻(日本史学専修、アジア史学専修、西洋史学専修、考古学専修)、地理学専攻、臨床人間学専攻(臨床心理学専修、現代社会学専修、教育学専修)	日本文学専攻、英文学専攻、仏文学専攻、独文学専攻、演劇学専攻、史学専攻(日本史学専修、アジア史学専修、西洋史学専修、考古学専修)、地理学専攻、臨床人間学専攻(臨床心理学専修、現代社会学専修、教育学専修)

[大学院進学の流れ]



	専攻		志願者		合格者	
	専攻	専攻	志願者	合格者	専攻	専攻
博士前期 修士	日本文学	英文学	24	12	0	0
	英文学	仏文学	5	4	0	0
	仏文学	独文学	1	1	0	0
	独文学	演劇学	4	4	0	0
	演劇学	文芸メディア	8	3	2	1
	文芸メディア	史学	2	2	4	2
	史学	地理学	46	21	8	6
	地理学	臨床人間学	8	6	80	29
	臨床人間学	合計	80	29	178	82
	合計	研究科計	178	82	8	5

INTERVIEW 大学院合格体験記



文学研究科
仏文学専攻
博士前期課程

間宮 悠花

フランス文学専攻2024年卒業

好きなことを研究する時間と機会を求めて進学

大学での学びの中で、趣味で眺めるだけだった絵画を多様な観点から専門的に分析する方法を知り、自分が関心を持った物事についてより深く知りたいと考えるようになったことが大学院進学を決めた理由の一つでした。

大学院の授業は学部生の時よりも主体性が必要不可欠。授業では提示されたテキストや作品を自分なりのアプローチで分析し、意見を共有します。議論を通じて新たな発見ができたり、

自分の論を展開したりする絶好のチャンスです。

今後は博士後期課程に進学して研究を続けていきたいです。一つの作品を取っても、研究したいテーマがどんどん湧いてくるので興味は尽きません。学生時代に資格を取得した学芸員として働く姿も想像しています。絵画の研究を行い展示を通して研究成果を発表しつつ、絵画鑑賞の楽しさや美術教育の大切さを伝えられる人になりたいです。

キャリアデザイン

キャリアアップに向けた安心のサポート体制

学生生活で大切なことは、自分に目覚めること、つまり、自分には、あるいは自分にも、こういう能力があるのだということを見出すことです。自分には適性も興味もないと思っていることでも、やってみるとおもしろかったり、自分の意外な能力を発見したりすることも少なくありません。

限りある時間の中で海外留学や短期海外語学研修、資格取得、インターンシップなど色々なことにチャレンジして、まだ見ぬ自分の可能性を見つける努力をしましょう。希望の仕事にどういった適性と意欲をもっているかを自覚的に考えておくことは、就職試験のための対策だけではなく、自分に合った仕事を探すために必要なことなのです。そうした自覚があれば、どのような準備・勉強をしなくてはならないかははっきりしてくるでしょう。

MESSAGE

齋藤 孝 教授

近年、大学で勉強することと社会が近づいてきているように思います。ディスカッション力やプレゼンテーション力、文章力などを授業で身につけ、「好きなこと」を増やし、知識や経験を積み、積極的に人と関わる。そんな大学生活を送れば、きっと自分の未来をデザインできるようになります。

を知ることができます。社会で必要とされている力が明治大学の元気なカラーと一致していて、「就職に強い明治大学」といわれています。大学としても就職キャリア支援センターが就職活動のバックアップを行っていて、その相談件数は年間30,000件にのぼります。就職を「出口」と意識することによって、在学中に何をすべきかが見えてきます。就職に向けて学生に行ってもらいたいのは「地力」をつけること。とにかくたくさん本を読んでほしい。きちんとした教養を身につけることが就職への近道です。

▶ 異文化間コミュニケーション力で「前へ！」

文学部では多くの学生が海外に留学しています。異なる文化との出会いを通じて発見があります。そして何よりも語学力の向上が自信をつけてくれます。留学で培った積極的なコミュニケーション力は、帰国後周囲にも影響を与えます。留学で、「前へ！」

▶ スタート地点を高く!

大学院に進学する学生は増えています。教員採用でも大学院卒を要望している動きがあります。勉強から「研究」へ。一生の宝となる「研究する意識」が身につきます。

▶ 積極的に学生生活+α

教職課程で学生と接していると、教員を目指す学生の成長に驚きます。教職を取るために教育実習を行うのですが、目の前で自分が教えた中高生が成長するとともに、学生当人も人間として成長していきます。実習を通して本当に自分が何をやりたいかを見つけることができます。学生生活に資格取得などをプラスアルファして人間を豊かにしよう。

▶ キャリアデザイン力をつけよう!

大学生の就職が大変厳しい状況となっています。そんな時代だからこそ自分の人生をデザインする意識を持って大学生活を送ることが重要です。職業を1年生のうちに決める必要はありませんが、色々な可能性を自分自身で積極的に模索する時間をつくり、自分を表現する力、社会と向き合い客観的に自分を見る力をつけていきましょう。

▶ なぜ明治大学は就職に強いのか

明治大学の卒業生は、社会の色々な分野で活躍しているので、明治大学には社会的信用があります。その先輩たちから生きた情報

「キャリア・デザイン」～文学部独自のキャリア支援科目～

文学部では2015年度より、1・2年生が主に通う和泉キャンパスにて、キャリア支援科目の一環として「キャリア・デザイン」の授業を開講しています。

本科目は、大きく変化していく現代社会のなかで、将来の職業選択も含め、自分の人生をどのようにデザインしていけばいいのか、また自分の希望する進路に就くためには、学部時代にどのようなことをしていけばいいのかを考える授業です。

全14回の授業は、文学部の教員をはじめ、各界の第一線で活躍されている社会人の先輩をお招きしたオムニバス形式での講義を予定しています。さまざまな業界や職業の先輩方のお話を聴き、将来のキャリアデザインに必要な知識や情報を手に入れながら、進路選択や学習に活かしてもらうことを目指します。講義を通じて、自分の適性を活かしたり、能力を高めていくにはどうすればいいのかを〈発見〉し考えていきましょう。



就職サポート

明治大学文学部の就職サポート

受験生のみなさんは、文学部で4年間学んで卒業したのちどんな道に進むのか、考えてみたことはありますか。また、ご家族の方々は「文学部を卒業したあとどうなるんだろう?」と心配なのではないでしょうか。

文学部で学ぶ内容は多岐にわたりますが、その目的をひとことで表現すると「自ら生きた哲学をつくり出す知力を獲得すること」にあります。文学作品や演劇、外国語などを介して他者から学ぶ(文学科)、過去から現在までの人間の生き方を学ぶ(史

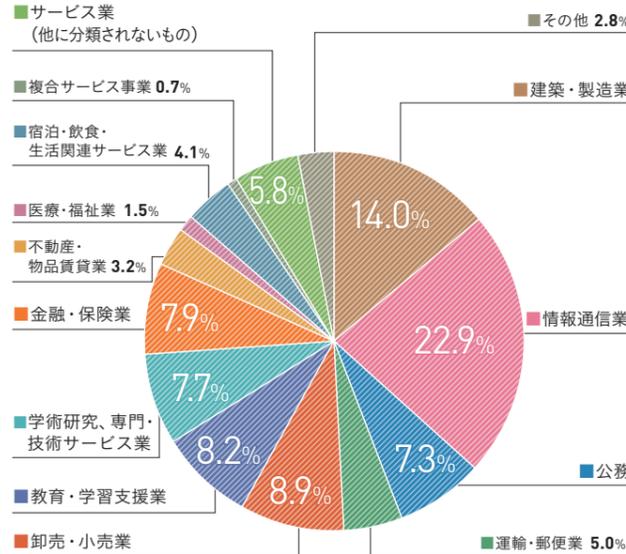
学地理学科)、人間を内面と社会の側から考える(心理社会学科)、それぞれの分野でアプローチは違うものの、生涯にわたって対面するさまざまな人々や社会と向き合い、学び合う知力を獲得するのが文学部です。それが生涯にわたって生きる力になります。しかし卒業後、どのような職に就いて社会生活を送るかも考えなければなりません。

そこで、文学部では1・2年生を対象として「キャリア・デザイン」の授業を開講しています(▶P.46)。こうした講座への出席をとおして、みなさん一人ひとりの学生生活、社会生活を考え、そして生きた哲学をつくり出す契機としていただきたいと思います。

就職実績

(2024年3月実績)

業種別 就職状況



主な就職先企業・団体名

建築・製造業	(一社)共同通信社	西武鉄道(株)	(株)リソー教育	日本生命保険(相)
本田技研工業(株)	東日本電信電話(株)	東日本高速道路(株)	(株)Z会	不動産・物品賃貸業
富士通(株)	(株)TBSテレビ	福山通運(株)	(学)青山学院	野村不動産ソリューションズ(株)
(株)クボタ	公務	三菱倉庫(株)	(学)学習院	三井住友ファイナンス&リース(株)
日本電気(株)	国家公務員(総合職)	卸売・小売業	(学)中央大学	三井不動産リアルティ(株)
(株)ロッテ	国家公務員(一般職)	(株)ニトリ	学術研究、専門・技術サービス業	(株)小田急ビルサービス
日本製紙(株)	航空管制官	三菱食品(株)	サントリーホールディングス(株)	(株)カチタス
清水建設(株)	財務専門官	(株)良品計画	日清食品ホールディングス(株)	住友不動産販売(株)
TOPPAN(株)	警視庁	第一実業(株)	(株)みずほフィナンシャルグループ	医療・福祉業
三菱重工業(株)	東京都庁	(株)ファミリーマート	(株)リそなホールディングス	全国健康保険協会
伊藤ハム(株)	東京特別区	YKK AP(株)	アビームコンサルティング(株)	(株)ソラスト
キャノン(株)	福島県庁	(株)しまむら	(株)日本総合研究所	日本年金機構
情報通信業	神奈川県庁	住友林業(株)	エイベックス(株)	宿泊・飲食・生活関連サービス業
(株)サイバーエージェント	埼玉県庁	(株)大丸松坂屋百貨店	金融・保険業	(株)オリエンタルランド
(株)報知新聞社	茨城県庁	教育・学習支援業	野村證券(株)	四季(株)
エン・ジャパン(株)	運輸・郵便業	東京都教育委員会	三井住友海上火災保険(株)	(株)JTB
光村図書出版(株)	全日本空輸(株)	埼玉県教育委員会	(株)三井住友銀行	アパホテル(株)
KDDI(株)	日本航空(株)	栃木県教育委員会	明治安田生命保険(相)	(株)トリドールホールディングス
福島テレビ(株)	東日本旅客鉄道(株)	神奈川県教育委員会	日本銀行	スターバックスコーヒージャパン(株)
(株)大塚商会	東急電鉄(株)	千葉県教育委員会	第一生命保険(株)	(株)帝国ホテル
(株)講談社	東京地下鉄(株)	(株)ベネッセコーポレーション	(株)みずほ銀行	

INTERVIEW 就職活動体験記

綿密な準備が内定につながる

私は総合商社の伊藤忠商事に内定しました。伊藤忠商事では、多岐にわたる事業分野において世界中のクライアントと取引をしています。私は事務職として、主に総合職のパートナーとなり、スケジュール調整や売上計上といった業務の実用面を担当します。

就職活動では、徹底した準備を心掛けていました。エントリーシートは納得がいくまで推敲し、面接の前には先輩の就職体験談を読み込みシミュレーションをしてから本番に挑みました。就職活動を始めたばかりのころは、何をしたらよいかわからなかったため、就職キャリア支援センターに相談に行き、親身にサポートをしていただきました。特に、エントリーシートの添削で

は、企業側の視点からフィードバックをいただき、書き方のコツをつかむことができました。その甲斐あって、エントリーシート選考は全て通過。その後も授業と就職活動の両立は大変でしたが、キャリアセンターにオンライン面接用のブースが用意されているため、授業の合間に面接を受けることができ、とても助かりました。

就職後は「何かあったらこの人に頼ろう」と思ってもらえるような事務職になることが目標です。総合職の人がより円滑に仕事を進められるよう、先を見据えながら積極的に行動するよう努力していきたいです。

英米文学専攻4年
河本 萌那

内定先：伊藤忠商事株式会社



INTERVIEW 就職活動体験記

リアルな声にふれ、自分が大切にしていることが明確に

就職活動の中で最も大事な指標は、「自分のやりたいことを実現できるか」でした。3年生の春の時点で公務員、民間企業、教職のいずれに進むか迷っていた私にとって、就職セミナーや説明会は就職活動のアウトラインを把握できる大事な場でした。業界・仕事の知識や選考スケジュール等の情報収集ができ、スムーズに就職活動を始めることができました。

企業の選考に参加する中で、とある鉄道会社の方の言葉が進路の決定に影響しました。「私達は社会インフラの一部であることを誇りに思っているが、民間企業であるため、最優先されるのは自社の利益である」という言葉を聞いた時、自分が「社会貢献度」を重要視していると気づき、公務員の道を選び

ました。就職活動での軸と事業内容が近く思えても、自分が大切にしているものと会社が目指すものが合致しない場合もあります。そのことに気付いてからは、実際に働いている方の「リアルな声」を聞くようになりました。

他者のために動きたいという思いを胸に、卒業後は東京都庁で働きます。変化の激しい現代社会では、行政に必要なものも刻一刻と変わっていくでしょう。在学中に習得した広い視野をもって、ニーズの変化に機敏に対応できる人材になりたいです。都民の視点を大切にしながら、生まれ育った東京をよりよい街にできるように努めます。

西洋史学専攻4年
近藤 雄斗

内定先：東京都庁



社会で活躍している明治大学文学部卒業生を以下の特設サイトで紹介しています!

特設サイト名：文学部卒業生からのメッセージ

～文学部での学びがあってこそ今の自分がある～

URL : <https://meiji-message.com/>



資格取得

資格という「強み」

近年は、「大卒というだけでなく、何か専門的な資格を在学中に取得しておきたい」という考えをもつ学生が増えつつあります。資格取得は在学中の目標というだけでなく、将来の大きな財産ともなるでしょう。

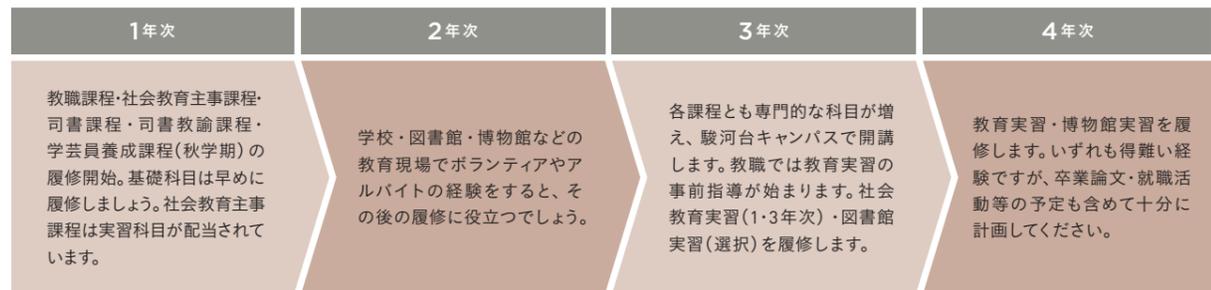
文学部では、「教員」「学芸員」「社会教育主事」「司書」「司書教諭」の資格取得が可能となっています。「社会教育主事」は、社

教員／学芸員／社会教育主事 (社会教育士)／司書／司書教諭 (・学校司書)

[各課程の概要]

教職課程では、中学校および高等学校の教育職員免許状が取得できます。並行して、教員採用試験や私立学校適性検査を受験し、採用されると教員になることができます。卒業後、ほかの大学の通信教育課程に通って小学校の免許を取る人もいます。司書教諭資格は、教員免許取得が前提です。社会教育主事・学芸員・司書については、各課程を修了すると資格を得ます。その後、職種ごとの特別採用や、自治体の一般行政職採用後の人事異動によって専門職として働くことができます。

[資格取得までの流れ]



会教育主事の基礎資格とともに「社会教育士」の称号もあわせて取得できるようになりました。「学校司書」については、モデルカリキュラムを履修したことを本学において認定します。

これらの資格を活かした主な職場は、学校や公民館、博物館、図書館などで、人々の学びを支え、地域の人々のかかわりを深める営みに携わることができます。また、卒業後も明治大学教育会、明治大学図書館情報学研究会、明大ラウンドテーブルなどの組織により、卒業生の専門的交流を深めています。

教員	子ども・青年の人間形成に深くかかわる職業です。人間として豊かな教養と教職および教科に関する深い専門的力量を培うことが大切です。
学芸員	博物館・美術館・文学館・科学館・動植物園等で働く専門職です。資料や生物について研究しながら、その魅力を広く伝え、未来に継承していく仕事です。
社会教育主事 (社会教育士)	市町村・都道府県の教育委員会の専門職員の資格で、社会教育士は首長部局や民間企業で使える称号です。
司書／司書教諭 (・学校司書)	司書は公共図書館で働く専門職で、課程履修により大学・専門図書館で働く基礎技能も習得できます。司書教諭と学校司書は学校図書館で働く専門職です。

教員 (中学・高校)

文学部では学科・専攻に応じて、各教科の一種免許状(中学校・高等学校)が取得できます。文学部は、明治大学の中で教員免許状取得者の数が一番多い学部で、例年、約80人が免許状を取得しています。大学全体では、毎年100名近くの卒業生が教職に就き、全国で活躍しています。

■教育職員免許状取得要件

教員免許状取得のためには次の基本的な要件を満たす必要があります。

- ① 学士の学位を取得すること(卒業すること)。
- ② 教育職員免許法に定める科目を必要単位数以上修得すること。
- ③ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目を必要単位数以上修得すること。
- ④ 介護等の体験を行うこと(中学校教諭免許状取得の場合のみ)。

■教員採用試験

教員を志望する場合は、教員免許状を取得するとともに、教員採用試験を受けることになります。

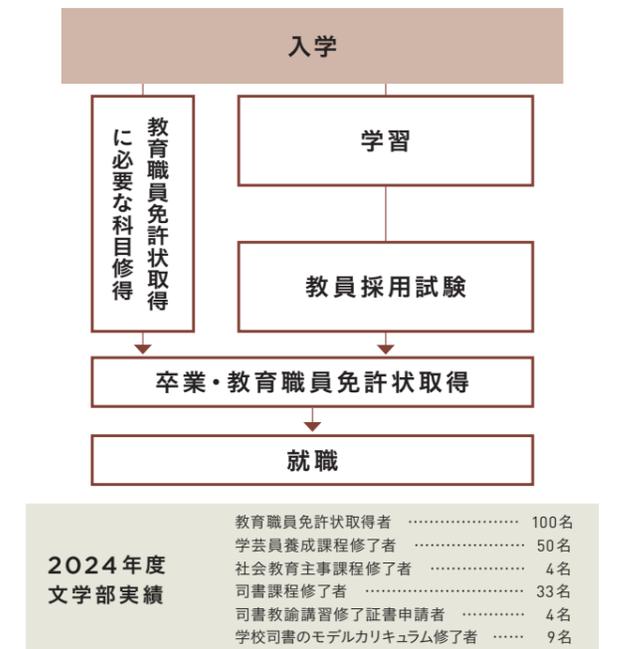
教員採用試験は、公立学校か私立学校かという違いや、採用される条件(専任/非常勤等)、採用方法によって選考方法が異なります。

[学科・専攻別 取得可能な教職免許]

専攻名	中学校教諭一種	高等学校教諭一種
日本文学・演劇学・文芸メディア専攻	国語	国語
英米文学専攻	英語	英語
ドイツ文学専攻	ドイツ語	ドイツ語
フランス文学専攻	フランス語	フランス語
史学地理学科の各専攻	社会	地理歴史・公民
心理社会学科の各専攻	社会	公民

※学科・専攻ごとに定められた科目を履修することで、卒業と同時に教員免許状が取得できます。なお、文学部に所属する学生は、条件付きで、文学科の他専攻の免許教科を取得することができます。

[教員になるまでの流れ]



INTERVIEW 資格取得体験記 | 教職課程

生徒に良い影響を与える教員を目指して努力を重ねる



千葉県立小金高等学校 勤務
小口 美咲
英米文学専攻
2024年卒業

教職課程では教員免許状を取得するためにさまざまな授業が用意されています。基礎的な理論に始まり、授業を円滑に行うための技術まで幅広く学べ、特に「英語デザイン論」で言われた「教師はアクションが大事」という教養は今も大切にしています。学部の授業と並行して資格課程の授業を履修していたこともあり、受講科目数は多かったのですが、教員という目標のために一つひとつ丁寧に授業を受けることを心掛けてい

ました。教員採用試験の受験勉強期間中は、志を同じくする友人たちと一緒に勉強していました。一般企業の就職活動よりも修了時期が遅いので、モチベーション維持のためお互いに励まし合いながら勉強したことは、日々の原動力につながっていたと思います。この先も、生徒から「出会えてよかった」と思ってもらえるように努力を重ねていきたいです。

INTERVIEW 資格取得体験記 | 社会教育主事課程

将来の目標に向けて幅広く学び、資格を得る



文学研究科
史学専攻日本史学専修
工 美乃里
史学地理学科日本史学専攻
2023年卒業

私は将来、博物館学芸員を目指しています。学芸員の職場は博物館ですが、社会教育を担う施設には博物館のほか公民館なども挙げられることから、社会教育全般を学ぶ本課程も履修しました。授業では社会教育施設における学習支援とそのための事業企画や運営を学びます。学びのなかでコミュニケーション能力やコーディネート能力が高まりました。また、社会教育主事と同時に社会教育士の資格も取

得できることも大きな利点だと思います。実習では社会教育主事の仕事を具体的に知ることができ、自身の進路の指針になりました。今後は専門である日本中世史の学びを深めながら、社会教育主事課程で得た知識も活かし、地域での人々の学びの場・学びの機会を増やす支援をしていくことが目標です。授業外でも施設見学や講座の受講など、多くの知識を身につけるよう心掛けています。

卒業生メッセージ

**演劇の研究を通して得た知識を武器に、
歴史ある文化の継承を担う立場に。**

文学部では演劇学を専攻。日本と西洋の演劇について多角的に学び、自分の興味のある分野について深く研究することができたので、とても刺激的な毎日でした。初期配属で、新橋演舞場に所属し、会社や法人団体向け、観劇会や福利厚生としての観劇を提案しています。松竹には100年以上続く演劇を守り継承していくというミッションがありますが、卒業論文でテーマにした曾我廼家喜劇を継承している松竹新喜劇を守っていく立場になることができ、その時の学びが今まさに役に立っています。特に、文学部主催の明治大学シェイクスピアプロジェクトで演劇がどのようにして形になるのかを学んだことが強みになりました。現在はコロナ禍で遠のいたお客さまを劇場に戻すことを目標に日々励んでいます。私は文学部演劇学専攻から演劇・映画の会社へとまっすぐ進みましたが、文学部の学びはさまざまな会社に通じるものだと思います。ほかの専攻の授業も受けることができ、幅広い知識が得られますし、語学を極めればグローバル化へ向けた人材としても重宝されます。「卒業後の選択が狭くなるのでは？」と思われがちですが「そうではないよ！」と声を大にしてみなさんに伝えたいです。



劇場ロビーにて

山崎ひとみ 文学部演劇学専攻
2020年卒業
松竹株式会社 勤務

略歴

2020年4月入社 新橋演舞場勤務
2022年7月～ 不動産本部不動産運営部勤務
2024年7月～ 事業開発本部事業推進部勤務

**さまざまな人間を映し出す文学作品。
得られた知見は業務の円滑化につながります。**

タンカーなどを取り扱う海運会社に勤務し、現在は新規事業の創出を行う部署に所属しています。これからの脱炭素社会に向けたプロジェクト、たとえば水素やアンモニアなどの新エネルギーを燃料として動く船や自動運航船の研究開発などを、技術部門とともに日々奮闘しています。大学時代、文学部での学びの中でさまざまな知見を得ることができ、世の中には多様な考え方が混在していることを学びました。当たり前のようでいて、意外と気づけないものであることを実感したことを覚えています。また、フランス文学の学びでは、数多くの作品にふれたことで、フランス語能力がついたことはもちろん、日本から越境した感覚でフランスという国を考察することができました。考え方の多様性は、多くの人とかかわる現在の業務を円滑化することにつながっています。本に馴染みのない方もいるかもしれませんが、本はさまざまな考え方を伝達する一つの手段であって、「本を読むこと」という行為が目的ではないと個人的には思っています。大切なことは、本から様々な考え方に触れ、新たな出会いや発見をすることで、わくわくする毎日を迎えることです。



オフィスにて

宮崎海人 文学部フランス文学専攻
2019年卒業
上野トランステック株式会社 勤務

略歴

2019年4月入社 戦略推進部勤務

**ゼミで問いを重ねた経験や、
言葉へのこだわりが今の業務に役立っている。**

金融機関のシステム導入や運用保守業務を担当しており、自分が関わったシステムが金融業務を支えていることに大きなやりがいを感じています。また、海外開発拠点の設立支援にも携わり、海外出張で現地メンバーへのプレゼンやディスカッションを行いました。海外では年次に関係なくフランクに話すことができ、日本とは違う空気感が新鮮でした。

文学部ではレポート課題が多く、文章を読んで要約し、自分の意見を体系立てて書くことが必要でした。社会人として、日々の業務のペースとなる「コミュニケーション」、それを形作る「言葉」の一つひとつにこだわりを持てるようになったことは、大きなアドバンテージだと感じています。所属した現代哲学のゼミでは、ドイツの哲学者ハイデガーの文献を講読。難解な文献を読み解くことで、安易に答えを出そうとするのではなく、問いを重ねることで自分の答えを洗練させていく思考過程に触れる経験ができました。4年次にはハイデガーの「技術とは何だろうか」という文献を題材に卒業論文を執筆。ハイデガーの技術観について理解を進めながら、「技術」に対して自分自身の問いをも深められました。

今後の目標は、チームを引っ張る存在となること。英語やIT分野について勉強を続け、業務に活かしていきたいと思っています。



オフィスにて

馬場萌未 心理社会学科哲学専攻
2022年卒業
アクセンチュア株式会社 勤務

略歴

2022年8月入社 金融サービスグループ勤務

**高度な専門性が求められる技術職。
地理学専攻で培った多くの知識が役立っています。**

航空測量を担う部署において、主に航空レーザ測量業務を担当しています。航空レーザ測量とは、航空機からレーザ光を照射し、地形や地物の高さを計測する測量手法の一種です。近年では豪雨災害対策や違法盛土調査が喫緊の課題となっていることから注目が集まっています。一般の方々目に触れる機会が少ない業界ですが、人々の暮らしの安心安全を陰ながら支える仕事にやりがいを感じています。在学中は「個」を強くするという教育理念の下、高校時代から興味があった地理学に全力で取り組みました。地理学専攻で学んだ多くの専門知識は現在の業務にも活かされています。特に地形学で学んだ地形学に関する知識は、測量して得られた地形図からどのような問題が生じているのかを推測するのに役立っています。大学で身につけた知識を業務で発揮できることは、仕事に対する大きなモチベーションにつながっています。

今後は業務の経験を積みながら、各種専門知識の習得や資格取得を目指し、測量からコンサルタントまでに対応できる技術者になりたいです。自分が主任技術者となり作成した地図が社会の役に立つ未来を描きながら努力を重ねていきます。



測量用航空機の前にて

村上翔 史学地理学科地理学専攻
2020年卒業
株式会社パスコ 勤務

略歴

2020年4月入社 関西事業部技術センター国土情報部勤務

入試情報

一般入試(学部別・全学部統一・大学入学共通テスト利用入試)は、すべてWeb出願です。

パソコン・スマートフォン・タブレットから出願できます。一般入試要項は、明治大学ホームページからダウンロードできます(11月上旬公開予定)ので、出願前に必ずご確認ください。特別入試・推薦入試では、Web出願を行いません。

各入学試験について、今後変更が生じた場合は、ホームページおよび各入学試験要項でお知らせしますのでご確認ください。

【入試の目的】 大学にとって入学試験とは、多様性を確保しながら、社会に有為の人材を送り出すために、目標とする人材を確保するための手段です。明治大学は「権利自由、独立自治」を建学の精神とし、「個を強くする」教育を展開しています。一般入試は主として「個を強くする」ための基礎学力の到達度を基準とする試験であり、特別入試は主として受験生が磨いてきた「個」の力を評価する試験です。文学部では、複数の入試制度を組み合わせることで、受験生がそれぞれの特長を発揮できる機会を提供し、活力ある大学を形成したいと考えています。

入学試験形態別募集人員

学科・専攻	文学科							史学地理学科					心理社会学科		
	日本文学専攻	英米文学専攻	ドイツ文学専攻	フランス文学専攻	演劇学専攻	文芸メディア専攻		日本史学専攻	アジア史専攻	西洋史学専攻	考古学専攻	地理学専攻	臨床心理学専攻	現代社会学専攻	哲学専攻
学部別入学試験	70名	68名	23名	24名	29名	43名		51名	21名	32名	24名	27名	24名	26名	20名
全学部統一入学試験	16名	18名	7名	8名	8名	7名		15名	6名	8名	7名	11名	11名	10名	8名
大学入学共通テスト利用入学試験	前3科目	7名	6名	3名	2名	3名	5名	6名	3名	4名	4名	4名	4名	3名	4名
	後5科目	3名	3名	2名	1名	1名	2名	4名	2名	1名	1名	1名	2名	2名	2名

■学部別入学試験

入学試験日	2月13日(金)	合格発表日時	2月20日(金) 9:30	手続締切日(消印有効)	3月3日(火)
出願期間(消印有効)	1月6日(火)～1月26日(月)	試験会場	本学キャンパス		
試験科目・配点	教科	試験科目			配点
	国語	『国語』(現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、古典探究)			100点
	外国語	『英語』(英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・表現Ⅰ～Ⅲ)、『ドイツ語』、『フランス語』から1科目選択			100点
	地理歴史	『歴史総合、世界史探究』、『歴史総合、日本史探究』、『地理総合、地理探究』から1科目選択			100点
	合計(3科目)				300点

■全学部統一入学試験

入学試験日	2月5日(木)	合格発表日時	2月12日(木) 9:30	手続締切日(消印有効)	3月3日(火)
出願期間(消印有効)	1月6日(火)～1月16日(金)	試験会場	東京(本学キャンパス)、神奈川(本学キャンパス)、札幌、仙台、名古屋、大阪、広島、福岡		
試験科目・配点	教科	試験科目			配点
	外国語	『英語』(英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・表現Ⅰ～Ⅲ)、『ドイツ語』、『フランス語』から1科目選択			100点
	国語	『国語』(現代の国語、言語文化)※漢文を除く			100点
	右記の4教科8科目のうちから1科目を選択し、受験する。2科目を受験した場合には、高得点の科目を利用する。	地理歴史、公民、理科	『歴史総合、世界史探究』、『歴史総合、日本史探究』、『地理総合、地理探究』、『公共、政治・経済』、『物理』(物理基礎・物理)、『化学』(化学基礎・化学)、『生物』(生物基礎・生物)から1科目選択		100点
	数学	『数学』(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B「数列」、数学C「ベクトル」)			300点

■大学入学共通テスト利用入学試験

前期	入学試験日(大学入学共通テスト)	1月17日(土)・1月18日(日) 「令和8年(2026年)度大学入学共通テスト受験案内」を参照してください。	合格発表日時	2月12日(木) 9:30	
	出願期間(消印有効)	1月6日(火)～1月16日(金)	手続締切日(消印有効)	3月3日(火)	
3科目方式	教科	試験科目			配点
	国語	『国語』			200点
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1科目 『英語』は、リーディング100点、リスニング100点とする。			200点
	右記の科目のうちから1科目を選択。(注)2科目以上を受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用する。『地理歴史』、『公民』及び『理科』は、第1解答科目・第2解答科目にかかわらず合否判定対象とする。	地理歴史 公民	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』 大学入学共通テスト利用入学試験の配点100点を200点に換算する。 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 大学入学共通テスト利用入学試験の配点100点を200点に換算する。		200点
	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』 大学入学共通テスト利用入学試験の配点100点を200点に換算する。			200点
理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 大学入学共通テスト利用入学試験の配点100点を200点に換算する。			600点	
試験科目・配点	教科	試験科目			配点
5科目方式	国語	『国語』			200点
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1科目 『英語』は、リーディング100点、リスニング100点とする。			200点
	右記の科目のうちから2科目を選択。(注)3科目以上を受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用する。『公民』及び『理科』は、第1解答科目・第2解答科目にかかわらず合否判定対象とする。(注)『数学』及び『理科』については、同一教科から2科目の選択は不可。	地理歴史 公民	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から1科目 大学入学共通テスト利用入学試験の配点100点を200点に換算する。2科目を受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用する。第1解答科目・第2解答科目にかかわらず合否判定対象とする。		200点
	数学	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』			200点(100点×2)
	理科	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』			200点(100点×2)
	理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』			800点

文学部 自己推薦特別入試

個性豊かで多彩な資質と目的を持ち、文学部で学ぶことに強い希望を有する者を受け入れる制度です。学問に対して意欲的で人間的な魅力を持った、本学部への志望理由が明確な学生を迎えることを目的としています。

■募集人員

文学科	日本文学	3名	史学地理学科	日本史学	3名
	英米文学	4名		アジア史	2名
	ドイツ文学	2名		西洋史学	2名
	フランス文学	5名		考古学	2名
	演劇学	5名		地理学	2名
	文芸メディア	3名		心理社会学科	臨床心理学 2名 現代社会学 3名 哲学 2名

■出願資格

次のIまたはIIの条件を満たす者

※ただし、I・IIの両方に該当し、IまたはIIのいずれかで、条件を満たさない場合は、出願資格なしとします。

I 日本の高校卒業予定者 次の4つの条件を満たす者。

1. 本学部の各専攻で勉学を強く希望し、第一志望として入学を志す者。
2. 次のいずれかを満たす者。
 - (1) 高等学校もしくは中等教育学校を2026年3月までに卒業見込みの者。または、高等学校在学中の留学等により卒業期が繰り下がり、2025年度内の卒業となった者。
※明治大学付属高等学校(明治・中野・八王子)からも出願可能です。
 - (2) 高等専門学校第3学年を2026年3月までに修了見込みの者。
 - (3) 文部科学大臣が認定もしくは指定した在外教育施設の当該課程を2025年4月1日から2026年3月31日までに修了または修了見込みの者。
 - (4) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。
※個別の入学審査を希望する場合は、8月22日(金)までに文学部事務室まで問い合わせること。
3. 第3学年1学期末まで、または前期末までの全体の学習成績の状況が3.5以上の者。さらに、史学地理学科の下記4専攻を志願する場合は、次の要件も満たすこと。
 - 日本史学専攻：日本史探究あるいは世界史探究、またはそれに準じる科目を3単位以上履修している者。
 - アジア史専攻：世界史探究、またはそれに準じる科目を3単位以上履修している者。
 - 西洋史学専攻：世界史探究、またはそれに準じる科目を3単位以上履修し、かつ英語の学習成績の状況が4.0以上の者。
 - 地理学専攻：地理探究、またはそれに準じる科目を3単位以上履修している者。
 (上記の「準じる科目」に、歴史総合やこれらに準じる科目は含まない。「準じる科目」であるかの可否は、本学部が判断します。)

なお、2学期制の高等学校等、本人の責に抛らない理由で第3学年1学期末まで、または前期末までの成績が記載された調査書を提出できない場合、第2学年修了時の学業成績が条件を満たす者

社会人特別入試

(出願期間：6月下旬にホームページ公開予定)

社会人を対象に、仕事での経験を活かしつつ大学で専門的な知識を修得してもらうことを目的に実施する試験です。

編入学試験

(出願期間：7月下旬にホームページ公開予定)

2年次・3年次に編入学するための学科試験と口頭試問を3月に実施しています。

学士入学試験

(出願期間：7月下旬にホームページ公開予定)

生涯教育への社会的要請に応じて、主として大学の既卒者を対象に行う試験です。出願資格は、国内の大学を卒業した者または卒業見込みの者です。可否は、小論文と口頭試問の成績によって決定しますが、本学部の卒業生および見込者は口頭試問のみ実施します。

4. 学内外の特定分野に優れた能力を発揮した者*1。自己アピールできるものを持っており、それを第三者に説明し、説得できる能力を有していること。

II 海外において外国の教育課程に基づく高等学校を卒業(予定)の者 次の5つの条件を満たす者。

1. 日本国籍を有する者または入管法による「永住者」もしくは入管特例法による「特別永住者」の在留資格を持つ者。
2. 本学部の各専攻で勉学を強く希望し、第一志望として入学を志す者。
3. 国の内外を問わず通常の学校教育課程12年以上を修了した者または修了見込みの者で、海外において外国の教育課程に基づく高等学校を2025年4月1日から2026年3月31日までに卒業(修了)または卒業(修了)見込みの者。
4. 成績証明書が提出でき、なおかつ特定の外国語検定を受験し、有効な公式スコアまたは合格を証明する書類を提出できる者。なお、国際バカロレア資格、Baccalauréat資格、Abitur資格を有する者またはSATを受験している者は、上記外国語検定試験の受験は不要である。
5. 学内外の特定分野に優れた能力を発揮した者*2。自己アピールできるものを持っており、それを第三者に説明し、説得できる能力を有していること。
*1 *2 詳しくは入試要項参照のこと

■第一次選考

出願期間	2025年9月26日(金)～10月2日(木)
選考方法	書類選考
合格発表	2025年10月22日(水) 郵送のみ

■第二次選考(第一次選考合格者)

出願期間	2025年10月23日(木)～10月28日(火)
選考日・方法	2025年11月15日(土) 小論文・口頭試問
合格発表	2025年11月19日(水)

自己推薦特別入試 志願者数・合格者数(2025年度)

学科	専攻	第一次選考(書類選考)		第二次選考(小論文・口頭試問)	
		志願者	合格者	志願者	合格者
文	日本文学	21	5	5	4
	英米文学	16	10	10	7
	ドイツ文学	6	5	5	3
	フランス文学	4	0	0	0
	演劇学	42	12	12	4
	文芸メディア	22	4	4	1
小計		111	36	36	19
史学地理	日本史学	23	5	5	5
	アジア史	5	4	3	2
	西洋史学	4	2	2	1
	考古学	10	4	4	2
	地理学	6	4	4	4
	小計		48	19	18
心理社会	臨床心理学	29	5	4	3
	現代社会学	36	3	3	2
	哲学	6	2	1	1
	小計		71	10	8
合計		230	65	62	39

※詳細については、必ず入試要項で確認してください。

■特別入試過去問題の請求について

直接来校するか郵送で請求してください。

【受付窓口】 駿河台キャンパス リパティタワー 4階 文学部事務室(窓口開室時間内)*1

【郵 送】 下記2点を封筒に入れて、申し込んでください。

1. ホームページより指定様式をダウンロード
2. 自宅住所、宛名を記載し、切手を貼付した返信用封筒(定型長形3号)

送付先

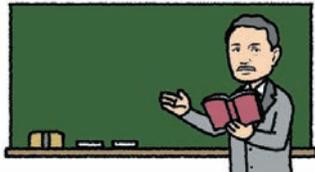
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1
明治大学文学部事務室 ○○入試過去問題係

*1 窓口開室時間についてはホームページでご確認ください。

明治大学文学部がわかる 9つのポイント

文学の伝統

名だたる文豪が教壇に



芥川賞・直木賞作家を輩出

授業の特徴

他学科・専攻科目も柔軟に



3学科14専攻による
「知の森」システム

ゼミナール

1年生からゼミ入室



4年間で
段階的に深める

文学科

演習+講義



様々な文化と言語を学び
「人間の生き方」を探究

史学地理学科

文献+現地調査



「人間社会と歴史」
に向き合う

心理社会学科

実習・実践的授業が豊富



「人間の心の問題」
に向き合う

卒業論文

徹底した個人指導



問題発見・
解決能力を養う

国際・留学

充実した留学プログラム



海外現地研修、長期・短期留学
など幅広いプログラムを提供

キャリア・資格取得

独自の支援が充実



資格という「強み」

詳しくはこちらを **CHECK!**

受験生のための学部選択ガイド Step into Meiji University

<https://www.meiji.ac.jp/stepinto/bungaku>



LINE @meijixam

一人ひとりにぴったりの入試やイベントの情報を
お知らせ。LINEだけのイベントもやってるよ!!



登録してくれた?

● 明治大学入試総合サイト

<https://www.meiji.ac.jp/exam/>

